

消 防 年 報

平成29年版



弘前地区消防事務組合

平成30年8月発行

表 紙

東化学1号車（平成29年度 東消防署に配備）

平成8年に東消防署に配備され、21年にわたり災害現場の第1線で活躍した旧化学車の更新車両として配備されたものです。

1500ℓの水槽と500ℓ薬液層を装備しており、化学消防ポンプ自動車として危険物火災等への対応はもとより、CAFS（圧縮空気泡消火システム）機能を搭載、水と空気と消火薬剤を圧縮混合して放射することで、水のみでの消火に比して、冷却効率が優位であることが証明されています。少量の水でも高い消火能力を有しているため、放水時に発生する無駄水や水損を回避でき、泡の木材に対する浸透力で再燃予防効果もあるため、一般建物火災においても大きな効果が得られています。

また、放水時のホース重量が大きく軽量化されることで、女性職員も取り扱い易く、消火活動の疲労軽減や機動力の向上が実現し、多様な消防戦術を用いることが可能となっています。

は じ め に

平成25年7月1日に弘前地区消防事務組合、黒石地区消防事務組合、平川市消防本部及び板柳町消防本部が統合し、3市3町2村（弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）を管轄する新たな弘前地区消防事務組合としてスタートしました。

この年報は、弘前地区消防事務組合の消防事情を広く紹介するとともに、今後の消防行政の資料として活用するために当組合の現勢並びに平成29年中の消防業務等の実態を編集したものです。

当組合の消防行政について、地域住民の認識と理解を深めていただく一助となれば幸いです。

平成30年8月

弘前地区消防事務組合消防本部

目 次

1 総務

弘前地区消防事務組合の沿革	1
弘前地区消防事務組合管内図 及び消防本部等配置図	2
組合関係市町村の 面積・人口・世帯数	2
弘前地区消防事務組合組織図	3
消防本部及び消防署の事務分掌	4
消防庁舎一覧表	10
消防職員階級別配置状況	11
消防職員階級別年齢調	12
消防職員階級別勤続年数調	13
職員の免許資格取得状況	14
職員研修等実施状況	15
平成29年度予算歳入歳出比較表	16
平成29年度関係市町村負担金状況／消防予算等の推移（5ヶ年間）	17

2 予防

市町村別防火対象物の状況	18
防火対象物の階数別状況	19
予防査察の実施状況	20
違反処理状況	21
防火管理者資格取得状況／防火管理者選任及び消防計画届出状況	22
訓練指導・講話・広報等状況／防災教育室利用状況	23
届出受付状況	24
平成29年度災害時要援護者防火防災診断実施状況	25
市町村別危険物施設の状況	26
危険物施設の状況／規模別危険物施設の状況	27
危険物施設の推移（5ヶ年間）／危険物関係各種届出・申請件数	28
危険物製造所等の処理状況	29

3 警防

消防車両等の保有状況	30
車両配置状況	31
主要資機材配置状況	33
林野火災対策機材保有状況	34
消防水利状況（市町村別）／（所属別）	35

4 通信指令

指令センターの機能について	37
通信設備状況	38
119番通報状況（月別）	39

1 1 9 番通報状況（時間帯別）・・・・・・・・・・・・・・・・	4 0
1 1 9 番通報件数の推移（5 ヶ年間）／医療機関紹介状況（科目別・月別）／ 医療機関紹介状況（5 ヶ年間）・・・・・・・・	4 1
5 火災	
平成29年における火災概要・・・・・・・・	4 2
火災の概況／火災の種別・・・・・・・・	4 3
住宅用火災警報器の普及・・・・・・・・	4 4
市町村別火災件数等の推移（5 ヶ年間）・・・・・・・・	4 5
管内火災件数等の推移（5 ヶ年間）・・・・・・・・	4 7
出火原因の状況・・・・・・・・	4 8
月別発生状況・・・・・・・・	4 9
市町村別、月別の火災件数／市町村別、曜日別の火災件数・・・・・・・・	5 0
市町村別、時間帯別の火災件数・・・・・・・・	5 1
覚知別火災件数・・・・・・・・	5 2
火災種別ごとの初期消火状況／初期消火の状況・・・・・・・・	5 3
6 救急	
救急業務の概況／署別救急出動件数の比較（対前年比）・・・・・・・・	5 4
救急出動件数の推移（5 ヶ年間）／市町村別救急出動件数の比較（対前年比）・・・・・・・・	5 5
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・	5 6
署別、事故種別救急業務実施状況・・・・・・・・	5 7
事故種別救急出動件数／月別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・	5 8
事故種別、覚知方法別出動件数／収容所要時間別、事故種別搬送人員・・・・・・・・	5 9
事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員・・・・・・・・	6 0
傷病程度別搬送人員／年齢区分別搬送人員／発生場所別搬送人員・・・・・・・・	6 1
時間帯別救急出動件数／応急手当の普及啓発活動の状況・・・・・・・・	6 2
津軽圏域救急告示医療機関一覧表・・・・・・・・	6 3
津軽地域小児救急病院等一覧表・・・・・・・・	6 4
医療機関別救急搬送状況・・・・・・・・	6 5
7 救助	
事故種別救助業務実施状況（対前年比）・・・・・・・・	6 6
8 消防団	
管内市町村消防団長・・・・・・・・	6 7
管内市町村消防副団長・・・・・・・・	6 8
管内市町村消防団車両配備状況・・・・・・・・	6 9
管内市町村階級別消防団員数・・・・・・・・	7 0
管内市町村在職年数別消防団員数／管内市町村年齢別消防団員数・・・・・・・・	7 1
管内市町村階級別消防団員年報酬／管内市町村消防団員出動手当・・・・・・・・	7 2
9 地域防災組織	
幼・少年消防クラブと婦人防火クラブ・・・・・・・・	7 3
平成29年度の活動状況（幼年消防クラブ／少年消防クラブ／婦人防火クラブ）・・・・・・・・	7 4

幼年消防クラブの状況・・・・・・・・・・・・・・・・	7 5
少年消防クラブの状況・・・・・・・・・・・・・・・・	7 7
婦人防火クラブの状況・・・・・・・・・・・・・・・・	7 8
弘前地区消防防災協会・・・・・・・・・・・・・・・・	7 9
弘前地区消防防災協会役員事業所名簿・・・・・・・・	8 0
弘前地区消防防災協会事業・・・・・・・・・・・・・・・・	8 1
10 付録	
明治以降の主な火災・・・・・・・・・・・・・・・・	8 2
明治以降の主な災害（火災を除く）・・・・・・・・	8 4
歴代消防長等・・・・・・・・・・・・・・・・	8 7
旧弘前地区消防事務組合の沿革・・・・・・・・	9 6
旧黒石地区消防事務組合の沿革・・・・・・・・	1 0 0
旧平川市消防本部の沿革・・・・・・・・	1 0 1
旧板柳町消防本部の沿革・・・・・・・・	1 0 2

総務

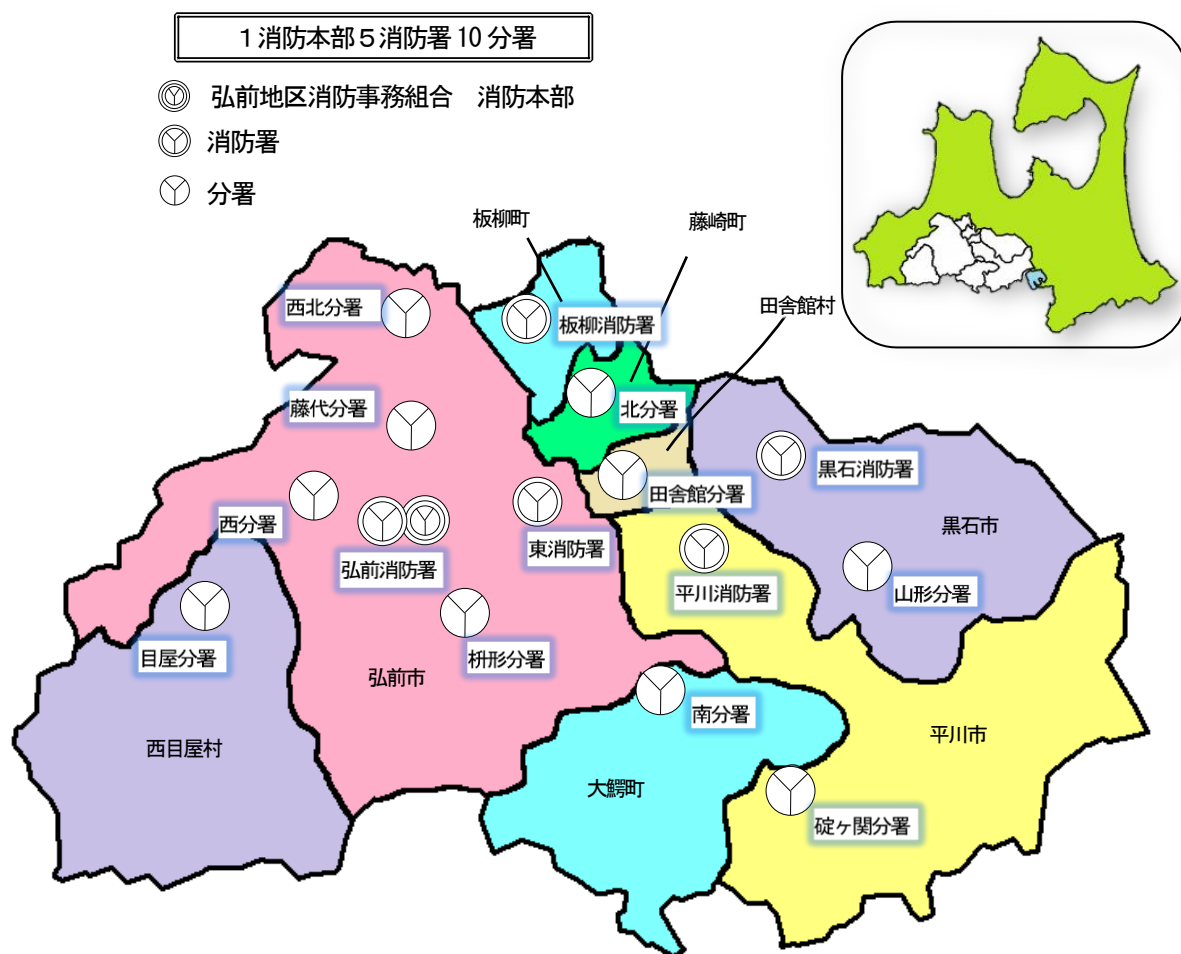


弘前地区消防事務組合の沿革（統合後）

年 月	状 況
平成 25 年 7 月	弘前地区消防事務組合に黒石地区消防事務組合、平川市消防本部、板柳町消防本部の 3 消防本部が統合、関係市町村が 3 市 3 町 2 村、職員定数が 476 名となった。 消防署組織規程改正により、弘前消防署、東消防署、黒石消防署、平川消防署へ「予防調査係」を、板柳消防署へ「総務警防係」と「予防救急係」を設置した。「東消防署碓ヶ関分署」を「平川消防署碓ヶ関分署」へ、分署の「警防係」を「総務警防係」へ改め、目屋分署、西北分署、碓ヶ関分署へ「予防救急係」を置いた。 黒石消防署に指揮隊車を配備
平成 26 年 3 月	弘前地区消防事務組合マスコットキャラクターが「消防犬 火けしくん」に決定
4 月	消防本部組織規則改正により人材育成課を新設し、「人事係」と「研修厚生係」を設け、消防本部 5 課制とした。
5 月	東消防署新消防庁舎での業務開始
12 月	北分署新消防庁舎での業務開始（平成 26 年 12 月 1 日全面供用開始）
	東消防署、平川消防署に指揮隊車を配備
平成 27 年 3 月	東消防署に小型動力ポンプ付水槽車を枳形分署から移動更新配備
4 月	東消防署に防災教育室を開設し、全面供用開始
10 月	高機能消防指令センター運用開始 消防本部組織規則改正により「通信指令課 通信係」を「通信指令課 通信統制係」、「通信指令課 情報管理係」、「通信指令課 システム管理係」に改めた。
平成 28 年 3 月	黒石消防署に資機材搬送車を東消防署から移動配備 東消防署に重機及び重機搬送車を配備（国有財産等無償使用）

弘前地区消防事務組合管内図及び消防本部等配置図

(平成30年4月1日現在)



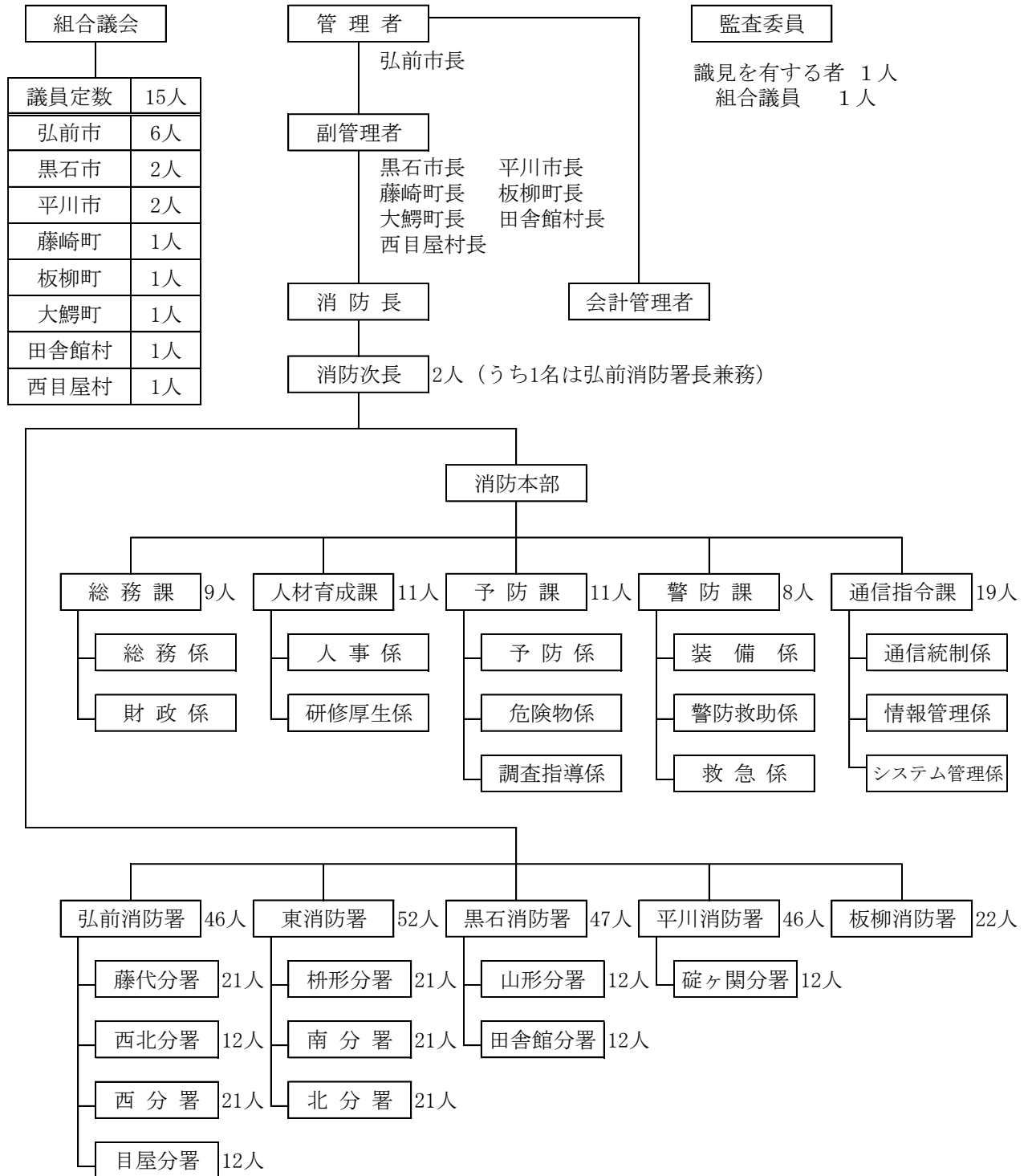
組合関係市町村の面積・人口・世帯数

(平成30年3月31日 住民基本台帳調)

市町村	区分	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数
合 計		1,598.23	285,838	115,863
弘 前 市		524.20	172,500	71,368
黒 石 市		217.05	33,789	13,705
平 川 市		346.01	31,522	11,859
藤 崎 町		37.29	15,139	5,954
板 柳 町		41.88	13,856	5,477
大 鰐 町		163.43	9,751	4,228
田 舎 館 村		22.35	7,929	2,738
西 目 屋 村		246.02	1,352	534

弘前地区消防事務組合組織図

(平成30年4月1日現在)



※職員数は、平成30年4月1日現在の配置人員。

消防本部及び消防署の事務分掌

消防本部の事務分掌

総務課

総務係

- 1 消防本部の企画調整、その他重要事項の調査研究に関する事。
- 2 儀式及び行事に関する事。
- 3 物品等の調達に関する事。
- 4 庁舎建設、工事、修繕及び委託契約等に関する事。
- 5 請負契約及び物品の購入に関する事。
- 6 議会に関する事。
- 7 監査に関する事。
- 8 所属長の招集及び会議に関する事。
- 9 消防署の所管に属しない事務に関する事。
- 10 消防長会に関する事。
- 11 行政文書の開示に係る事務に関する事。
- 12 公印の管理に関する事。
- 13 文書の収発、保存及び廃棄に関する事。
- 14 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 15 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 16 消防本部各課に係る事務の連絡調整、消防長の事務補助その他消防本部内の他課の所管に属しない事務に関する事。
- 17 ホームページに関する事。
- 18 広聴及び広報の統括に関する事。
- 19 広聴及び広報に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 20 その他総務に関する事。

財政係

- 1 財産の管理の統括に関する事。
- 2 予算、決算及び経理に関する事。
- 3 決算統計に関する事。
- 4 起債及び一時借入金の申請、借入及び償還に関する事。
- 5 消防施設の建設計画及び維持管理に関する事。
- 6 財政計画に関する事。
- 7 基金の統括管理に関する事。
- 8 公有財産の管理及び調整に関する事。
- 9 月例現金出納検査に関する事。
- 10 その他財政に関する事。

人材育成課

人事係

- 1 消防本部の組織、その他重要事項の調査研究に関する事。
- 2 人事に関する事。
- 3 職員の採用試験に関する事。
- 4 表彰、叙勲等に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 5 人事記録に関する事。
- 6 人事評価に関する事。
- 7 職員の昇任試験並びに任免、分限、懲戒に関する事。
- 8 職員の交通事故、違反等及び不祥事に関する事並びに懲戒審査委員会に関する事。
- 9 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関する事。
- 10 職員の服務及び規律に関する事。
- 11 広聴及び広報に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 12 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 13 その他人材育成業務に関する事。

研修厚生係

- 1 消防職員委員会に関する事。
- 2 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関する事。
- 3 職員の研修企画及び研修派遣に関する事。
- 4 職員の保健、衛生、安全、元氣回復及び厚生福利に関する事。
- 5 共済組合事務に関する事。
- 6 職員の公務災害補償等に関する事。
- 7 被服等の貸与、給与に関する事。
- 8 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 9 職員の意見発表に関する事。
- 10 その他研修厚生に関する事。

予防課

予防係

- 1 予防業務の企画及び調査研究に関する事。
- 2 建築確認等の同意事務に関する事。
- 3 消防用設備等の着工及び設置の届出に関する事。
- 4 防火管理及び防災管理に関する事。
- 5 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 6 防火対象物点検及び防災管理点検の特例認定に関する事。
- 7 防火対象物工事等計画の指導に関する事。
- 8 その他予防業務に関する事。

危険物係

- 1 危険物施設の検査、査察及び指導に関すること。
- 2 危険物施設の申請書等の受理、審査及び指導に関すること。
- 3 危険物施設の検査手数料等に関すること。
- 4 危険物施設に係る調査、統計及び報告に関すること。
- 5 危険物流出等の事故原因の調査に関すること。
- 6 防災協会に関すること。
- 7 条例、規則等の制定及び改廃に関すること。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関するものを除く。)
- 8 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関すること。(他課が所掌する事務に関するものを除く。)
- 9 その他危険物業務に関すること。

調査指導係

- 1 立入検査及び違反処理に関すること。
- 2 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- 3 広聴及び広報に関すること。(他課が所掌する事務に関するものを除く。)
- 4 火災統計、報告に関すること。
- 5 防火基準適合表示の審査、指導に関すること。
- 6 指定催しの計画、指導に関すること。
- 7 証明事務に関すること。
- 8 防火クラブ等に関すること。
- 9 条例、規則等の制定及び改廃に関すること。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関するものを除く。)
- 10 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関すること。(他課が所掌する事務に関するものを除く。)
- 11 その他調査指導業務に関すること。

警防課

警防救助係

- 1 警防救助業務の基本方針及び調査研究に関すること。
- 2 警防訓練の基本方針及び実施計画に関すること。
- 3 消防協力者表彰に関すること。
- 4 消防警戒区域立入許可証の交付等に関すること。
- 5 消防相互応援協定及び受援計画に関すること。
- 6 国民保護計画、地域防災計画、水防計画に関すること。
- 7 消防団との連絡調整に関すること。
- 8 救助業務計画に関すること。
- 9 緊急消防援助隊に関すること。
- 10 警防救助に係る統計に関すること。
- 11 災害の指揮及び警防本部に関すること。
- 12 災害時の記録編纂に関すること。

- 13 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。 (他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 14 その他警防救助業務に関する事。

救急係

- 1 救急業務の基本方針及び調査研究に関する事。
- 2 救急業務計画に関する事。
- 3 患者等搬送事業に係る認定及び指導に関する事。
- 4 救急医療機関との連絡調整に関する事。
- 5 応急手当の普及に関する事。
- 6 救急に係る統計に関する事。
- 7 救急車両に係る国庫補助の申請に関する事。
- 8 メディカルコントロール協議会に関する事。
- 9 搬送等証明書の指導、助言に関する事。
- 10 救急活動記録票の検証に関する事。
- 11 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 12 その他救急業務に関する事。

装備係

- 1 自動車及び消防機関器具の整備計画に関する事。
- 2 自動車の運転管理及び安全管理に関する事。
- 3 消防年報に関する事。
- 4 消防水利に関する事。
- 5 公用車の事故調査及び処理に関する事。
- 6 消防車両に係る国庫補助の申請に関する事。
- 7 開発行為に係る協議に関する事。
- 8 消防力の整備指針に関する事。
- 9 広聴及び広報に関する事。(他課が所掌する事務に関する事を除く。)
- 10 その他消防装備に関する事。

通信指令課

通信統制係

- 1 通信業務の基本方針及び調査研究に関する事。
- 2 出動指令業務に関する事。
- 3 通信施設の調査研究及び整備計画に関する事。
- 4 各種報告に関する事。
- 5 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。(他課が所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。)
- 6 その他通信統制に関する事。

情報管理係

- 1 防災関係機関との連絡調整に関する事。
- 2 火災警報の発令及び解除に関する事。

- 3 気象情報に関すること。
- 4 情報セキュリティ対策に関すること。
- 5 情報公開及び個人情報保護の取扱事務に関すること。（他課が所掌する事務に関するものを除く。）
- 6 広聴及び広報に関すること。（他課が所掌する事務に関するものを除く。）
- 7 その他情報管理に関すること。

システム管理係

- 1 通信訓練の基本方針及び実施計画に関すること。
- 2 通信施設の維持管理に関すること。
- 3 情報通信ネットワーク及びコンピューター機器等の維持管理に関すること。
- 4 その他システム管理に関すること。

消防署の事務分掌

総務第一係、総務第二係（板柳消防署を除く）

- 1 文書の收受、発送及び整理保管に関する事項
- 2 公印の保管に関する事項
- 3 職員の教養及び服務に関する事項
- 4 庁舎管理及び環境整備に関する事項
- 5 時間外勤務手当、特殊勤務手当及び管内旅行命令に関する事項
- 6 消防隊の編成、通信勤務及び非常召集に関する事項
- 7 他の係に属さない事項

警防救助第一係、警防救助第二係（板柳消防署を除く）

- 1 職員の訓練及び安全管理に関する事項
- 2 消防水利の保全、管理及び地理に関する事項
- 3 車両及び車両積載器具等の保全整備及び取扱い指導に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 現場指揮に関する事項
- 6 救助業務及び救助技術に関する事項
- 7 その他警防、救助に関する事項

救急第一係、救急第二係（板柳消防署を除く）

- 1 救急業務に関する事項
- 2 救急資器材の管理及び救急薬品の保守管理に関する事項
- 3 救急技術の訓練及び指導に関する事項
- 4 救急記録及び統計に関する事項
- 5 救急資器材の滅菌及び汚物の処理に関する事項
- 6 搬送証明の交付に関する事項
- 7 その他救急に関する事項

予防第一係、予防第二係（板柳消防署を除く）

- 1 予防査察及び危険物取締りに関する事項
- 2 火災予防の指導、広報及び宣伝に関する事項

- 3 消防訓練に関する事項
- 4 消防用設備等の点検報告に関する事項
- 5 予防関係の証明に関する事項
- 6 その他予防に関する事項

調査指導第一係、調査指導第二係（板柳消防署を除く）

- 1 火災調査に関する事項
- 2 火災の証明に関する事項
- 3 火災予防条例の届出等に関する事項
- 4 防火対象物の違反処理に関する事項
- 5 その他調査指導に関する事項

総務警防第一係、総務警防第二係（板柳消防署のみ）

- 1 職員の教養、訓練及び安全管理に関する事項
- 2 車両及び車両積載器具等の保全整備と取扱い指導に関する事項
- 3 消防水利の保全に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 他の係に属さない事項

予防救急第一係、予防救急第二係（板柳消防署のみ）

- 1 火災予防に関する事項
- 2 予防業務に関する事項
- 3 消防訓練に関する事項
- 4 救急業務に関する事項
- 5 証明事務に関する事項
- 6 その他予防、救急に関する事項

分署の事務分掌

総務警防第一係、総務警防第二係

- 1 職員の教養、訓練及び安全管理に関する事項
- 2 車両及び車両積載器具等の保全整備と取扱い指導に関する事項
- 3 消防水利の保全に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 他の係に属さない事項

予防救急第一係、予防救急第二係

- 1 火災予防に関する事項
- 2 予防業務に関する事項
- 3 消防訓練に関する事項
- 4 救急業務に関する事項
- 5 証明事務に関する事項
- 6 その他予防、救急に関する事項

消防庁舎一覽表

(平成30年4月1日現在)

名 称	所 在 地	電話番号	面積 (㎡)		構 造	竣工 年月
			敷地面積	延面積		
消防本部	弘前市大字本町2番地1	(代)0172(32)5101	2,274.69	3,819.44	SRC造 地下1階 地上4階 塔屋1階	H13.3
弘前消防署		0172(32)5199				
弘前消防署 藤代分署	弘前市大字浜の町東 三丁目1番地11	0172(34)1317	704.63	218.70	鉄骨造 平屋建	S63.12
弘前消防署 西北分署	弘前市大字小友字神原 371番地2	0172(93)3310	989.52	495.00	鉄骨造一部2階建	S56.12
弘前消防署 西分署	弘前市大字鳥井野字宮本 301番地2	0172(82)3311	(5,012.07)	626.73	鉄骨造 平屋建	H24.3
弘前消防署 目屋分署	中津軽郡西目屋村大字 田代字神田56番地	0172(85)3119	(1,854.58)	354.24	鉄骨一部木造 一部 2階建	H11.3
				(136.54)		
東消防署	弘前市大字城東中央 五丁目6番地11	0172(27)1151	3,081.15	2018.19	鉄骨造 4階建	H26.12
東消防署 杵形分署	弘前市大字豊原一丁目 3番地9	0172(33)4311	394.11	380.54	鉄骨造 一部2階建	H3.2
東消防署 南分署	南津軽郡大鰐町大字蔵館 字金坂57番地1	0172(48)2108	1,668.24	408.50	木造一部鉄骨造 平 屋建	S61.3
東消防署 北分署	南津軽郡藤崎町大字藤崎 字中豊田7番地3	0172(75)3333	(2,686.16)	(626.68)	鉄骨造 平屋建	H26.12
黒石消防署	黒石市迫子野木一丁目 576番地	0172(53)1000	(6,904.93)	(2,958.83)	SRC造 2階建	H7.6
黒石消防署 山形分署	黒石市大字上山形字村岸 9番地2	0172(54)8330	(1,359.67)	(291.00)	鉄骨造 平屋建	S55.12
黒石消防署 田舎館分署	南津軽郡田舎館村大字 八反田字古館206番地1	0172(58)2962	(1,156.50)	(417.81)	鉄骨造 平屋建	H7.11
平川消防署	平川市平田森前田 331番地	0172(44)3122	(5,554.00)	(1,807.00)	鉄骨造 2階建	H2.2
平川消防署 碓ヶ関分署	平川市碓ヶ関鯨森 67番地2	0172(45)2240	(1,009.13)	(423.63)	鉄骨造 一部2階建	S55.9
板柳消防署	北津軽郡板柳町大字 灰沼字岩井70番地	0172(73)2339	(2,627.00)	(882.13)	鉄骨造 2階建	S50.12

※建築面積は庁舎のみ。()は、所在市町村所有である。

消防職員階級別配置状況

(平成30年4月1日現在)

階 級 所 属		現 員	消 防 吏 員							
			消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計		438(17)	1	6	9	66	105(1)	145(5)	42(3)	64(8)
消 防 本 部		60(3)	1	1	5	12	21(1)	20(2)		
	総 務 課	11	1	1	1	2	4	2		
	人 材 育 成 課	11(1)			1	2	3(1)	5		
	予 防 課	11(2)			1	2	5	3(2)		
	警 防 課	8			1	2	3	2		
	通 信 指 令 課	19			1	4	6	8		
弘 前 消 防 署 管 轄		112(5)		1	1	16	26	36(2)	13	19(3)
	弘 前 消 防 署	46(3)		1	1	8	10	16(1)	3	7(2)
	藤 代 分 署	21				2	4	6	4	5
	西 北 分 署	12				2	4	4	1	1
	西 分 署	21(2)				2	4	6(1)	4	5(1)
	目 屋 分 署	12				2	4	4	1	1
東 消 防 署 管 轄		115(5)		1	1	14	22	36(1)	17(1)	24(3)
	東 消 防 署	52(3)		1	1	8	10	18(1)	5(1)	9(1)
	枅 形 分 署	21				2	4	6	4	5
	南 分 署	21				2	4	6	4	5
	北 分 署	21(2)				2	4	6	4	5(2)
黒 石 消 防 署 管 轄		71(2)		1	1	12	18	25	5	9(2)
	黒 石 消 防 署	47(2)		1	1	8	10	17	3	7(2)
	山 形 分 署	12				2	4	4	1	1
	田 舎 館 分 署	12				2	4	4	1	1
平 川 消 防 署 管 轄		58(2)		1	1	10	14	20	4(2)	8
	平 川 消 防 署	46(2)		1	1	8	10	16	3(2)	7
	碓 ヶ 関 分 署	12				2	4	4	1	1
板 柳 消 防 署		22		1		2	4	8	3	4

() については、女性消防吏員

消防職員階級別年齢調

(平成30年4月1日現在)

区 分 年 齢	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	438	1	6	9	66	105	145	42	64
18 歳	1								1
19 "	2								2
20 "	6								6
21 "	7								7
22 "	15								15
23 "	2								2
24 "	9								9
25 "	16						1	7	8
26 "	14						2	8	4
27 "	5							2	3
28 "	22						9	10	3
29 "	11						5	4	2
30 "	15						14	1	
31 "	11						6	4	1
32 "	21						17	3	1
33 "	8						8		
34 "	7						6	1	
35 "	3						3		
36 "	11						11		
37 "	8					1	7		
38 "	11					1	10		
39 "	12					3	9		
40 "	12					7	5		
41 "	16					7	9		
42 "	21					8	13		
43 "	18					11	6	1	
44 "	23					21	2		
45 "	15				3	11	1		
46 "	16				7	8	1		
47 "	20				5	15			
48 "	4				3	1			
49 "	6				3	3			
50 "	13				11	2			
51 "	7				6	1			
52 "	2				1	1			
53 "	6		1		3	2			
54 "	8			2	6				
55 "	3			1	1	1			
56 "	5		1		4				
57 "	11		3	1	7				
58 "	7			4	3				
59 "	8	1	1	1	3	1		1	
平均年齢	38.5	59.0	56.5	56.8	51.6	44.6	35.4	29.0	23.5

消防職員階級別勤続年数調

(平成30年4月1日現在)

区 分 年 齢	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	438	1	6	9	66	105	145	42	64
1 年 未 満	5								5
1 年 以上 2 年 未満	11								11
2 年 " 3 年 "	11								11
3 年 " 4 年 "	10								10
4 年 " 5 年 "	27								27
5 年 " 6 年 "									
6 年 " 7 年 "	15						2	13	
7 年 " 8 年 "	25						9	16	
8 年 " 9 年 "	24						18	6	
9 年 " 10 年 "	7						4	3	
10 年 " 11 年 "	24						22	2	
11 年 " 12 年 "	4						4		
12 年 " 13 年 "	14						14		
13 年 " 14 年 "									
14 年 " 15 年 "	8					1	7		
15 年 " 16 年 "	4						4		
16 年 " 17 年 "	10					1	9		
17 年 " 18 年 "	2					1	1		
18 年 " 19 年 "	13					4	9		
19 年 " 20 年 "	5					2	3		
20 年 " 21 年 "	4						4		
21 年 " 22 年 "	17				1	8	8		
22 年 " 23 年 "	21				1	12	8		
23 年 " 24 年 "	31				3	19	9		
24 年 " 25 年 "	18				3	6	8	1	
25 年 " 26 年 "	18				3	14	1		
26 年 " 27 年 "	18				4	13	1		
27 年 " 28 年 "	17				6	11			
28 年 " 29 年 "	10				4	6			
29 年 " 30 年 "	4				2	2			
30 年 " 31 年 "	4			1	2	1			
31 年 " 32 年 "	4		1		3				
32 年 " 33 年 "	8				8				
33 年 " 34 年 "	13		1	2	7	3			
34 年 " 35 年 "	4		2		1	1			
35 年 " 36 年 "	5		1	1	3				
36 年 " 37 年 "	2				2				
37 年 " 38 年 "	4			1	2			1	
38 年 " 39 年 "	10		1	2	7				
39 年 以 上	7	1		2	4				
平 均 年 数	23.7	40.0	34.1	35.8	30.9	24.2	14.4	8.2	2.6

職員の免許資格取得状況

(平成30年4月1日現在)

階級別 免許別		計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
機械運転・操作・整備関係	大型自動車	290	1	3	6	56	93	110	20	1
	中型自動車	100			1	3	5	59	26	6
	中型自動車 8 t 限定	273	1	6	8	63	101	85	7	2
	準中型自動車	1							1	
	準中型自動車 5 t 限定	162			1	3	5	60	34	59
	大型特殊自動車	75		1	2	10	21	30	9	2
	けん引	3				1	1	1		
	自動二輪車 (大型)	32			1	4	11	11	3	2
	自動二輪車 (中型)	128		3		25	32	44	11	13
	三級整備士 (シヤシ)	1					1			
	玉掛技能	157		2	3	28	53	67	4	
	移動式クレーン運転業務	158		1	3	28	55	68	3	
	クレーン運転業務特別教育講習	6				1	2	3		
	小型船舶操縦士 (2 級)	46		1	2	13	18	12		
	車両系建設機械 (整地等)	45				8	12	22	3	
	車両系建設機械 (解体)	34				4	8	20	2	
	小型車両系 (整地)	16					6	7	1	2
通信関係	第一級陸上特殊無線技士	1					1			
	第二級陸上特殊無線技士	288		5	9	62	94	111	5	2
	第三級陸上特殊無線技士	137				2	9	34	36	56
	第三級アマチュア無線技士	1					1			
	第四級アマチュア無線技士	9				4	3	2		
予防関係	予防技術資格者 (防火査察専門員)	66		2		5	23	29	6	1
	予防技術資格者 (消防用設備等専門員)	24		2		2	10	10		
	予防技術資格者 (危険物専門員)	11				2	3	6		
	危険物取扱者 (甲)	3					2		1	
	危険物取扱者 (乙 三)	9					2	3	2	2
	危険物取扱者 (乙 四)	72	1	1		7	14	21	9	19
	危険物取扱者 (丙)	24				6	10	3	3	2
	消防設備士 (甲 四)	2				1				1
	消防設備士 (乙 六)	14				2	5	2	3	2
救急関係	消防設備士 (乙 七)	1			1					
	救急救命士	107			3	23	28	36	5	12
	気管挿管認定救命士	96			3	23	28	33	4	5
	薬剤投与認定救命士	98			3	20	28	35	4	8
	処置拡大 2 行為	92				17	28	35	4	8
	救急標準課程又は救急科	320				20	78	136	37	49
	救急Ⅰ課程	95	1	5	9	47	31	1	1	
	救急Ⅱ課程	91	1	6	9	45	28	1	1	
	応急手当指導員	401		2	7	60	103	143	41	45
その他	潜水士	36			1	5	10	12	5	3
	第二種酸素欠乏危険作業主任者	135		1	3	20	48	56	6	1
	特定化学物質等作業主任者	67			1	18	33	15		
	衛生管理者	9		1	1	1	3	2	1	
	ガス溶接技能	94		1	4	19	38	27	4	1
	電気工事士 (二 種)	8			1	1	2	1	1	2
	ボイラー技士 (二 級)	10				3	2	3	2	
	建築士 (二 級)	1				1				
	火薬取扱保安責任者	2				1		1		

職員研修等実施状況

(平成30年4月1日現在)

学校教育

課 題		対 象	回数	期 間	人 員
消防大学校	緊急消防援助隊教育科 指揮隊長コース	消防司令	1	H29.5.8 ～ H29.5.18	1
	緊急消防援助隊教育科 NBCコース	消防司令補	1	H30.2.26 ～ H30.3.16	1
	幹部科	消防司令補	1	H29.8.22 ～ H30.10.6	1
		消防司令	1	H29.10.16 ～ H29.12.1	1
	火災調査科	消防司令補	1	H29.6.8 ～ H29.7.27	1
	予防科	消防司令補	1	H30.1.11 ～ H30.3.1	1
	新任教官科	消防司令補	1	H30.3.6 ～ H30.3.16	1
	危機管理防災教育科 危機管理・国民保護コース	消防司令	1	H29.6.1 ～ H29.6.7	1
県消防学校	危機管理防災教育科 女性消防吏員活躍推進講習会	消防士長	1	H29.12.14 ～ H29.12.22	1
	初任科	消防士	1	H29.4.6 ～ H29.9.26	11
	救助科	消防士長	1	H29.10.5 ～ H29.11.2	5
	救急科	消防士	1	H30.1.9 ～ H30.3.2	8
	危険物科	消防士長	1	H29.11.27 ～ H29.12.1	3
	中級幹部科	消防司令補	1	H29.11.7 ～ H29.11.15	3
	予防査察科	消防士長	1	H30.3.5 ～ H30.3.16	5
	特殊災害科	消防司令補・消防士長	1	H30.3.6 ～ H30.3.14	5

研 修

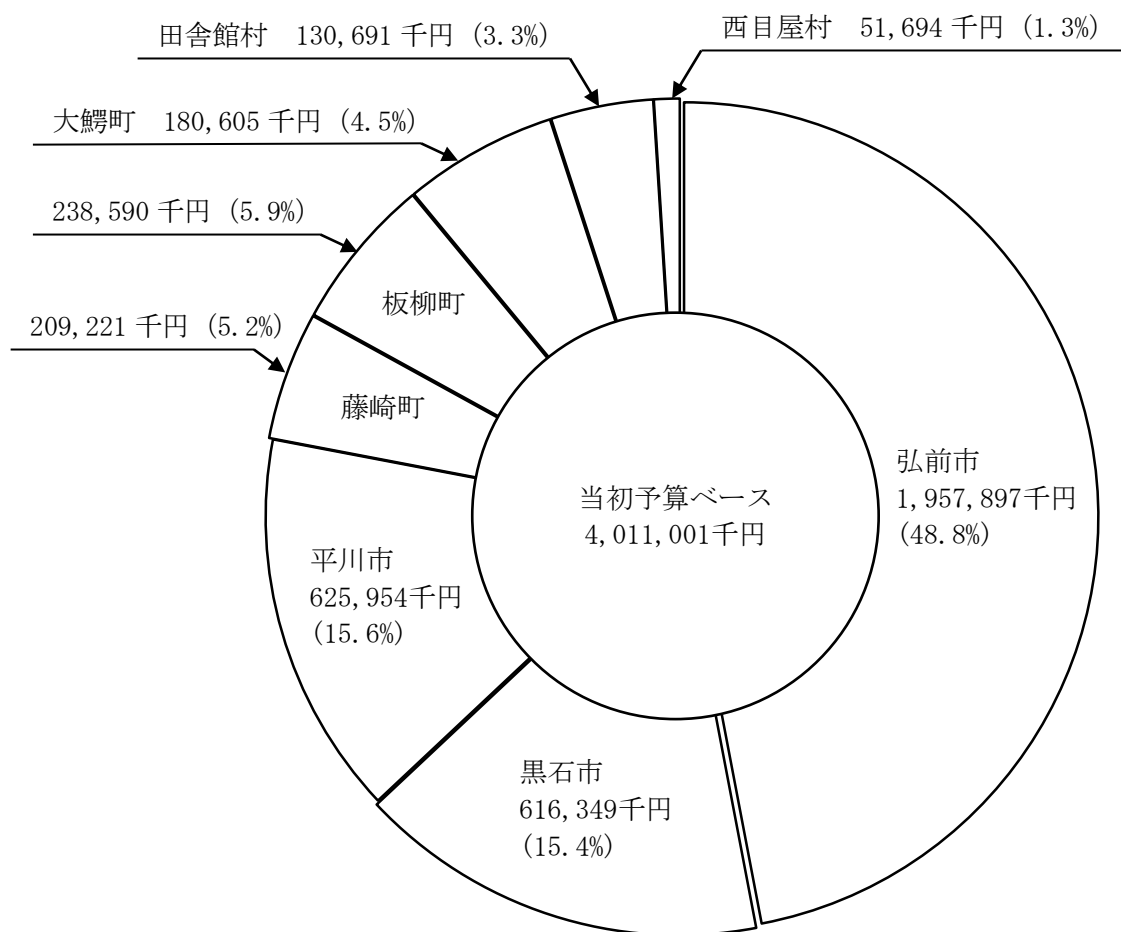
課 題		対 象	回数	期 間	人 員
弘前市 研修	女性活躍推進研修 BOSS 塾	消防司令長・消防司令	1	H29.7.13	6
	女性活躍推進研修女志塾	女性職員	1	H29.7.14	2
	レジリエンス向上研修	消防司令～消防副士長	1	H29.11.6	8
東北自治 研修所	OJT指導者養成研修	消防司令補	1	H29.5.17 ～ H29.5.19	1
	JKET指導者養成研修	消防司令補	1	H29.6.21 ～ H29.6.23	1
	接遇研修指導者養成研修	消防司令補	1	H29.6.7 ～ H29.6.9	1
	ハラスメント防止指導者養成研修	消防司令	1	H29.7.6 ～ H29.7.7	1
	研修企画・運営者研修	消防司令補	1	H29.7.11 ～ H29.7.13	1
地方公会計特別研修		消防司令補	1	H29.4.10 ～ H29.4.14	2
海上自衛隊大湊水中処分隊合同潜水研修		潜水土士	1	H29.12.17 ～ H29.12.21	2
横浜市消防局査察課実務研修		消防士長	1	H29.8.28 ～ H29.9.8	1
調査技術会議研修会		消防士長	1	H29.9.15	1
全国消防協会東北地区支部予防・広報講習会		消防士長	1	H29.11.16 ～ H29.11.17	1
消防・救急緊急自動車運転技能者講習		消防士長	1	H29.12.10 ～ H29.12.14	1
違反是正実務研修		消防司令補	1	H30.2.22 ～ H30.2.23	1
救急実務講習会		消防司令補	1	H29.10.11 ～ H29.10.12	1
消防財政実務研修会		消防司令・消防士長	1	H29.9.6	2
全国消防長会東北支部消防署長研修会		消防監	1	H29.8.17 ～ H29.8.18	3
全国消防長会東北支部警防実務研究会		消防司令	1	H29.10.3	2
指導救命士養成研修		消防司令補	2	H29.5.15 ～ H29.6.23	1
				H29.6.28 ～ H29.8.9	1
救急救命東京研修所 救急救命士養成課程		救急救命士	2	H29.4.5 ～ H29.9.29	2
				H29.9.1 ～ H30.3.12	1
救急医療業務実地講習		救急救命士	1	H30.1.15 ～ H30.1.19	1
救急救命士気管挿管病院実習		救急救命士	1	H29.11～H30.3 (30症例)	4
救急救命士生涯教育		救急救命士	1	H29.10～H30.3 (4日間)	84

平成30年度 予算歳入歳出比較表

(単位：千円)

区 分		本年度予算		前年度予算		比較 (A－B)
		金額(A)	構成比%	金額(B)	構成比%	
歳 入	1 分担金及び負担金	4,011,001	91.4	4,037,027	96.1	△26,026
	2 使用料及び手数料	1,810	0.0	2,010	0.1	△200
	3 財産収入	7	0.0	28	0.0	△21
	4 繰入金	66,001	1.5	120,000	2.9	△53,999
	5 繰越金	1,000	0.0	1,000	0.0	0
	6 諸収入	20,533	0.5	13,337	0.3	7,196
	7 組合債	290,100	6.6	26,500	0.6	263,600
	合 計	4,390,452	100.0	4,199,902	100.0	190,550
歳 出	1 議会費	1,117	0.0	2,866	0.1	△1,749
	2 総務費	375	0.0	419	0.0	△44
	3 消防費	3,966,595	90.4	3,773,096	89.8	193,499
	4 公債費	342,240	7.8	342,721	8.2	△481
	5 基金積立金	79,125	1.8	79,800	1.9	△675
	6 予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0
	合 計	4,390,452	100.0	4,199,902	100.0	190,550
性 質 別 歳 出	人件費	3,302,034	75.2	3,312,566	78.9	△10,532
	物件費	293,511	6.7	292,375	7.0	1,136
	維持補修費	5,732	0.1	4,531	0.1	1,201
	扶助費	49,455	1.1	48,135	1.1	1,320
	補助費等	16,188	0.4	19,971	0.5	△3,783
	普通建設事業費	301,167	6.9	98,803	2.3	202,364
	公債費	342,240	7.8	342,721	8.2	△481
	積立金	79,125	1.8	79,800	1.9	△675
	予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0
	合 計	4,390,452	100.0	4,199,902	100.0	190,550

平成30年度 関係市町村負担金状況



消防予算等の推移（5ヶ年間）

年 度	消防予算（千円）	一世帯当り（円）	住民一人当り（円）
26	6,056,273	49,433	20,271
27	4,662,505	37,961	15,785
28	4,276,174	34,691	14,646
29	4,199,902	36,373	14,526
30	4,390,452	37,893	15,360

防 予



市町村別防火対象物の状況

(平成30年3月31日現在)

市町村別 用途別			合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰯 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村
合計			9,841	6,579	1,085	808	414	402	296	192	65
1	イ	劇場・映画館等	16	8	2	2	3			1	
	ロ	公会堂・集会場	372	166	45	63	26	27	20	20	5
2	イ	キャバレー等	0								
	ロ	遊技場・ダンスホール	31	21	5		2	2	1		
	ハ	性風俗関連店舗	0								
	ニ	カラオケボックス等	5	5							
3	イ	待合・料理店等	3	1	2						
	ロ	飲食店	248	190	30	11	3	7	5	2	
4		百貨店・マーケット等	419	277	53	29	18	24	10	8	
5	イ	旅館・ホテル	231	102	60	7		9	29	12	12
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	2,552	2,189	162	89	47	36	16	11	2
6	イ	病院・診療所等	243	172	26	17	10	10	6	2	
	ロ	老人福祉施設等	227	138	29	16	11	13	9	9	2
	ハ	デイサービス等	347	220	36	30	17	14	20	9	1
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	26	18	5	2	1				
7		小・中・高・大・各種学校等	327	233	25	35	16	11	3	2	2
8		図書館・博物館等	17	7	3	2	1	2		2	
9	イ	蒸気浴場等	0								
	ロ	公衆浴場等	37	16	3	13	1	1			3
10		車両の停車場	0								
11		神社・寺院・教会等	190	120	22	13	12	10	10	3	
12	イ	工場・作業場	1,045	549	165	120	55	49	42	59	6
	ロ	スタジオ等	0								
13	イ	自動車庫車庫・駐車場	170	95	21	26	9	9	6	3	1
	ロ	特殊格納庫	0								
14		倉庫	1,303	744	148	148	116	83	36	21	7
15		前各項に該当しない事業所	927	554	115	112	36	32	46	15	17
16	イ	特定を含む複合用途	651	445	68	50	19	32	23	9	5
	ロ	非特定の複合用途	397	255	58	22	11	31	14	4	2
16の2		地下街	0								
16の3		準地下街	0								
17		文化財	57	54	2	1					
18		アーケード	0								

※ 1 防火対象物数は指定査察対象物を計上し、休業中等の防火対象物（高層建築物を除く）については計上していない。

2 単位：棟数

防火対象物の階数別状況

(平成30年3月31日現在)

用途別 階数別			対 象 物 数	階数別対象物数															
				地 階 の み	1 ＼ 2 階	3 階	中高層建築物												
							計	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階
合 計			9,801	1	8,661	773	406(28)	228	76	34	18	9(3)	8(4)	10(3)	9(4)	3(3)	2(2)	4(4)	5(5)
1	イ	劇場・映画館等	16		12	4	0												
	ロ	公会堂・集会場	372		363	6	3	3											
2	イ	キャバレー等	0				0												
	ロ	遊技場・ダンスホール	31		26	3	2	1	1										
	ハ	性風俗関連店舗	0				0												
	ニ	カラオケボックス等	5		5		0												
3	イ	待合・料理店等	3		2	1	0												
	ロ	飲食店	248		225	11	12	5	6	1									
4		百貨店・マーケット等	419		398	19	2	2											
5	イ	旅館・ホテル等	231		187	19	25(5)	7	5	1	3	2	3(2)	2(1)		1(1)		1(1)	
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	2,552		2,184	201	167(12)	104	26	6	3	3	3(1)	6	8(3)	1(1)	1(1)	2(2)	4(4)
6	イ	病院・診療所等	243		187	26	30(1)	12	9	7	1			1(1)					
	ロ	老人福祉施設等	227		203	14	10	7	1	1	1								
	ハ	デイサービス等	347		325	17	5	1	3	1									
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	26		23	3	0												
7		小・中・高・大・各種学校等	327		196	94	37(2)	24	5	5	1	1(1)			1(1)				
8		図書館・博物館等	17		16		1		1										
9	イ	蒸気浴場等	0				0												
	ロ	公衆浴場等	37		37		0												
10		車両の停車場	0				0												
11		神社・寺院・教会等	190		175	14	1	1											
12	イ	工場・作業場	1,045		1,020	20	5	3	1	1									
	ロ	スタジオ等	0				0												
13	イ	自動車車庫・駐車場	170	1	159	5	5	1	2	1	1								
	ロ	特殊格納庫	0				0												
14		倉庫	1,303		1,278	23	2		2										
15		前各項に該当しない事業所	927		787	94	46(1)	29	8	6	2		1(1)						
16	イ	特定を含む複合用途	651		482	133	36(5)	20	3	1	5	3(2)	1			1(1)	1(1)	1(1)	
	ロ	非特定の複合用途	397		319	61	17(2)	8	3	3	1			1(1)					1(1)
16の2		地下街	0				0												
16の3		準地下街	0				0												
17		文化財	57		52	5	0												
18		アーケード	0				0												

- ※ 1 () 内は、内書きで高さ31mを超える高層建築物を計上。
2 防火対象物数は指定査察対象物を計上し、休業中等の防火対象物（高層建築物を除く）については計上していない。
3 単位：棟数

予防査察の実施状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

市町村別 用途別			合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村
合計			3,428	2,026	599	394	148	97	98	65	41
1	イ	劇場・映画館等	7	2	2	1	1			1	
	ロ	公会堂・集会場	105	33	16	33	7		5	5	3
2	イ	キャバレー等	0								
	ロ	遊技場・ダンスホール	8	5	3						
	ハ	性風俗関連店舗	0								
	ニ	カラオケボックス等	1	1							
3	イ	待合・料理店等	2	1	1						
	ロ	飲食店	136	105	22	7	1	1			
4		百貨店・マーケット等	152	97	22	13	5	8	3	4	
5	イ	旅館・ホテル等	151	66	60	3			10		12
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	488	362	47	39	13	15	1	10	1
6	イ	病院・診療所等	119	81	13	17	3	1	2	2	
	ロ	老人福祉施設等	206	130	29	16	11	2	7	9	2
	ハ	デイサービス等	216	122	31	28	10	3	17	5	
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	3	2	1						
7		小・中・高・大・各種学校等	135	107	18	3	5	1	1		
8		図書館・博物館等	8	3	2	2	1				
9	イ	蒸気浴場等	0								
	ロ	公衆浴場等	12	4	1	4	1				2
10		車両の停車場	0								
11		神社・寺院・教会等	68	46	8	2	2	4	6		
12	イ	工場・作業場	307	120	77	48	16	15	13	13	5
	ロ	スタジオ等	0								
13	イ	自動車車庫・駐車場	62	30	11	12	2	3	1	3	
	ロ	特殊格納庫	0								
14		倉庫	485	228	91	83	48	14	14	5	2
15		前各項に該当しない事業所	277	146	65	36	8	3	7	3	9
16	イ	特定を含む複合用途	325	215	42	35	8	9	8	3	5
	ロ	非特定の複合用途	139	67	35	11	6	15	3	2	
16の2		地下街	0								
16の3		準地下街	0								
17		文化財	56	53	2	1					
18		アーケード	0								

※ 単位：棟数

違反処理状況

年度	警告	命令	告発	特例認定の取消
平成25年度	—	—	—	—
平成26年度	2	—	—	—
平成27年度	1	—	—	—
平成28年度	31	2	—	—
平成29年度	29	2	—	—

※ 単位：件数



防火管理者資格取得状況

年別	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
人数	301	292	312	268	397

防火管理者選任及び消防計画届出状況

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

区 分 用途別			義務対象物件数	防火管理者選任 届出対象物件数		消防計画作成 届出対象物件数	
					選任率%		作成率%
合 計			2,407	2,294	95	2,272	94
1	イ	劇場・映画館等	10	10	100	10	100
	ロ	公会堂・集会場	269	268	99	267	99
2	イ	キャバレー等	0				
	ロ	遊技場・ダンスホール	30	29	97	29	97
	ハ	性風俗関連店舗	0				
	ニ	カラオケボックス等	5	5	100	5	100
3	イ	待合・料理店等	3	3	100	3	100
	ロ	飲食店	212	184	87	174	82
4		百貨店・マーケット等	259	228	88	228	88
5	イ	旅館・ホテル等	80	77	96	77	96
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	88	86	98	86	98
6	イ	病院・診療所等	81	80	99	81	100
	ロ	老人福祉施設等	168	166	99	165	98
	ハ	デイサービス等	194	193	99	190	98
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	20	20	100	20	100
7		小・中・高・大・各種学校等	136	136	100	136	100
8		図書館・博物館等	7	7	100	6	86
9	イ	蒸気浴場等	0				
	ロ	公衆浴場等	25	24	96	24	96
10		車両の停車場	0				
11		神社・寺院・教会等	119	111	93	111	93
12	イ	工場・作業場	79	78	99	77	97
	ロ	スタジオ等	0				
13	イ	自動車車庫・駐車場	0				
	ロ	特殊格納庫	0				
14		倉庫	12	12	100	12	100
15		前各項に該当しない事業所	204	197	97	195	96
16	イ	特定を含む複合用途	364	340	93	338	93
	ロ	非特定の複合用途	31	29	94	28	90
16 の 2		地下街	0				
16 の 3		準地下街	0				
17		文化財	11	11	100	10	90

※ 単位：件数

訓練指導・講話・広報等状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

		消 防 訓 練	防 火 講 話	消防施設見学	火災予防広報	合 計
消 防 本 部	回数		12			12
	人員		443			443
弘前消防署 管 轄	回数	30	14	24	87	155
	人員	2,722	356	703	245	4,026
東 消 防 署 管 轄	回数	114	5	131 (129)	108	358 (129)
	人員	3,749	170	2,852 (2,789)	321	7,092 (2,789)
黒石消防署 管 轄	回数	48	3	17	118	186
	人員	5,225	100	469	231	6,025
平川消防署 管 轄	回数	49	9	8	34	100
	人員	3,505	494	202	101	4,302
板柳消防署	回数	19	0	0	22	41
	人員	1,565	0	0	108	1,673
合 計	回数	260	43	180 (129)	369	852 (129)
	人員	16,766	1,563	4,226 (2,789)	1,006	23,561 (2,789)

※ ()内は東消防署防災教育室利用状況を計上。

東消防署防災教育室利用状況

年 度	件 数	利用者数	体験内容						延べ時間
			消 火	煙	地 震	応急手当	その他	庁舎見学	
28年度	164 件	3,904 人	152 件	156 件	158 件	34 件	68 件	122 件	215 時間 15 分
29年度	129 件	2,789 人	122 件	122 件	123 件	20 件	24 件	83 件	181 時間 00 分
合 計	293 件	6,693 人	274 件	278 件	281 件	54 件	92 件	205 件	396 時間 15 分

届出受付状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	防火管理者 選 解 任	消 防 計 画 作 成 変 更	改 修 報 告	防火対象物 使用開始届	消防用設備 等点検報告	変電設備等	そ の 他	消防同意	合 計
4 月	76	157	11	17	200	1	54	31	547
5 月	55	61	18	5	178	2	38	41	398
6 月	38	43	30	9	269	4	33	39	465
7 月	44	43	150	9	263	2	47	27	585
8 月	25	32	136	16	321	2	36	47	615
9 月	40	43	258	23	357	2	24	42	789
10 月	34	37	227	25	339	6	29	53	750
11 月	29	31	124	9	222	4	28	39	486
12 月	50	49	59	10	338	2	12	18	538
1 月	17	22	22	4	140	3	29	17	254
2 月	16	15	24	8	225	1	8	30	327
3 月	39	41	45	5	233	2	6	26	397
合計	463	574	1,104	140	3,085	31	344	410	6,151

※ 1 「その他」は、炉、厨房設備、ボイラー等の設置及び変更や露店等開設の届出

2 単位：件数

平成 2 9 年度 避難行動要支援者防火防災診断実施状況

(平成 2 9 年 4 月 1 日～平成 3 0 年 3 月 3 1 日)

	実施世帯	未実施世帯							
			内 訳						
			死亡	入 院	入 園	拒 否	転 居	対象外	不 在
計	769	784	27	35	68	19	11	174	450
弘 前 市	434	283	7	16	21	8	3	44	184
黒 石 市	98	73	1	5	7	2	2	25	31
平 川 市	55	198	8	6	13	1	3	75	92
藤 崎 町	54	39		4		3		1	31
板 柳 町	59	103	10	1	15		1	23	53
大 鰐 町	55	80	1	3	11	4	2	6	53
田 舎 館 村									
西 目 屋 村	14	8			1	1			6
備 考									
指導状況 ・住宅用火災警報器未設置に対する指導 338 件									
・火気使用器具（暖房器具等）の管理に関する指導 26 件									
・電気配線、配線コード等に関する指導 4 件									
・建物内外の整理整頓不適（火災予防目的）に関する指導 12 件									
・喫煙の状況等に関する指導 3 件									
・田舎館村は未実施									

※ 単位：世帯

市町村別危険物施設の状況

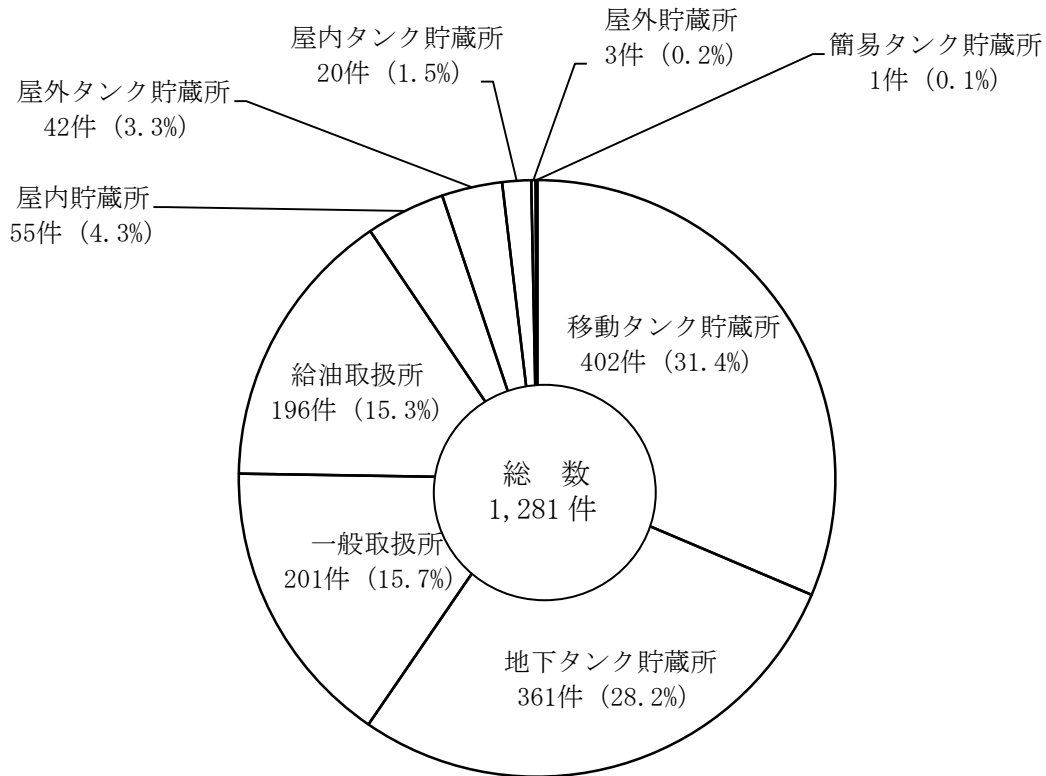
(平成30年3月31日現在)

市町村別 施設別		合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村
合 計		1,281	737	153	160	77	60	54	25	15
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	55	35	4	8	4	2	1	1	
	屋外タンク貯蔵所	42	20	2	5	5	2	1	7	
	屋内タンク貯蔵所	20	13	3	1		2	1		
	地下タンク貯蔵所	361	199	42	49	21	12	24	5	9
	簡易タンク貯蔵所	1	1							
	移動タンク貯蔵所	402	237	58	51	24	18	8	5	1
	屋外貯蔵所	3	2						1	
小 計		884	507	109	114	54	36	35	19	10
取 扱 所	給油取扱所	196	106	25	25	13	15	7	2	3
	第一種販売取扱所									
	一般取扱所	201	124	19	21	10	9	12	4	2
小 計		397	230	44	46	23	24	19	6	5

※ 単位：施設数

危険物施設の状況

(平成30年3月31日現在)



規模別危険物施設の状況

(平成30年3月31日現在)

施設別 区分		合計	貯蔵所							取扱所		
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	一般
合計		1,281	55	42	20	361	1	402	3	196	0	201
数量	倍数が5以下	731	24	14	15	186	1	381		12		98
	倍数が5を超え10以下	211	16	4	5	116		4	3	13		50
	倍数が10を超え50以下	161	10	14		34		5		54		44
	倍数が50を超え100以下	64	3	4		11		9		30		7
	倍数が100を超え150以下	32	2	3		4		3		18		2
	倍数が150を超え200以下	23		1		1				21		
	倍数が200を超えるもの	59		2		9				48		

※ 倍数は、貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表で定める指定数量で除して得た数値である。

※ 単位：施設数

危険物施設の推移（５ヶ年間）

（平成３０年３月３１日現在）

施設別 年度別	合 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
25 年	1,270	53	44	17	364	1	405	4	184		198
26 年	1,311	53	43	18	387	1	397	4	205		203
27 年	1,308	55	43	18	373	1	407	4	201		206
28 年	1,298	54	42	19	368	1	408	3	199		204
29 年	1,281	55	42	20	361	1	402	3	196		201

※ 単位：施設数

危険物関係各種届出・申請件数

（平成２９年４月１日～平成３０年３月３１日）

区 分	総 数	危険物関係届出・申請						少量危険物等届出			
		廃 止 届 出 書	予 防 規 程 に 係 る 所 長 等 の 書	名 称 等 変 更 届 出 書	保 安 監 督 者 選 任 ・ 解 任 届 出 書	軽 微 な 変 更 届 出 書	そ の 他 の 届 出 ・ 申 請	少 量 危 険 物 貯 蔵 ・ 取 扱 い 届 出 書	指 定 可 燃 物 貯 蔵 ・ 取 扱 い 届 出 書	液 化 石 油 ガ ス 設 備 工 事 届 出 書	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 の 貯 蔵 又 は 取 扱 い の 開 始 届 出 書
件 数	589	34	30	112	67	63	57	161	6	7	52

※ 危険物関係届出・申請：その他の届出・申請内訳

品名、数量又は指定数量の倍数変更届出書

18 件

危険物製造所等使用休止再開届出書

7 件

譲渡・引渡届出書

23 件

予防規程認可申請書

2 件

許可証等再交付申請書

3 件

休止中の地下貯蔵タンク等の漏れの点検期間延長申請書

4 件

危険物製造所等の処理状況

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

製造所等の別		区 分	合 計	設 置		変 更		タンク検査		仮貯蔵・仮取扱	仮使用
				許可	完成	許可	完成	水張	水圧		
平成29年度 (合計)			181	16	17	56	54	1	0	10	27
仮貯蔵・仮取扱			10							10	
貯蔵所	屋内貯蔵所		5	1	1	1	1				1
	屋外タンク貯蔵所		5			2	2				1
	屋内タンク貯蔵所		3	1	1			1			
	地下タンク貯蔵所		22		2	10	10				
	簡易タンク貯蔵所		2	1	1						
	移動タンク貯蔵所		44	11	11	11	11				
	屋外貯蔵所		0								
小計			91	14	16	24	24	1	0	10	2
取扱所	給油取扱所		70	1	1	24	22				22
	販売取扱所	第1種	0								
		第2種	0								
	移送取扱所		0								
	一般取扱所		20	1		8	8				3
小計			90	2	1	32	30	0	0	0	25

※ 単位：施設数

警 防



消防車両等の保有状況

(平成30年4月1日現在)

種別 署別	合 計	普通 ポン プ車	水槽 付 ポン プ車	梯 子 車	救助 工作 車	化 学 車	救 急 車	司 令 車	指 揮 車	広 報 連 絡 車	資 機 材 搬 送 車	重 機 搬 送 車	付 水 槽 動 力 ポン プ車	燃料 補 給 車	そ の 他
合 計	台 79(6)	台 6	台 15(3)	台 2	台 4	台 3	台 18(3)	台 1	台 4	台 13	台 5	台 1	台 1	台 1	台 5
消防本部	6							1		4					1
弘前消防署	7(1)		1	1	1		2(1)		1						1
藤代分署	3		1				1			1					
西北分署	3		1				1			1					
西分署	4(1)	1	2(1)				1								
目屋分署	3		1				1			1					
東消防署	11(1)			1	1	1	2(1)		1		2	1	1		1
杵形分署	5(1)		2(1)				1			1					1
北分署	4	1	1				1								1
南分署	3	1	1				1								
黒石消防署	10(1)	1	1		1		2(1)		1	1	2			1	
山形分署	3					1	1			1					
田舎館分署	3		1				1			1					
平川消防署	7(1)	1	1(1)		1	1	1		1		1				
碓ヶ関分署	3		1				1			1					
板柳消防署	4	1	1				1			1					

※1 その他は、防火指導1号車、防火指導2号車、5t重機、マイクロバス、ミニホイールローダ。

2 ()は予備車、内書き。

車 両 配 置 状 況

(平成30年4月1日現在)

署 別	種 別	名 称	車 名	年式	摘 要
消 防 本 部	司 令 車	司 令 車	ト ヨ タ	H11	7人乗り 弘前地区消防防災協会寄贈
	広 報 車	広 報 1 号 車	三 菱	H19	
	広 報 車	広 報 2 号 車	三 菱	H22	
	防 火 査 察 指 導 車	査 察 1 号 車	日 産	H24	
	防 火 査 察 指 導 車	査 察 2 号 車	日 産	H15	
	査 察 車	防火指導 2 号車	ダイハツ	H20	
弘 前 消 防 署	救 助 工 作 車	救 助 1 号 車	日 野	H14	Ⅱ型 A-2級 水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2級 40m級 高規格救急車 全国共済農業協同組合連合会寄贈 高規格救急車 15人乗り
	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H22	
	はしご付消防自動車	梯子 1 号車	日 野	H29	
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	H24	
	指 揮 隊 車	指 揮 1 号 車	ト ヨ タ	H22	
	救 急 自 動 車	弘前予備救急1号車	ト ヨ タ	H11	
	防 火 指 導 車	防火指導 1 号車	ト ヨ タ	H23	
藤 代 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H24	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2級 高規格救急車
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	H17	
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	日 産	H16	
西 北 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H13	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2級 高圧ポンプ 高規格救急車
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	日 産	H19	
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	日 産	H27	
西 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H17	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2級 高圧ポンプ CD-I型 A-2級 高規格救急車 水Ⅰ-B型 積載水 1,700L A-2級
	消 防 ポンプ自動車	ポンプ 1 号車	日 野	H19	
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	日 産	H26	
	水槽付消防ポンプ自動車	弘前予備消防1号車	三 菱	H7	
目 屋 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H15	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2級 高圧ポンプ 高規格救急車
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	日 産	H20	
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	日 産	H13	
東 消 防 署	救 助 工 作 車	救 助 1 号 車	日 野	H12	Ⅱ型 化学Ⅱ型 積載水 1,500L 薬液 500L A-2級 30m級 先端屈折式 小型動力ポンプ付水槽車Ⅰ型 積載水 5,000L 高規格救急車 高規格救急車 最大積載量 9.2t 緊急消防援助隊無償使用車両 アタッチメント (掘削・破碎・切断・解体用つかみ) 緊急消防援助隊無償使用車両 最大積載量 0.5t 最大積載量 3t
	化学消防ポンプ自動車	化 学 1 号 車	三 菱	H29	
	はしご付消防自動車	梯子 1 号車	日 野	H17	
	水 槽 車	水 槽 1 号 車	日 野	H27	
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	日 産	H21	
	指 揮 隊 車	指 揮 1 号 車	ト ヨ タ	H26	
	救 急 自 動 車	弘前予備救急3号車	ト ヨ タ	H13	
	重 機 搬 送 車	弘前重機搬送1号車	三 菱	H28	
	5 t 重 機	弘前重機1号車	コベルコ	H28	
	資 機 材 搬 送 車	支 援 1 号 車	日 産	H11	
杵 形 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H16	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2級 高規格救急車 水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2級 29人乗り
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	H27	
	水槽付消防ポンプ自動車	旧南タンク1号車	三 菱	H11	
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	三 菱	H17	
	マ イ ク ロ バ ス	弘前人員搬送1号車	日 野	H9	
北 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H14	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2級 CD-I型 A-2級 高規格救急車 ミニホイールローダ
	消 防 ポンプ自動車	ポンプ 1 号車	日 野	H19	
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	ト ヨ タ	H28	
	小 型 特 殊 自 動 車	作 業 1 号 車	キャタピラー	H26	

署 別	種 別	名 称	車 名	年式	摘 要
南 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H30	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	ポンプ 1 号車	日 野	H19	CD-I 型 A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	トヨタ	H13	高規格救急車
黒石消防署	救 助 工 作 車	救 助 1 号 車	日 野	H24	Ⅱ型
	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H24	水Ⅰ-B型 積載水 1,500L 圧縮空気泡消火装置付 A-2 級
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	弘前予備消防3号車	日 野	H11	CD-II型 A-1 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	日 産	H30	高規格救急車
	指 揮 隊 車	指 揮 1 号 車	トヨタ	H25	
	資 機 材 搬 送 車	支 援 1 号 車	トヨタ	H24	最大積載量 1 t
	資 機 材 搬 送 車	弘前資機材搬送2号車	三 菱	H25	最大積載量 3 t 緊急消防援助隊無償使用車両
	燃 料 補 給 車	弘前燃料補給1号車	三 菱	H24	990L(軽油) 緊急消防援助隊無償使用車両
	救 急 自 動 車	弘前予備救急2号車	日 産	H19	2 B型
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	トヨタ	H10	
山 形 分 署	化学消防ポンプ自動車	化 学 1 号 車	日 野	H14	化学Ⅱ型 積載水 1,500L 薬液 500L A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	日 産	H27	高規格救急車
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	日 産	H12	
田舎館分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	三 菱	H12	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	日 産	H16	高規格救急車
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	スバル	H16	
平川消防署	救 助 工 作 車	救 助 1 号 車	日 野	H27	Ⅱ型
	化学消防ポンプ自動車	化 学 1 号 車	日 野	H13	化学Ⅱ型 積載水 1,500L 薬液 500L A-2 級
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	ポンプ 1 号車	日 野	H19	CD-I 型 A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	トヨタ	H20	高規格救急車 日本損害保険協会寄贈
	指 揮 隊 車	指 揮 1 号 車	トヨタ	H26	
	資 機 材 搬 送 車	支 援 1 号 車	トヨタ	H27	最大積載量 1 t
	水槽付消防ポンプ自動車	弘前予備消防2号車	日 野	H7	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
碓ヶ関分署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H27	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	トヨタ	H14	高規格救急車
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	三 菱	H22	
板柳消防署	水槽付消防ポンプ自動車	タンク 1 号車	日 野	H27	水Ⅱ型 積載水 2,000L A-2 級
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	ポンプ 1 号車	日 野	H21	CD-I 型 圧縮空気泡消火装置付 A-2 級
	救 急 自 動 車	救 急 1 号 車	トヨタ	H15	高規格救急車
	広 報 連 絡 車	広 報 連 絡 車	スバル	H30	

主要資機材配置状況

(平成30年4月1日現在)

所 属 品 名	合 計	弘 前 消 防 署	藤 代 分 署	西 北 分 署	西 分 署	目 屋 分 署	東 消 防 署	杣 形 分 署	北 分 署	南 分 署	黒 石 消 防 署	山 形 分 署	田 舎 館 分 署	平 川 消 防 署	碓 ヶ 関 分 署	板 柳 消 防 署
空 気 呼 吸 器	142	14	4	4	8	4	14	4	7	8	20	4	4	32	4	11
同 上 ボ ン ベ	337	52	10	7	19	9	38	20	16	18	40	11	11	61	9	16
エンジンカッター	21	2	1	1	2	1	2	1	1	1	3	1	1	2	1	1
潜 水 器 具	14						14									
救 命 ボ ー ト	7		1				3				2			1		
救 命 索 発 射 銃	8	2					2				2			1		1
マンホール救助器具	4	1					1				1			1		
信 号 器 付 投 光 器	15	2	1	1	1	1	1	2	1		2			1	1	1
救 命 胴 衣	136	23	4	4	7	4	29	7	6	4	15	5	5	13	3	7
酸 素 呼 吸 器	15						5				5			5		
空 気 式 救 助 マ ッ ト	3	1					1				1					
防 毒 マ ス ク	26						5				9		2	10		
耐 熱 服	13	4					5				2			2		
エ ア ー ジ ャ ッ キ	5	1					1				1		1	1		
エアーラインマスク	2	1					1									
可燃性ガス測定器	17	2	1	1	1		2	1	1	1	2	1	1	1	1	1
画 像 探 索 機	5	1					2				1			1		
可 搬 ウ イ ン チ	12	1	1		1		1	1	1		2			3		1
登 山 器 具	15	5			5		5									
酸素・ガス溶断機	4	1					1				1			1		
送 排 風 機	7	2					1				2			2		
油圧スプレッダー	8	1					1			1	1		1	1	1	1
削 岩 機	3						1				1			1		
ガス採取器（北川式）	19	2	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1
放 射 線 測 定 器	9	2					1				5			1		
放 射 線 防 護 服	6	2					2				2					
熱画像直視装置	4	1					2				1			1		
エ ア ー テ ン ト	9	2									4			2		1
バスケット型担架	21	2	1	1	1	1	3	1	1	1	2	1	1	3	1	1
化学防護服（陽圧式）	9	2					2				2			3		

林野火災対策機材保有状況

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

	軽可搬消防ポンプ	可搬式散水装置	簡易水槽	チェーンソー
合 計	10 台	115 台	16 台	24 台
弘 前 消 防 署	1	13	1	2
藤 代 分 署	1	4	1	1
西 北 分 署	2	10	3	1
西 分 署		7	1	2
目 屋 分 署		8	1	1
東 消 防 署	1	12	1	2
枡 形 分 署	1	3	1	1
北 分 署		8	1	2
南 分 署		5		2
黒 石 消 防 署	1	11	2	2
山 形 分 署		4		1
田 舎 館 分 署		3		1
平 川 消 防 署	1	14	3	3
碓 ヶ 関 分 署	2	8	1	1
板 柳 消 防 署		5		2

消 防 水 利 状 況

【市町村別】

(平成30年4月1日現在)

水利種別 市町村別	合 計	消 火 栓											防 火 水 槽					
		公 設								私設	計	小計	m³	m³	m³	100m³ 以上	私設	小計
		口 径	75	100	125	150	200	300	500 以上				20	40	60			
		mm	ㄱ	ㄱ	ㄱ	ㄱ	ㄱ	ㄱ					ㄱ	ㄱ	ㄱ			
設置別	99	124	149	199	299	499						39	59	99				
弘前市	3, 216	地上式	313	202	26	69	26	3	0	7	646	2, 468	30	671	31	10	6	748
		地下式	732	476	25	367	149	66	7	0	1, 822							
黒石市	700	地上式	133	169	12	111	29	17	1	2	474	474	30	174	17	0	5	226
		地下式	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
平川市	828	地上式	111	198	1	176	76	15	0	0	577	577	40	196	7	1	7	251
		地下式	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
藤崎町	415	地上式	107	59	1	89	13	0	0	0	269	276	27	106	3	1	2	139
		地下式	2	1	0	3	1	0	0	0	7							
板柳町	416	地上式	91	134	2	94	34	10	0	0	365	368	6	38	2	0	2	48
		地下式	0	2	0	1	0	0	0	0	3							
大鰐町	294	地上式	151	18	0	30	5	0	0	1	205	221	9	56	3	0	5	73
		地下式	9	1	0	6	0	0	0	0	16							
田舎館村	243	地上式	26	32	0	48	22	0	0	3	131	131	2	108	2	0	0	112
		地下式	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
西目屋村	96	地上式	28	0	0	0	0	0	0	1	29	32	4	60	0	0	0	64
		地下式	2	1	0	0	0	0	0	0	3							
合 計	6, 208	地上式	960	812	42	617	205	45	1	14	2, 696	4, 547	148	1, 409	65	12	27	1, 661
		地下式	745	481	25	377	150	66	7	0	1, 851							
		計	1, 705	1, 293	67	994	355	111	8	14	4, 547							

消 防 水 利 状 況

【所属別】

(平成30年4月1日現在)

水利種別 所属別		合 計	消 火 栓										防 火 水 槽						
			公 設							私設	計	小計	m ³ 20 以下	m ³ 40 以下	m ³ 60 以下	100m ³ 以上	私設	計	小計
			口径 mm 設置別	75 以下	100 以下	125 以下	150 以下	200 以下	300 以下	500 以上									
弘前消防署		734	地上式	31	15		3		2		1	52		60	15	2	1	—	78
			地下式	294	124		82	57	45	2		604							
藤代分署		527	地上式	63	18		3	6			1	91	2	150	2	1		—	155
			地下式	89	76	6	77	23	6	4		281							
西北 分署	新和地区	91	地上式	12	1		1					14	10	23	1			34	81
			地下式	14	2	1	26					43							
	裾野地区	110	地上式	16	4			5				25		47				47	
			地下式	15	15		7	1				38							
西分署		545	地上式	111	111	26	46	10			1	305	13	124	2		1	—	140
			地下式	35	25	10	24	6				100							
目屋分署		163	地上式	30	4						1	35	9	90				—	99
			地下式	8	10	8	3					29							
	うち東目屋	(67)	地上式	(2)	(4)							(6)	(5)	(30)				—	(35)
			地下式	(6)	(9)	(8)	(3)					(26)							
東消防署		704	地上式	31	16		7	5			4	63		137	8	6	3	—	154
			地下式	184	160		102	39	1	1		487							
枳形分署		438	地上式	47	33		9		1			90		100	3	1	1	—	105
			地下式	95	65		46	23	14			243							
北分署		415	地上式	107	59	1	89	13				269	27	106	3	1	2	—	139
			地下式	2	1		3	1				7							
南分署		294	地上式	151	18		30	5			1	205	9	56	3		5	—	73
			地下式	9	1		6					16							
黒石消防署		612	地上式	113	154	12	101	29	17	1		427	19	148	15		3	—	185
			地下式									0							
山形分署		88	地上式	20	15		10				2	47	11	26	2		2	—	41
			地下式									0							
田舎館分署		243	地上式	26	32		48	22			3	131	2	108	2			—	112
			地下式									0							
平川 消 防 署	平賀地区	518	地上式	44	137		128	59	15			383	33	92	4		6	135	220
			地下式									0							
	尾上地区	219	地上式	34	50		33	17				134	7	74	2	1	1	85	
			地下式									0							
碓ヶ関分署		91	地上式	33	11	1	15					60		30	1			—	31
			地下式									0							
板柳消防署		416	地上式	91	134	2	94	34	10			365	6	38	2		2	—	48
			地下式		2		1					3							
合 計		6, 208	地上式	960	812	42	617	205	45	1	14	2, 696	148	1, 409	65	12	27	—	1, 661
			地下式	745	481	25	377	150	66	7	0	1, 851							
			計	1, 705	1, 293	67	994	355	111	8	14	4, 547							

通 信 指 令

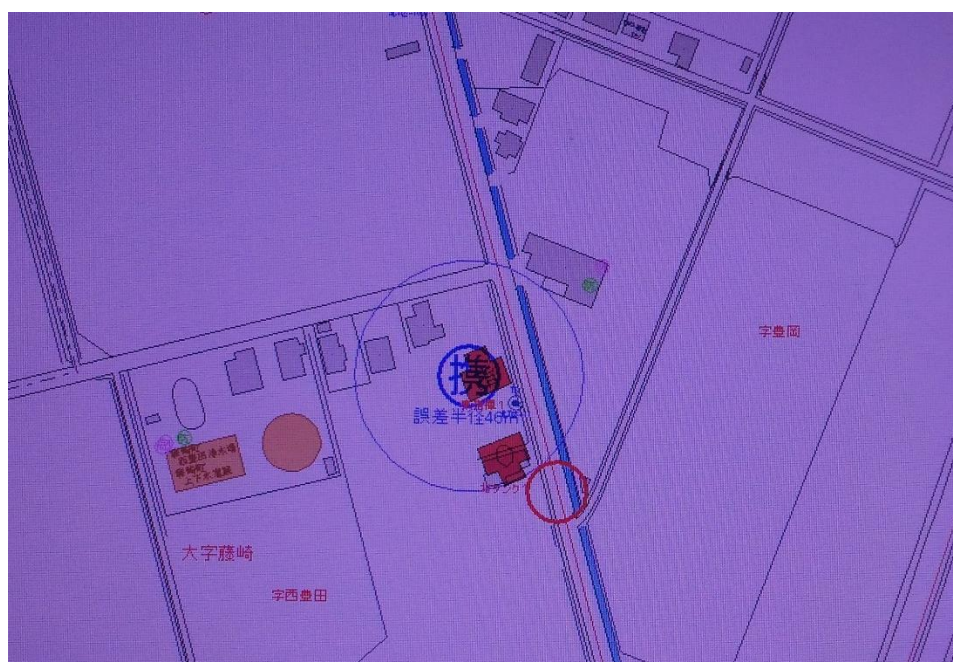


指令センター内指令台画面状況

指令センターの機能について

車両一覧				消防車両			救急車両			全車両		
車両数(台)				59/ 63			17/ 19			77/ 83		
車両												
消防本部				西北分署			北分署			平川消防署		
弘前司令 1	帰署			西北タンク 1	帰署		北タンク 1	帰署		平川指揮 1	帰署	
弘前広報 1	帰署			西北救急 1	帰署		北ポンプ 1	帰署		平川救助 1	帰署	
弘前広報 2	帰署			西北広報 1	帰署		北救急 1	帰署		平川タンク 1	帰署	不
弘前査察 1	帰署			西分署			南分署			平川ポンプ 1	帰署	
弘前査察 2	帰署			西タンク 1	帰署		南タンク 1	帰署		平川化学 1	帰署	
弘前予備救急 1	帰署			西ポンプ 1	帰署		南ポンプ 1	帰署		平川救急 1	帰署	
弘前予備救急 2	帰署			西救急 1	帰署		南救急 1	帰署		平川支援 1	帰署	
弘前予備救急 3	帰署			目屋分署			黒石消防署			平川広報 1	帰署	不
弘前予備消防 1	帰署			目屋タンク 1	帰署		黒石指揮 1	帰署		碓ヶ関分署		
弘前予備消防 2	帰署			目屋救急 1	帰署		黒石救助 1	帰署		碓ヶ関タンク 1	帰署	
弘前予備消防 3	帰署			目屋広報 1	出向		黒石タンク 1	帰署		碓ヶ関救急 1	帰署	
弘前防災指導 2	帰署			東消防署			黒石ポンプ 1	帰署	代	碓ヶ関広報 1	帰署	
弘前ドクターカー	帰署			東指揮 1	帰署		黒石化学 1	帰署		板柳消防署		
弘前消防署				東救助 1	帰署		黒石救急 1	帰署		板柳タンク 1	帰署	
弘前指揮 1	帰署			東化学 1	帰署		黒石支援 1	帰署		板柳ポンプ 1	帰署	
弘前救助 1	帰署			東水槽 1	帰署		弘前資機材搬送 2	帰署		板柳救急 1	引揚	不
弘前タンク 1	帰署			東梯子 1	帰署		弘前燃料補給 1	帰署		板柳広報 1	帰署	
弘前梯子 1	帰署			東救急 1	帰署		田舎館分署					
弘前救急 1	病室			東支援 1	帰署		田舎館タンク 1	帰署				
弘前防災指導 1	帰署			弘前資機材搬送 1	帰署		田舎館救急 1	帰署		弘前重機搬送 1	帰署	
藤代分署				栴形分署			田舎館広報 1	帰署				
藤代タンク 1	帰署			栴形タンク 1	帰署		山形分署			青森県		
藤代救急 1	引揚			栴形救急 1	帰署		山形タンク 1	帰署	代	防災ヘリしらかみ	帰署	
藤代広報 1	帰署			栴形広報 1	帰署		山形救急 1	帰署		青森ドクターヘリ	帰署	
				弘前人員搬送 1	帰署		山形広報 1	帰署		八戸ドクターヘリ	帰署	

車両管理画面 車両動態ごとに色分けされている



携帯電話による119通報の位置情報取得状況

(この場合、誤差半径46mで119入電し、災害現場とほぼ同位置であった)

通信設備状況

(平成30年4月1日現在)

設置区分 常置場所		有線								無線								県防災情報ネットワーク				携帯電話								
		一 一 九 回 線	F A X 一 一 九 回 線	一 般 F A X 回 線	医 療 紹 介 電 話	災 害 情 報 テ レ フ ォ ン	N E X C O 東 日 本 回 線	指 令 回 線	指 令 書 回 線	デジタル								アナログ		電 話 機	衛 星 電 話	防 災 情 報 端 末 装 置	映 像 受 信 装 置	衛 星 携 帯 電 話	救 急 車 用	指 揮 隊 用	指 令 課 用	映 像 伝 送 装 置		
										基 地 局	固 定 局	車 載 （ A V M ）	車 載 （ 高 機 能 操 作 部 ）	車 載 無 線 機 の み 積 載	卓 上 型 半 固 定	可 搬	携 帯	署 活 系 携 帯	ア ナ ロ グ 防 災 相 互 波										電 話 機	衛 星 電 話
消 防 本 部	通信指令課	10	1	1	1	1	1			1	1					2	15	13	6	1	1	1	1	2			1			
	本部			1									5					2	2		2							1		
弘 前 消 防 署 管 轄	弘前消防署			1				1	1			5	1	1	1	1	6	10								1	1		1	
	藤代分署			1				1	1			2	1		1		3	4								1				
	西北分署			1				1	1	1		2	1		1		3	3							1					
	西分署			1				1	1			3	1		1		3	4							1					
	目屋分署			1				1	1	1		2	1		1		3	3							1					
	東消防署			1				1	1			6	3	1	1	1	9	14	2							1	1		1	
東 消 防 署 管 轄	枹形分署			1				1	1			2	2	1	1		3	4								1				
	北分署			1				1	1			3			1		3	4								1				
	南分署			1				1	1			3			1		4	5							1					
	黒石消防署			2				1	1			6	4		1	1	8	10		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
黒 石 消 防 署 管 轄	田舎館分署			1				1	1			2	1		1		3	3								1				
	山形分署			1				1	1			2	1		1		3	3								1				
	平川消防署			1				1	1			6	3		1	1	6	10		1	1	1	1			1	1		1	
平 川 消 防 署 管 轄	碓ヶ関分署			1				1	1			2	1		1		3	4								1				
	板柳消防署			1				1	1			3	1		1		4	4		1	1	1	1			1				
高速道路坂梨トンネル										2																				
平川市小国山										1	1																			
計		10	1	18	1	1	1	15	15	6	2	49	26	3	15	6	81	100	8	6	4	4	4	3	15	4	1	5		
合計		11		51					296								18				28									

※ AVM・高機能操作部とは、自車位置や支援情報を送信する車両運用端末装置です。

1 1 9 番通報状況（月別）

（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

種別 月	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	問 合 せ	訓 練	試 験	そ の 他
合 計	14,132 (4,583)	223 (139)	8,522 (2,956)	82 (58)	106 (60)	1,132 (610)	2,863 (212)	271 (8)	933 (540)
1 月	1,206 (367)	17 (8)	851 (250)	2 (1)	10 (4)	101 (48)	135 (8)	21 (2)	69 (46)
2 月	1,030 (314)	14 (9)	680 (201)	4 (4)	12 (5)	81 (36)	150 (9)	9 (0)	80 (50)
3 月	1,121 (339)	15 (10)	678 (215)	4 (2)	8 (6)	98 (47)	221 (21)	29 (0)	68 (38)
4 月	1,080 (350)	34 (20)	643 (216)	11 (9)	13 (8)	110 (52)	171 (9)	17 (0)	81 (36)
5 月	1,192 (416)	49 (36)	695 (254)	8 (3)	6 (3)	112 (64)	247 (17)	7 (1)	68 (38)
6 月	1,213 (366)	16 (8)	647 (235)	12 (9)	8 (6)	73 (46)	333 (9)	38 (0)	86 (53)
7 月	1,165 (405)	21 (14)	745 (269)	4 (3)	2 (2)	97 (55)	204 (15)	9 (0)	83 (47)
8 月	1,139 (432)	6 (2)	746 (282)	3 (3)	5 (2)	119 (72)	154 (25)	25 (0)	81 (46)
9 月	1,211 (413)	2 (1)	681 (268)	9 (7)	12 (9)	97 (54)	310 (28)	16 (0)	84 (46)
10 月	1,336 (382)	4 (3)	717 (260)	7 (6)	15 (7)	64 (37)	415 (28)	41 (3)	73 (38)
11 月	1,222 (343)	24 (12)	667 (216)	5 (2)	5 (2)	79 (43)	333 (25)	38 (0)	71 (43)
12 月	1,217 (456)	21 (16)	772 (290)	13 (9)	10 (6)	101 (56)	190 (18)	21 (2)	89 (59)

（ ）については、携帯電話による通報で内書きです。

「その他」とは、間違い、無応答、操作訓練などによる件数です。

1 1 9 番通報状況（時間帯別）

（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

種別 時間	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	問 合 せ	訓 練	試 験	そ の 他
合計	14, 132	223	8, 522	82	106	1, 132	2, 863	271	933
0 ～ 1	285	16	208	0	3	38	5	2	13
1 ～ 2	236	6	154	0	4	42	0	9	21
2 ～ 3	217	4	160	1	4	30	0	1	17
3 ～ 4	174	0	128	1	2	27	0	0	16
4 ～ 5	196	7	160	2	5	14	0	0	8
5 ～ 6	297	13	236	3	4	16	0	0	25
6 ～ 7	386	7	318	3	2	29	6	0	21
7 ～ 8	544	2	426	6	6	35	22	0	47
8 ～ 9	827	7	494	5	3	43	223	1	51
9 ～ 1 0	1, 154	4	530	11	5	53	471	25	55
1 0 ～ 1 1	1, 321	17	506	3	5	47	629	56	58
1 1 ～ 1 2	792	18	500	3	3	49	154	17	48
1 2 ～ 1 3	662	17	454	1	4	51	80	2	53
1 3 ～ 1 4	942	9	433	3	5	63	337	35	57
1 4 ～ 1 5	1, 023	5	432	4	4	48	414	63	53
1 5 ～ 1 6	812	12	427	7	6	45	221	32	62
1 6 ～ 1 7	737	24	451	8	4	50	126	13	61
1 7 ～ 1 8	660	2	460	7	9	60	75	1	46
1 8 ～ 1 9	652	14	463	2	8	74	50	0	41
1 9 ～ 2 0	594	8	428	3	7	79	23	0	46
2 0 ～ 2 1	529	11	369	5	4	89	9	2	40
2 1 ～ 2 2	404	6	294	3	3	55	5	0	38
2 2 ～ 2 3	354	5	252	1	3	55	4	3	31
2 3 ～ 2 4	334	9	239	0	3	40	9	9	25

「その他」とは、間違い、無応答、操作訓練などによる件数です。

1 1 9 番通報件数の推移（５ヶ年間）

年 \ 種類	通報件数	内 訳		
		固定電話	携帯電話	IP 電話
平成 2 5 年	15, 130	7, 969	4, 152	3, 009
平成 2 6 年	15, 114	7, 678	4, 080	3, 356
平成 2 7 年	15, 123	7, 174	4, 412	3, 537
平成 2 8 年	14, 356	6, 215	4, 518	3, 623
平成 2 9 年	14, 132	5, 892	4, 583	3, 657

医療機関紹介状況（科目別・月別）

（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

種別 \ 月	合 計	内 科	外 科	小 児 科	眼 科	歯 科	耳 鼻 科	皮 膚 科	婦 人 科	精 神 科	泌 尿 器 科
合計	10, 879	4, 348	3, 301	2, 855	156	88	71	32	9	11	8
1 月	1, 265	604	308	313	14	7	13	2	2	0	2
2 月	841	349	241	229	7	8	3	2	1	1	0
3 月	896	352	256	259	15	2	8	2	0	0	2
4 月	895	365	265	233	14	9	5	2	1	0	1
5 月	1, 063	401	371	238	26	15	6	2	2	2	0
6 月	766	297	237	212	9	1	3	5	0	1	1
7 月	918	361	306	231	12	0	4	0	1	3	0
8 月	1, 082	394	358	272	24	14	7	9	2	0	2
9 月	834	322	259	226	6	6	11	1	0	3	0
10 月	746	276	248	211	4	4	3	0	0	0	0
11 月	690	296	199	179	8	3	4	1	0	0	0
12 月	883	331	253	252	17	19	4	6	0	1	0

医療機関紹介状況（５ヶ年間）

年別 \	平成 2 5 年	平成 2 6 年	平成 2 7 年	平成 2 8 年	平成 2 9 年
件 数	16, 098	16, 656	15, 388	13, 803	10, 879

火 災

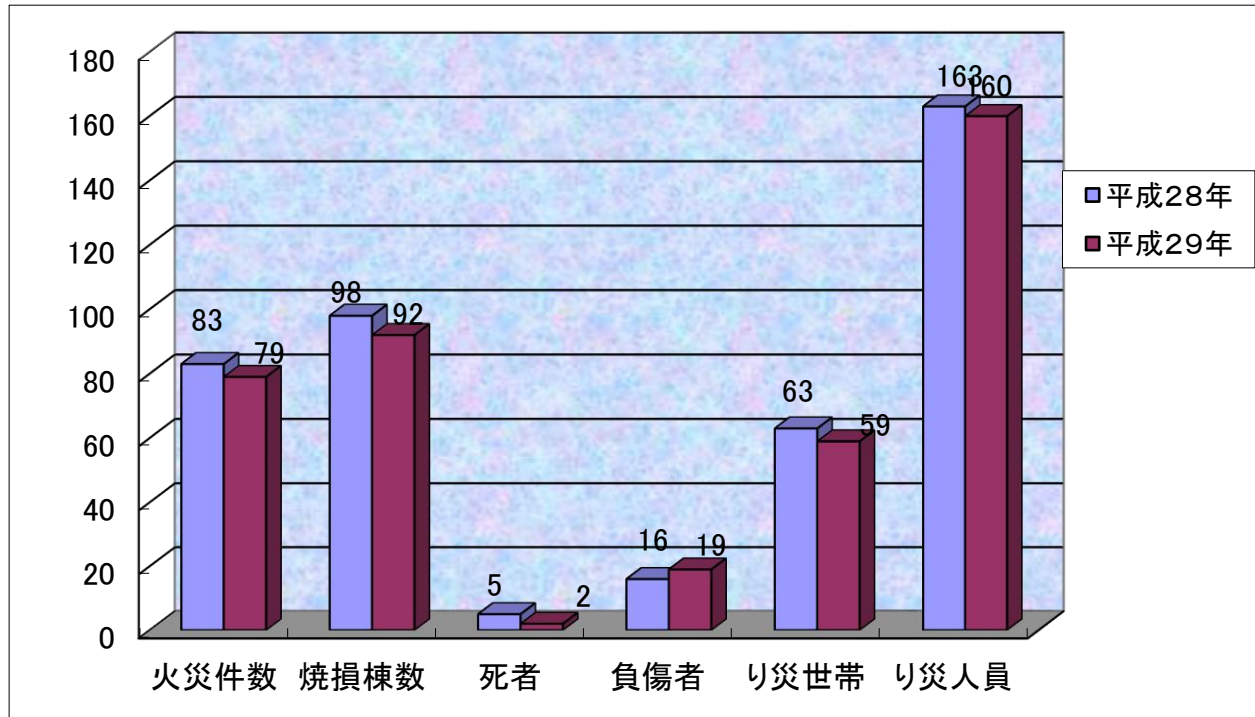


平成２９年における火災概要

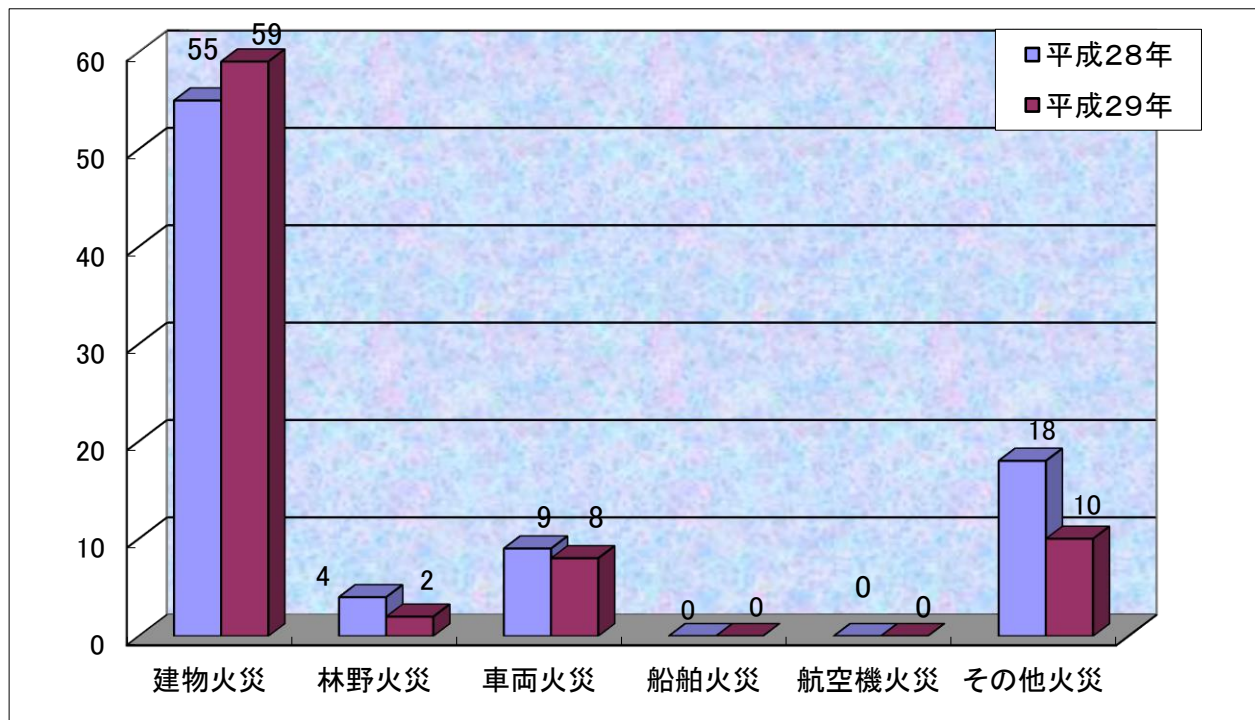
平成２９年（１月～１２月）における当事務組合管内の火災件数は７９件で、前年に比べ４件減少した。火災種別ごとでは、建物火災５９件（前年５５件）、林野火災２件（前年４件）、車両火災８件（前年９件）、その他の火災１０件（前年１８件）となっている。死者は２人（前年５人）、負傷者１９人（前年１６人）となっている。

区 分	平成２９年（Ａ）	平成２８年（Ｂ）	増減（Ｃ） 「（Ａ）－（Ｂ）」
火 災 件 数（件）	79	83	△4
建 物	59	55	4
林 野	2	4	△2
車 両	8	9	△1
船 舶	0	0	0
航 空 機	0	0	0
そ の 他	10	18	△8
焼 損 棟 数（棟）	93	98	△5
全 焼	27	29	△2
半 焼	8	4	4
部 分 焼	31	31	0
ぼ や	27	34	△7
建物焼損床面積（㎡）	4,284	4,204	80
建物焼損表面積（㎡）	802	375	427
林野焼損面積（a）	29	165	△136
死 者（人）	2	5	△3
負 傷 者（人）	19	16	3
り 災 世 帯 数（世帯）	59	63	△4
全 損	17	26	△9
半 損	8	3	5
小 損	34	34	0
り 災 人 員（人）	160	163	△3
損 害 額（千円）	218,657	215,954	2,703
建 物	208,768	211,814	△3,046
林 野	237	485	△248
車 両	7,050	3,433	3,617
船 舶	0	0	0
航 空 機	0	0	0
そ の 他	2,602	222	2,380

火災の概況



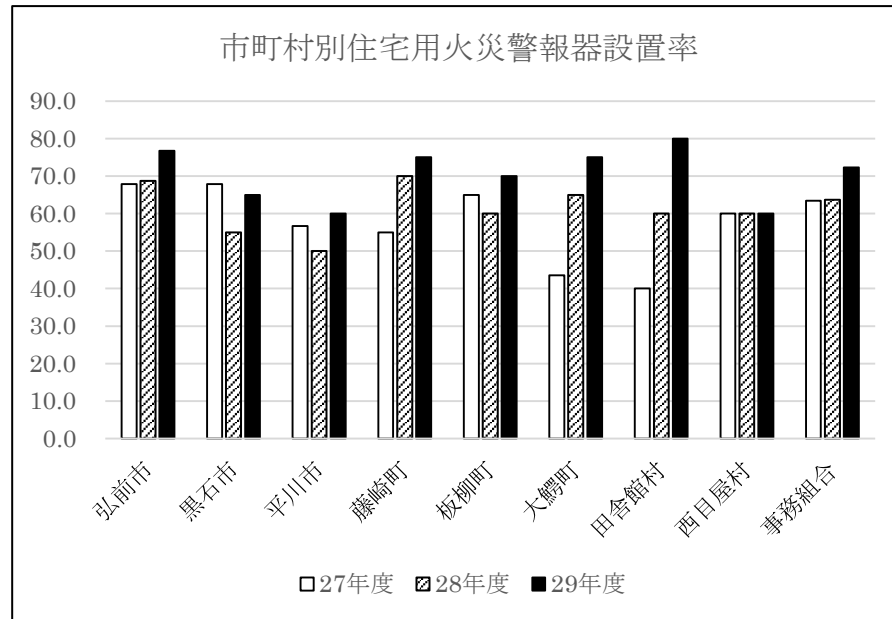
火災の種別



住宅用火災警報器の普及

構成市町村における、住宅用火災警報器の設置調査の結果、設置率は72.3%となっています。

構成市町村		弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村	計
年度										
29	調査世帯数	150	40	30	20	20	20	10	10	300
	設置世帯数	115	26	18	15	14	15	8	6	217
	設置率	76.7%	65.0%	60.0%	75.0%	70.0%	75.0%	80.0%	60.0%	72.3%
28	調査世帯数	150	40	30	20	20	20	10	10	300
	設置世帯数	103	22	15	14	12	13	6	6	191
	設置率	68.7%	55.0%	50.0%	70.0%	60.0%	65.0%	60.0%	60.0%	63.7%
27	調査世帯数	156	78	30	20	20	23	10	10	347
	設置世帯数	106	53	17	11	13	10	4	6	220
	設置率	67.9%	67.9%	56.7%	55.0%	65.0%	43.5%	40.0%	60.0%	63.4%



奏功事例

- 1 住人が1階台所のガステーブルに鍋を弱火でかけたまま就寝、2階寝室で就寝中の住人が警報器の鳴動音で目覚め、鍋の空焚きに気づき火災に至らなかった。
- 2 住人が電気ストーブを点け別室にいたところ、警報器の鳴動音が聞こえ、電気ストーブから火が出ているのを発見、水道水で消火した。
- 3 住人が自宅居間にいたところ、警報器の鳴動音が聞こえたので洗面脱衣室へいくとボイラーから煙が出ていたので、シャワーの水で消火した。

市町村別火災件数等の推移（５ヶ年間）

市町村別	区分	年 別	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 状 況				死 傷 者		焼 損 面 積		損 害 額 (千円)					
			計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他火災	計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	計	世 帯 数			人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他火災
														全 損	半 損	小 損										
弘前市	25 年	55	35		8	12	47	10	4	9	24	26	8	1	17	58	5(2)	12	1,843		63,182	61,810		1,140	232	
	26 年	45	26	1	6	12	48	13	5	18	12	27	8	2	17	74	1	2(1)	2,341	330	113,723	105,404	6,354	1,606	359	
	27 年	56	29	2	6	19	42	17	3	10	12	21	8		13	63	3(1)	6	2,729	322	155,490	14,737	3,518	2,611	624	
	28 年	48	33		5	10	67	22	2	24	19	49	22	1	26	117	3(1)	10	3,331		176,036	174,865		1,035	136	
	29 年	41	33	1	5	2	56	17	6	17	16	37	10	6	21	98	1	11(1)	3,309	11	144,045	137,872	208	5,014	951	
黒石市	25 年	23	18		2	3	28	9	2	6	11	20	10	3	7	57	2(1)	4	1,420		47,943	47,742		200	1	
	26 年	18	10	3	2	3	17	5	1	7	4	10	4		6	26			759	317	47,567	26,584	18,678	2,181	124	
	27 年	21	9	1	1	10	12	7		3	2	5	5			16	4	11	2,672	10	158,406	158,255	58		93	
	28 年	13	10	1		2	11	2	1	1	7	6	1		5	22		1	210	165	5,769	5,284	485			
	29 年	16	9	1	2	4	14	3		4	7	6	2		4	15	1(1)		561	18	34,086	32,092	29	1,760	205	
平川市	25 年	12	9		2	1	10	3		1	6	8	3		5	25		4	718		45,120	44,445		545	130	
	26 年	23	10	1	1	11	19	7	6	3	3	9	4		5	34		5	2,600	10	92,329	91,256	291	79	702	
	27 年	19	12		3	4	21	3	3	6	9	12	4		8	36	2(1)	6	1,144		64,877	63,051		1,619	207	
	28 年	10	7		1	2	13	3	1	3	6	5	2		3	11		1	596		9,282	9,218			64	
	29 年	13	10		1	2	12	4	1	5	2	8	3	1	4	21		2	671		26,468	25,808		276	384	
藤崎町	25 年	3	1			2	1				1	1			1	2	1(1)		1		9	8			1	
	26 年	8	5		1	2	5	2		1	2	4			4	9			136		11,036	10,336		260	44	
	27 年	9	7		1	1	19	7	1	4	7	8	3		5	25	2	2	1,580		73,436	72,974		450	12	
	28 年	1	1				3	1		1	1	1	1			6	1		248		6,214	6,214				
	29 年																									

※ 死傷者欄中の（ ）内は放火自殺者数

区分 市町村別		年 別	火 災 件 数					焼 損 棟 数					り 災 状 況				死 傷 者			焼 損 面 積		損 害 額 (千円)				
			計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他火災	計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	計	世 帯 数			人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他火災
														全 損	半 損	小 損										
板柳町	25 年	3	3				3	1			2	2			2	6			45		418	418				
	26 年	7	4			3	7	2	1	2	2	3			3	14			131		1,784	1,783			1	
	27 年	4	3		1		3	1		1	1	1	1			2		1	422		17,998	17,853		145		
	28 年	5	2		3		2	1		1							1	177		15,933	13,535		2,398			
	29 年	2	2				4	1	1	2		3	1	1	1	8		2	257		5,321	4,274			1,047	
大鰐町	25 年	5	5				9	1	3	3	2	8	2	1	5	29	2	1	475		36,692	36,692				
	26 年	5	3	2			20	11	3		6	8	5		3	18	1		1,104	1,650	62,442	32,211	30,231			
	27 年	4	2			2	15	6		2	7	7	2		5	18		4	1,970		32,323	32,323				
	28 年	1				1											1	1								
	29 年	3	3				5	2		2	1	3	1		2	12		3	260		6,042	6,038			4	
田舎館村	25 年	3	3				4	1		3		6	2		4	17		1	398		6,520	6,520				
	26 年	13	3			10	8	3		2	3	3	1		2	8			229		5,329	4,568			761	
	27 年	18	5			13	6	1	2	2	1	4	2		2	18	1		377		18,520	18,445			75	
	28 年	5	2			3	2			1	1	2		2		7		2	17		2,720	2,698			22	
	29 年	3	1			2	1				1	1			1	2			1		281	270			11	
西目屋村	25 年	1	1				1			1		1			1	3		1	23		374	374				
	26 年																									
	27 年	1		1																6	2,955		2,955			
	28 年																									
	29 年	1	1				1			1		1			1	4		1	27		2,414	2,414				

※ 死傷者欄中の（ ）内は放火自殺者数

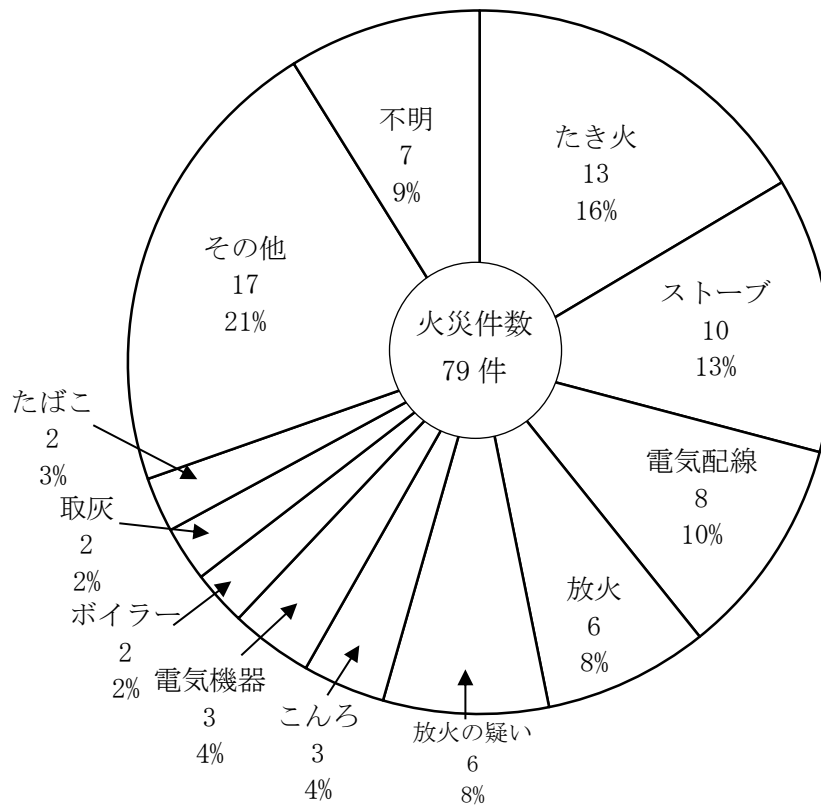
管内火災件数等の推移（５ヶ年間）

区分 年別	火 災 件 数					焼損棟数					り災状況					死傷者		焼損面積		損 害 額 （千円）				
	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	世 帯 数			人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災
												全 損	半 損	小 損										
25 年	105	75	0	12	18	103	25	9	23	46	72	25	5	42	197	10 (4)	23	4,923	0	200,258	198,009	0	1,885	364
26 年	119	61	7	10	41	124	43	16	33	32	64	22	2	40	183	2 13 (1)		7,360	2,307	334,209	271,790	55,584	4,322	2,513
27 年	132	67	4	12	49	118	42	9	28	39	58	25		33	178	12 (2)	30	10,894	338	524,005	511,638	6,531	4,825	1,011
28 年	83	55	1	9	18	98	29	4	31	34	63	26	3	34	163	5 (1)	16	4,579	165	215,954	211,814	485	3,433	222
29 年	79	59	2	8	10	93	27	8	31	27	59	17	8	34	160	2 (1)	19 (1)	5,086	29	218,657	208,768	237	7,050	2,602

※ 死傷者欄中の（ ）内は放火自殺者数

出火原因の状況

火災件数 79 件の出火原因は、たき火によるものが 13 件と最も多く、次いで、ストーブ、電気配線、放火及び放火の疑いの順となっている。



平成 29 年	
原因別	火災件数 79
たき火	13
ストーブ	10
電気配線	8
放火	6
放火の疑い	6
こんろ	3
電気機器	3
ボイラー	2
取灰	2
たばこ	2
その他	17
不明	7

平成 28 年	
原因別	火災件数 83
たき火	10
ストーブ	9
電気配線	8
たばこ	6
煙突・煙道	4
放火	2
灯火	2
こんろ	2
電気機器	2
マッチ・ライター	2
その他	25
不明	11

平成 27 年	
原因別	火災件数 132
たき火	28
放火の疑い	11
電気配線	9
たばこ	7
放火	5
こんろ	4
排気管	4
電気機器	3
灯火	3
ストーブ	2
その他	26
不明	30

平成 26 年	
原因別	火災件数 119
たき火	36
たばこ	7
ストーブ	6
こんろ	6
放火の疑い	5
電気配線	4
内燃機関	4
電気機器	3
取灰	3
放火	2
その他	27
不明	16

月別発生状況

火災件数は79件で、月ごとにみると4月が14件と最も多く、9月及び10月が2件と最も少なくなっている。

区分 月別	火 災 件 数	火 災 の 種 別				焼 損 棟 数	建 物 焼 損 面 積	林 野 焼 損 面 積	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死 者 数	負 傷 者 数	損 害 額
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災								
合計	79 件	59 件	2 件	8 件	10 件	93 棟	4,284 m ²	29 a	59 世帯	160 人	2 人	19 人	218,657 千円
1月	7	7				12	285		8	18	1	1	7,631
2月	5	4		1		7	615		6	16		1	56,780
3月	10	8		2		16	1,390		11	30		2	44,832
4月	14	9	1		4	14	418	11	5	17	1	3	30,945
5月	11	7	1	1	2	10	223	18	4	10		1	5,598
6月	3	2		1		5	236		3	8		1	8,876
7月	8	4		2	2	4	197		2	7		1	14,466
8月	3	3				2	55		4	10		1	15,753
9月	2	1			1	1	41		1	2		2	2,441
10月	2	2				2	105		1	2		1	3,265
11月	7	6			1	11	414		8	22		2	12,816
12月	7	6		1		9	305		6	18		3	15,254

市町村別、月別の火災件数

火災件数 79 件中、弘前市が 41 件で 51.9% を占め、次いで、黒石市が 16 件で 20.3%、平川市が 13 件で 16.5% となっている。

市町村別 月別	火災 件数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合 計 (件)	79	41	16	13	0	2	3	3	1
1 月	7	4	1	1				1	
2 月	5	4		1					
3 月	10	6	3			1			
4 月	14	6	3	4			1		
5 月	11	5	3	1			1	1	
6 月	3	2							1
7 月	8	4	2	1				1	
8 月	3	1	1	1					
9 月	2	2							
10 月	2	2							
11 月	7	2	1	3		1			
12 月	7	3	2	1			1		

市町村別、曜日別の火災件数

火災件数 79 件中、水曜日の発生が 17 件と最も多く、日曜日の発生件数が 8 件と少なくなっている。

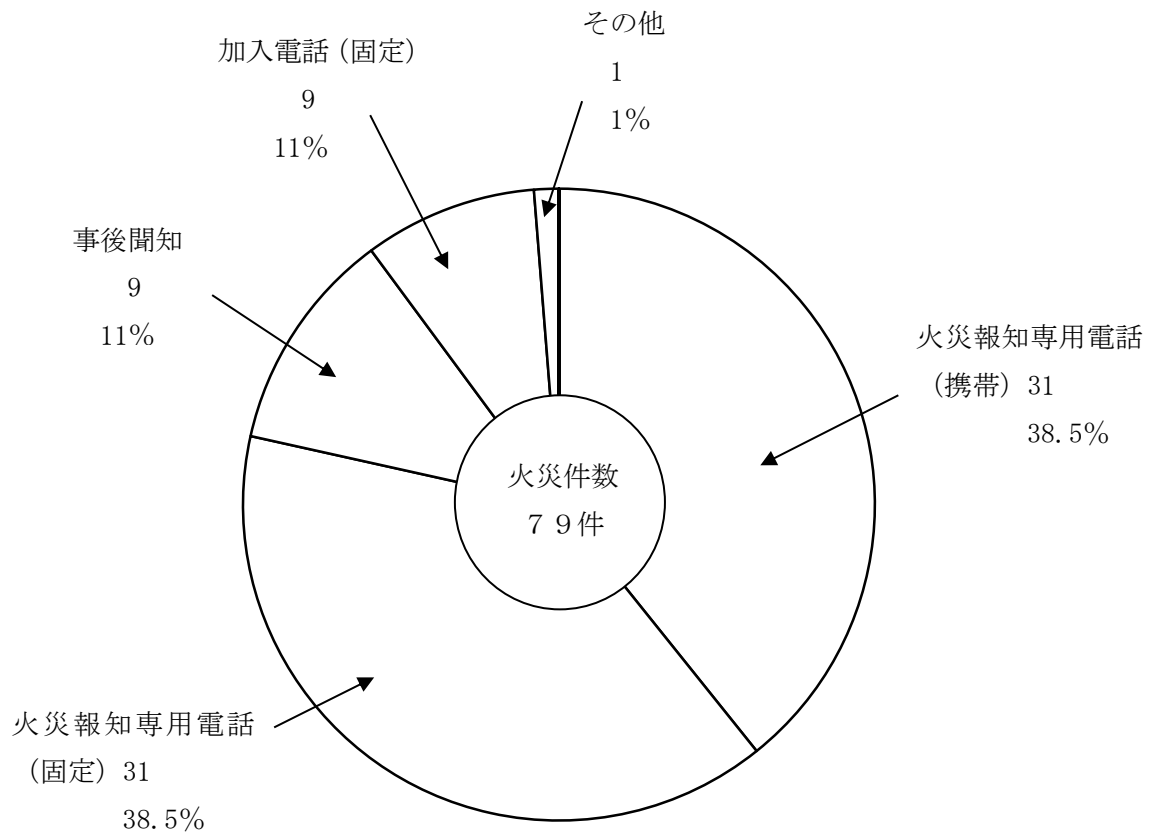
市町村別 月別	火災 件数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合 計 (件)	79	41	16	13	0	2	3	3	1
日	8	2	3	2		1			
月	9	4	2	2					1
火	13	8	2	2			1		
水	17	8	4	2			1	2	
木	13	9	2	2					
金	9	5	1	1			1	1	
土	10	5	2	2		1			
不明									

市町村別、時間帯別の火災件数

時間帯別の火災発生状況は、４時から６時の間が最も多くなっている。

市町村別 時間帯	火 災 件 数	弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	板柳町	大鰐町	田舎館村	西目屋村
合 計 (件)	79	41	16	13	0	2	3	3	1
0～2	5	4		1					
2～4	3	3							
4～6	11	4	4	3					
6～8	4	2	1			1			
8～10	7	1	1	3		1		1	
10～12	6	3	1				1	1	
12～14	9	3	2	3			1		
14～16	7	3	2	1					1
16～18	10	7	3						
18～20	7	4		1			1	1	
20～22	3	2	1						
22～24	5	4		1					
不 明	2	1	1						

覚知別火災件数



覚知別 市町村別	火災件数	火災報知専用電話		加入電話		駆付け	事後聞知	その他
		固 定	携 帯	固 定	携 帯			
合 計 (件)	件 (IP) 79 (6)	件 (IP) 31 (6)	件 31	件 7	件 0	件 0	件 9	件 1
弘 前 市	41 (4)	18 (4)	16	3			4	
黒 石 市	16	2	9	1			3	1
平 川 市	13	6	4	2			1	
藤 崎 町	0							
板 柳 町	2	1	1					
大 鰐 町	3	1	1				1	
田 舎 館 村	3 (1)	2 (1)		1				
西 目 屋 村	1 (1)	1 (1)						

※ I P電話とは、インターネット回線を利用した電話のこと。

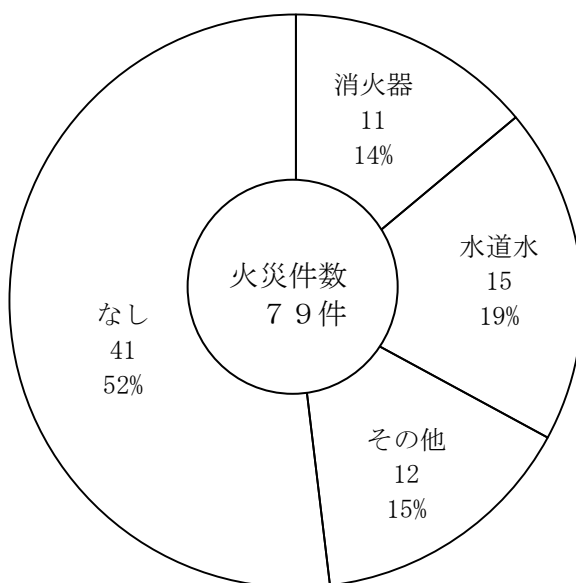
火災種別ごとの初期消火状況

火災件数 79 件中、初期消火が実施された火災は 38 件（建物火災 30 件、林野火災 1 件、車両火災 3 件、その他の火災 4 件）で、使用された器具等は消火器が 11 件（建物火災 9 件、車両火災 1 件、その他の火災 1 件）、水道水が 15 件（建物火災 12 件、車両火災 1 件、その他の火災 2 件）となっている。

初期消火が実施された火災で、消火に成功した件数は 16 件（建物火災 15 件、その他の火災 1 件）である。

区分 火災種別	火災 件数 件	初期消火実施件数					初期消火成功件数					初期消火なし	
		計 件	内 訳			実施率	計 件	内 訳			成功率	計 件	未実施率
			消火器 件	水道水 件	その他 件			消火器 件	水道水 件	その他 件			
合 計	79	38	11	15	12	48.1%	16	3	8	5	42.1%	41	51.9%
建物火災	59	30	9	12	9	50.8%	15	3	7	5	50.0%	29	49.2%
林野火災	2	1			1	50.0%					0.0%	1	50.0%
車両火災	8	3	1	1	1	37.5%					0.0%	5	62.5%
その他の火災	10	4	1	2	1	40.0%	1		1		25.0%	6	60.0%

初期消火の状況



救 急



救急業務の概況

平成 29 年中の組合管内の出動件数は、10,347 件、搬送人員は 9,431 人で前年に比べ、出動件数が 271 件（2.7%）、搬送人員が 117 人（1.3%）とそれぞれ増加している。

このことは、管内で一日平均 28.3 件、約 49.4 分に 1 回の割合で救急隊が出動し、管内人口の約 31 人に 1 人が救急隊によって医療機関等へ搬送されたことを示している。

救急出動件数及び搬送人員を事故種別ごとにみると、出動件数では第 1 位が急病によるもので 6,424 件、第 2 位が一般負傷 1,475 件、第 3 位が転院搬送 1,421 件、第 4 位が交通事故 613 件となっている。また、搬送人員では第 1 位が急病 5,803 人、第 2 位が転院搬送 1,419 人、第 3 位が一般負傷 1,376 人、第 4 位が交通事故 610 人となっている。

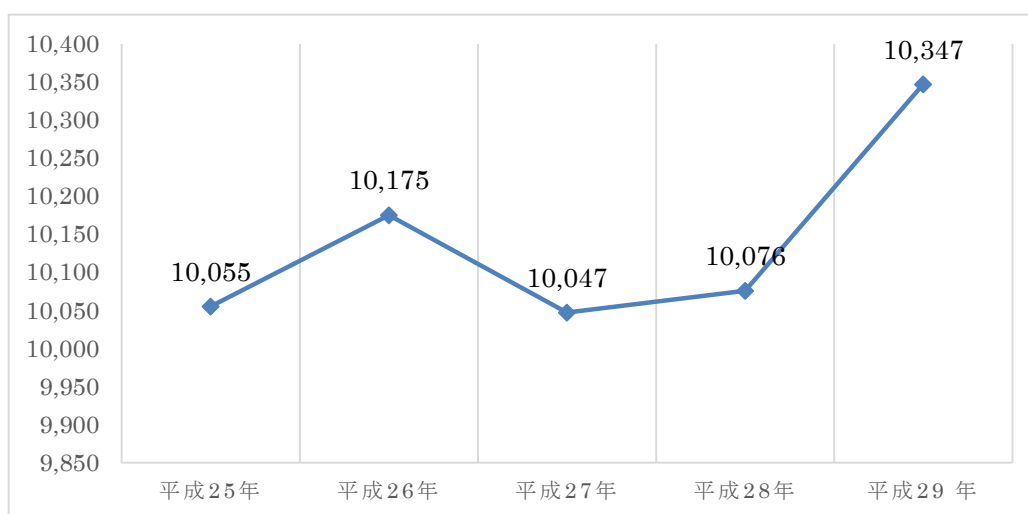
搬送された 9,431 人の傷病程度の内訳は、死亡 275 人（2.9%）、重症 2,064 人（21.9%）、中等症 3,894 人（41.3%）、軽症 3,193 人（33.9%）となっている。

医療機関等へ搬送された 9,431 人のうち、98.9%にあたる 9,330 人が組合の管轄内の医療機関へ、残りの 1.1%にあたる 101 人が管轄外の医療機関へ搬送されている。

署別救急出動件数の比較（対前年比）

署別	件数 年別	件 数		増 減
		平成 29 年	平成 28 年	
合 計		10,347	10,076	271
弘 前 消 防 署		1,646	1,605	41
藤 代 分 署		1,026	970	56
西 北 分 署		261	270	△9
西 分 署		635	539	96
目 屋 分 署		114	102	12
東 消 防 署		1,496	1,415	81
枡 形 分 署		1,395	1,347	48
南 分 署		411	464	△53
北 分 署		473	471	2
黒 石 消 防 署		945	974	△29
田 舎 館 分 署		457	359	98
山 形 分 署		145	138	7
平 川 消 防 署		690	727	△37
碓 ヶ 関 分 署		132	162	△30
板 柳 消 防 署		521	533	△12

救急出動件数の推移（５ヶ年間）



年 別	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
出件数	10, 055	10, 175	10, 047	10, 076	10, 347
対前年増減	△ 153	120	△ 128	29	271

市町村別救急出動件数の比較（対前年比）

市町村別 年別	合 計	弘 前 市	黒 石 市	平 川 市	藤 崎 町	板 柳 町	大 鰐 町	田 舎 館 村	西 目 屋 村	高 速 道 路	管 外
平成 29 年	10, 347	6, 715	1, 157	929	435	457	326	257	58	10	3
平成 28 年	10, 076	6, 373	1, 154	1, 028	436	477	358	189	53	8	0
増減	271	342	3	△99	△1	△20	△32	68	5	2	3

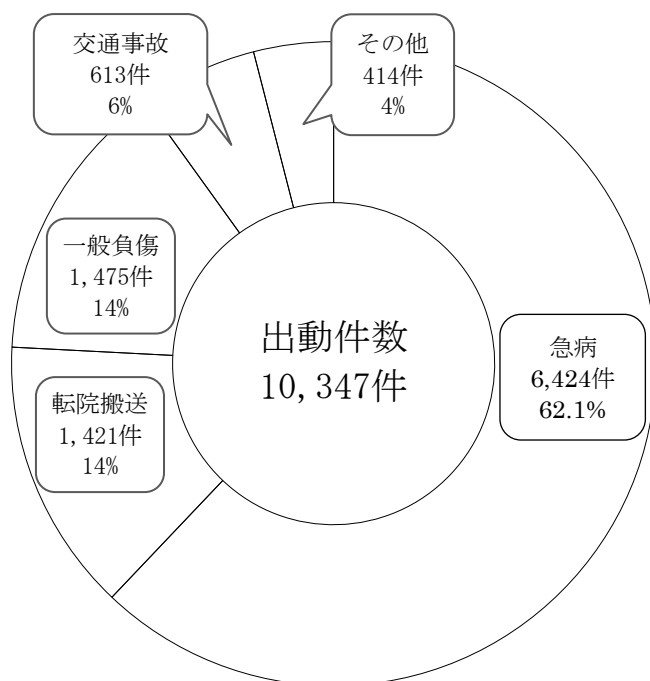
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員

事故種別 市町村別 区分 合計			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他
合 計	出動件数	10,347	67		9	613	59	52	1,475	25	100	6,424	1,421	22	80
	搬送人員	9,431	20		4	610	57	54	1,376	22	64	5,803	1,419		2
弘 前 市	出動件数	6,715	39		8	361	38	36	912	16	66	4,019	1,148	15	57
	搬送人員	6,100	12		4	345	37	38	839	15	42	3,621	1,146		1
黒 石 市	出動件数	1,157	8		1	69	5	3	186	1	10	746	118	1	9
	搬送人員	1,052				73	4	3	174	1	8	670	118		1
平 川 市	出動件数	929	11			69	7	6	128	4	10	675	13	3	3
	搬送人員	851	2			73	7	6	124	3	6	617	13		
藤 崎 町	出動件数	435	1			32	4	1	63	1	5	279	44		5
	搬送人員	405				31	4	1	60	1	4	260	44		
板 柳 町	出動件数	457	2			26	1	1	77	3	5	274	64	1	3
	搬送人員	421	3			31	1	1	74	2	3	242	64		
大 鰐 町	出動件数	326	2			15	1	4	56		2	220	23	1	2
	搬送人員	296	2			16	1	4	53		1	196	23		
田 舎 館 村	出動件数	257	1			34	3	1	42		1	163	11		1
	搬送人員	242				35	3	1	42			150	11		
西 目 屋 村	出動件数	58	1			2			10		1	43		1	
	搬送人員	55	1			2			9			43			
高 速 道 路	出動件数	10				4			1			5			
	搬送人員	9				4			1			4			
管 外	出動件数	3	2			1									
	搬送人員														

署別、事故種別救急業務実施状況

署別	区分	合計	事故種別			火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他		
						災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	転	医	そ
						災	害	難	通	害	技	傷	害	為		院	師	の
合計	出動件数	10,347	67		9	613	59	52	1,475	25	100	6,424	1,421	22	80			
	搬送人員	9,431	20		4	610	57	54	1,376	22	64	5,803	1,419		2			
弘前消防署	出動件数	1,646	9		2	88	5	13	240	4	14	928	310	19	14			
	搬送人員	1,455	1		1	82	5	13	215	4	9	816	309					
藤代分署	出動件数	1,026	7		2	42	2	2	156	2	8	654	135		16			
	搬送人員	925	3		1	37	2	2	144	2	5	594	134		1			
西北分署	出動件数	261				15	3		62	1	1	174	3		2			
	搬送人員	231				13	3		59			153	3					
西分署	出動件数	635	4		2	40	7	5	99	1	10	417	48	1	1			
	搬送人員	588	1		1	39	6	5	92	1	8	387	48					
目屋分署	出動件数	114				9		1	20		2	82						
	搬送人員	112				10		1	20		1	80						
東消防署	出動件数	1,496	9		2	101	11	11	171	5	18	790	361		17			
	搬送人員	1,374	2		1	101	11	11	152	5	10	720	361					
橋形分署	出動件数	1,395	8			60	7	4	166	3	13	855	272		7			
	搬送人員	1,286	5			54	7	6	158	3	7	774	272					
南分署	出動件数	411	1			28	2	4	60		4	273	36		3			
	搬送人員	385				32	2	4	58		3	250	36					
北分署	出動件数	473	3			37	6		64	1	5	306	46	1	4			
	搬送人員	441	4			36	6		61	1	3	284	46					
黒石消防署	出動件数	945	9		1	67	3	2	139	1	6	610	101		6			
	搬送人員	858				68	2	2	129	1	5	550	101					
田舎館分署	出動件数	457				35	5	3	73		3	306	30		2			
	搬送人員	432				36	5	3	72		1	285	30					
山形分署	出動件数	145	1			11	2		31		2	94	3		1			
	搬送人員	134				13	2		29		2	85	3					
平川消防署	出動件数	690	11			46	6	5	99	3	8	494	14	1	3			
	搬送人員	635	2			52	6	5	97	2	6	450	14		1			
碓氷関分署	出動件数	132				3		1	19	1	1	106	1					
	搬送人員	111				3		1	17	1		88	1					
板柳消防署	出動件数	521	5			31		1	76	3	5	335	61		4			
	搬送人員	464	2			34		1	73	2	4	287	61					

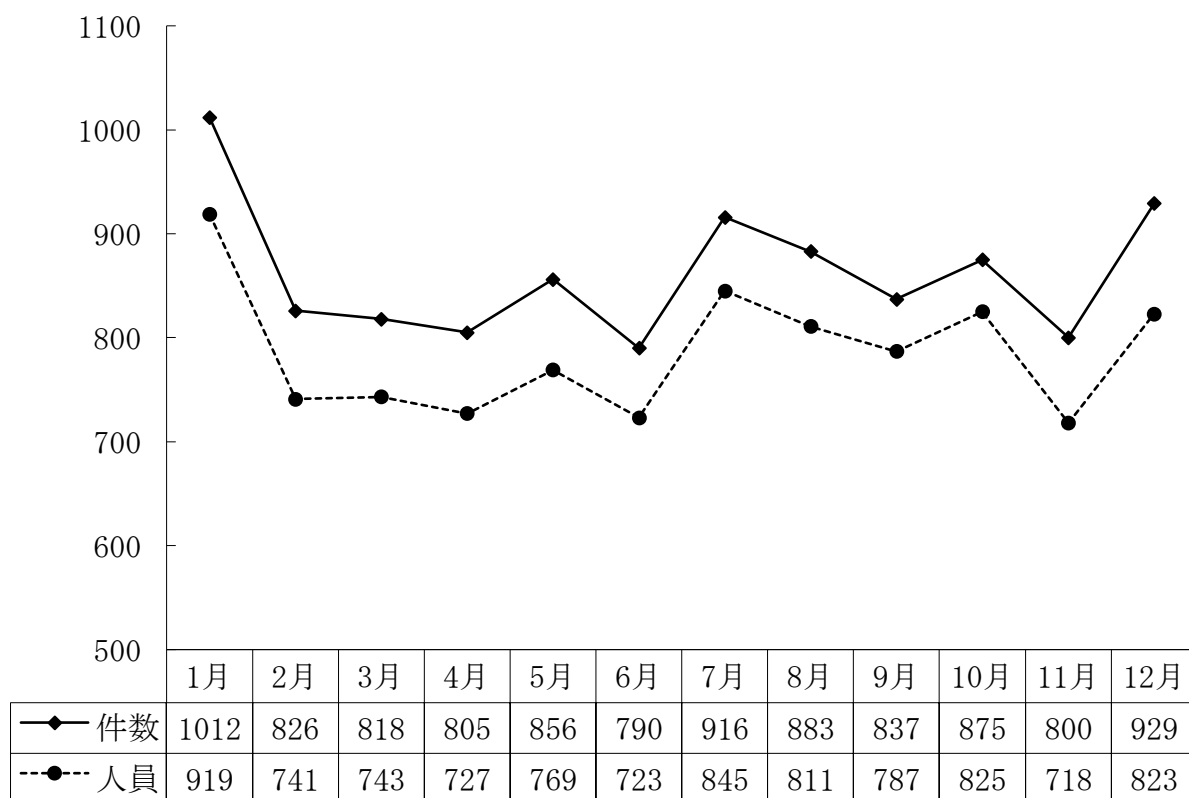
事故種別救急出動件数



その他 414 件の内訳

- | | |
|--------|-------|
| 1 自損行為 | 100 件 |
| 2 労働災害 | 52 件 |
| 3 火災 | 59 件 |
| 4 運動競技 | 67 件 |
| 5 加害 | 25 件 |
| 6 水難 | 9 件 |
| 7 その他 | 102 件 |

月別救急出動件数及び搬送人員



事故種別、覚知方法別出動件数

事故種別 覚知別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	10,347	67		9	613	59	52	1,475	25	100	6,424	1,523
自己覚知	26	1			4			3			3	15
専用電話	8,576	59		5	424	55	50	1,358	14	79	6,068	464
加入電話	1,583	7		4	174	1	1	84	11	21	260	1,020
駆け付け	129				4	3	1	28			84	9
警察電話	9				3			1			4	1
そ の 他	24				4			1			5	14

現場到着所要時間別出動件数

現場所要 時間 事故種別	合 計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均所要 時間
合 計	10,347	189	1,058	6,738	2,209	153	7.8分
急 病	6,424	85	558	4304	1407	70	7.8分
交 通	613	7	52	357	160	37	9.5分
一 般 負 傷	1,475	26	141	934	357	17	8.0分
そ の 他	1,835	71	307	1143	285	29	7.1分

収容所要時間別、事故種別搬送人員

収容所要 時間 事故種別	合 計	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	平均所要 時間
合 計	9,431	3	251	2,738	5,981	450	8	36.6分
急 病	5,803		71	1,566	3,903	259	4	37.2分
交 通	610		8	150	399	53		39.9分
一 般 負 傷	1,376		18	321	973	62	2	38.1分
そ の 他	1,642	3	154	701	706	76	2	32.0分

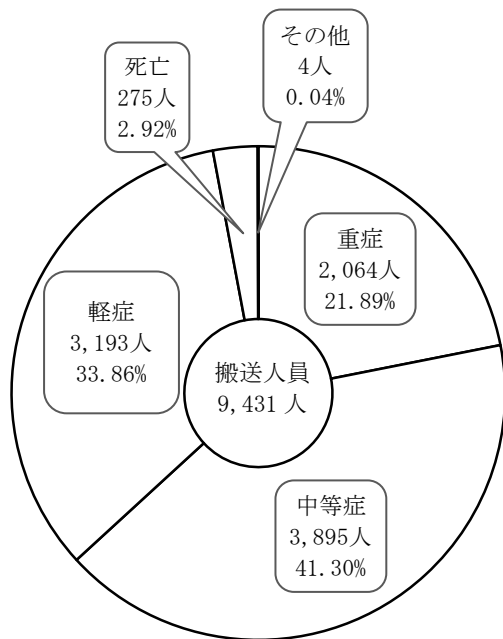
事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員

事故種別 年齢区分 傷病程度		合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合 計	死 亡	275			1	9	1		22		21	218	3
	重 症	2,064	4			44	10	1	273	1	11	1,064	656
	中 等 症	3,895	11		1	121	23	18	482	4	12	2,539	684
	軽 症	3,193	5		2	436	23	35	599	17	20	1,978	78
	そ の 他	4										4	
	計	9,431	20		4	610	57	54	1,376	22	64	5,803	1,421
新 生 児	死 亡												
	重 症	1											1
	中 等 症	10											10
	軽 症												
	そ の 他												
乳 幼 児	計	11											11
	死 亡												
	重 症	9										3	6
	中 等 症	114				1			6			78	29
	軽 症	196				16			34			141	5
少 年	そ の 他												
	計	319				17			40			222	40
	死 亡												
	重 症	12				4			2			2	4
	中 等 症	68	1			2		9	13			28	15
成 人	軽 症	153				49	1	25	17			59	2
	そ の 他												
	計	233	1			55	1	34	32			89	21
	死 亡	56				3	1		2		13	37	
	重 症	456	1			17	8		42	1	5	179	203
高 齢 者	中 等 症	1,008	5			66	19	9	113	3	9	597	187
	軽 症	1,248	3			255	18	7	172	13	17	740	23
	そ の 他	1										1	
	計	2,769	9			341	46	16	329	17	44	1,554	413
	死 亡	219			1	6			20		8	181	3
高 齢 者	重 症	1,586	3			23	2	1	229		6	880	442
	中 等 症	2,695	5		1	52	4		350	1	3	1,836	443
	軽 症	1,596	2		2	116	4	3	376	4	3	1,038	48
	そ の 他	3										3	
	計	6,099	10		4	197	10	4	975	5	20	3,938	936

※○新生児・・・・・・生後 28 日未満
 ○乳幼児・・・・・・生後 28 日以上満 7 歳未満
 ○少 年・・・・・・満 7 歳以上満 18 未満
 ○成 人・・・・・・満 18 歳以上満 65 歳未満
 ○高齢者・・・・・・満 65 歳以上

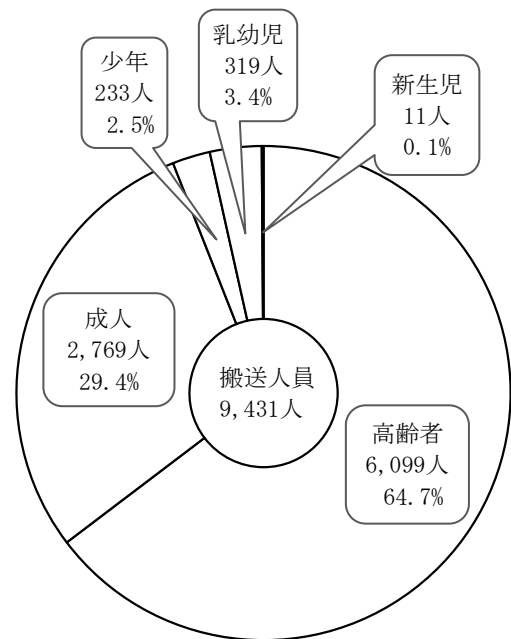
※○死 亡・・・・・・初診時において死亡が確認されたもの
 ○重 症・・・・・・3 週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症・・・・・・入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症・・・・・・入院加療を必要としないもの
 ○その他・・・・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 （傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく）

傷病程度別搬送人員



※○死 亡…初診時において死亡が確認されたもの
 ○重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症…入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症…入院加療を必要としないもの
 ○その他…医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の診断に基づく)

年齢区分別搬送人員



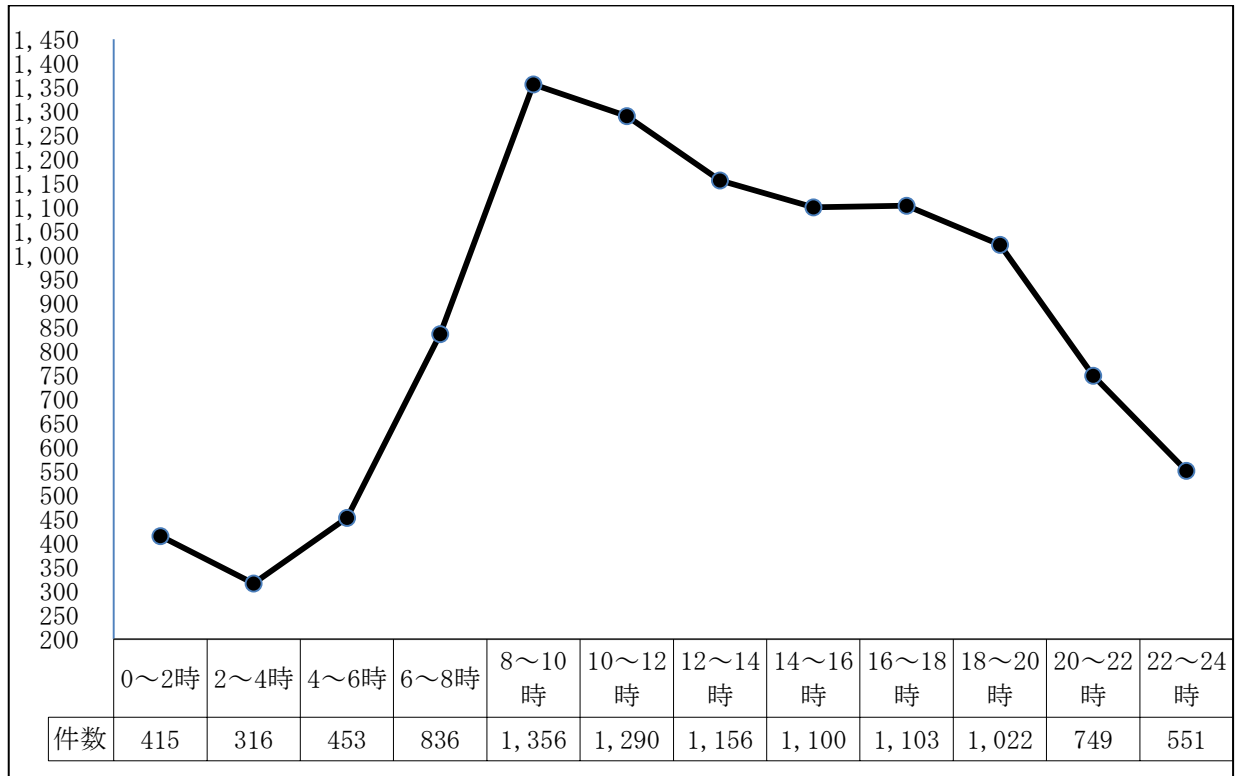
※○新生児…生後28日未満
 ○乳幼児…生後28日以上満7歳未満
 ○少 年…満7歳以上満18歳未満
 ○成 人…満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者…満65歳以上

発生場所別搬送人員

発生場所 事故種別	合 計	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他
合 計	9,431	4,887	3,216	215	935	178
急 病	5,803	3,985	1,432	143	181	62
交 通	610	4	26	2	572	6
一般負傷	1,376	811	276	25	168	96
そ の 他	1,642	87	1,482	45	14	14

※ 住 宅…一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所
 公衆出入場所…多数の人が集まる場所
 仕 事 場…工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所
 道 路…一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等
 そ の 他…公園、広場、空地等及び発生場所不明

時間帯別救急出動件数



応急手当の普及啓発活動の状況

平成 29 年中における地域住民を対象とした応急手当の方法等についての講習会は 330 回で、受講人員は、10,119 名となっている。

(普通救命講習 183 回、6,152 名が受講、上級救命講習 12 回、312 名が受講)

また、昭和 57 年から、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、毎年 9 月 9 日を「救急の日」とし、この日を含む一週間を「救急医療週間」と定め、全国的にこの趣旨に沿った行事が行われている。

講習区分	上級救命講習	普通救命講習Ⅰ	普通救命講習Ⅲ	救命入門コース	その他の講習
実施回数	12回	174回	9回	104回	31回
受講人数	312名	5,887名	265名	2,560名	1,095名

津軽圏域救急告示医療機関一覧表

(平成30年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
○弘前大学医学部附属病院	弘前市大字 本町53番地	0172-33-5111
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字 富野町1番地	0172-32-4311
○弘前市立病院	弘前市大字 大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字 扇町二丁目2番地2	0172-55-7717
○医療法人元秀会 弘前小野病院	弘前市大字 和泉二丁目19番地1	0172-27-1431
財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	弘前市大字 扇町一丁目2番地1	0172-28-8220
医療法人弘愛会 弘愛会病院	弘前市大字 宮川三丁目1番地4	0172-33-2871
医療法人北桜会 弘前メディカルセンター	弘前市大字 大町二丁目2番地9	0172-35-1511
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 鳴海病院	弘前市大字 品川町19番地	0172-32-5211
一般財団法人医療と育成のための研究会 清明会 弘前中央病院	弘前市大字 吉野町3番地1	0172-36-7111
国民健康保険 黒石病院	黒石市北美町一丁目70番地	0172-52-2121
国民健康保険 板柳中央病院	北津軽郡板柳町 大字灰沼字岩井74番地2	0172-73-3231
医療法人ときわ会 ときわ会病院	南津軽郡藤崎町 大字榊字亀田2番地1	0172-65-3771
町立大鰐病院	南津軽郡大鰐町 大字蔵館字川原田40番地4	0172-48-2211

※ ○は、第二次輪番制参加病院等協議会参加病院を示す。

救急医療体制は、初期救急、二次救急、三次救急で構築されています。

初期救急医療は、入院治療の必要がなく外来診療を行う救急医療で弘前市急患診療所や休日在宅医が担っています。

入院救急医療とは、県が認定した救急医療機関が担っており、その中で、上記○印第二次輪番制参加病院等協議会参加病院である5病院が、休日・夜間において入院・手術を必要とする患者の内科・外科診療を毎月当番制で対応しております。また、入院救急医療で対応できない重篤な患者を弘前大学医学部附属病院高度救命救急センターが担っております。

※ 体制時間について

○初期救急医療

・弘前市急患診療所：内科、小児科（平日・土曜日 19時～22時30分）（日曜・祝日 10時～16時 19時～22時30分）
外科（日曜・祝日 10時～16時）

・休日在宅：内科（日曜・祝日 9時～12時）耳鼻科・眼科・歯科（日曜・祝日 10時～16時）

○入院救急医療：第二次輪番制参加病院等協議会参加病院

○三次救急医療：弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター

津軽地域小児救急病院等一覧表

(平成30年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
弘前市急患診療所	弘前市大字野田二丁目7番地1	0172-34-1131
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字富野町1番地	0172-32-4311
○独立行政法人国立病院機構青森病院	青森市浪岡大字女鹿沢 字平野155番地	0172-62-4055
○弘前市立病院	弘前市大字大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字扇町二丁目2番地2	0172-55-7717
弘前大学医学部附属病院	弘前市大字本町53番地	0172-33-5111

※ ○印は津軽地域小児救急二次輪番病院

弘前市を中心とする津軽地域8の市町村で、15歳未満あるいは中学三年生までの患者（交通事故による外傷など外科治療が必要な対象は除く）を対象に常時、小児科医が診療する「小児救急医療体制」が平成18年1月10日より開始されました。

この小児救急医療体制の仕組みにつきましては、弘前市急患診療所で外来診療を行い、万が一入院が必要になった場合には、小児科のある4病院（小児救急二次輪番病院）が交代で対応するとともに、重症な患者は、弘前大学医学部附属病院へ紹介するということとなっております。

※ 体制時間について

- 初期救急（外来）：弘前市急患診療所
 - ・平日、土曜日（19時～22時30分）
 - ・休日（10時～16時・19時～22時30分）
- 二次救急（入院）：小児救急二次輪番病院
 - ・平日（毎日18時～翌朝8時）
 - ・土曜日（13時～翌朝8時）
 - ・休日（8時～翌朝8時）
- 三次救急（高度医療）：弘前大学医学部附属病院（小児科）
 - ・毎日24時間（二次病院では対応できない重症の患者）

医療機関別救急搬送状況

三次医療機関	輪番時間帯	輪番時間帯 以外	小計	転院搬送	合計
弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター	389	186	575	519	1,094
弘前市 二次輪番制参加医療機関					
国立病院機構弘前病院	1,166	262	1,428	125	1,553
弘前市立病院	890	225	1,115	79	1,194
健生病院	1,181	535	1,716	214	1,930
弘前小野病院	145	20	165	15	180
管内 救急告示医療機関					
弘前大学医学部附属病院	16	16	32	35	67
弘前脳卒中センター	318	165	483	118	601
弘愛会病院	64	156	220	15	235
弘前メディカルセンター	65	30	95	40	135
鳴海病院	1	6	7	1	8
弘前中央病院	16	11	27	13	40
黒石病院	764	325	1,089	61	1,150
ときわ会病院	143	98	241	8	249
板柳中央病院	128	96	224	5	229
町立大鰐病院	39	42	81	3	84
管外 救急告示医療機関					
青森県立中央病院	11	11	22	21	43
八戸市立市民病院	2		2		2
その他医療機関 (診療所)					
管内	191	256	447	100	547
管外	33	10	43	47	90
その他場所					
合計	5,562	2,450	8,012	1,419	9,431

救助



事故種別救助業務実施状況（対前年比）

種別		年別	平成 29 年	平成 28 年	H28 年と H29 年との比較
合 計		出動件数	133	143	△10
		活動件数	78	96	△18
		救助人員	77	73	4
火 災	建 物	出動件数	4	20	△16
		活動件数	4	20	△16
		救助人員	0	2	△2
	建 物 以 外	出動件数	0	0	0
		活動件数	0	0	0
		救助人員	0	0	0
交 通 事 故		出動件数	64	66	△2
		活動件数	34	35	△1
		救助人員	40	36	4
水 難 事 故		出動件数	8	7	1
		活動件数	5	5	0
		救助人員	5	4	1
風 水 害 等 自 然 災 害		出動件数	0	0	0
		活動件数	0	0	0
		救助人員	0	0	0
機械による事故		出動件数	10	3	7
		活動件数	5	2	3
		救助人員	5	2	3
建 物 等 に よ る 事 故		出動件数	13	17	△4
		活動件数	9	13	△4
		救助人員	9	12	△3
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故		出動件数	5	2	3
		活動件数	3	2	1
		救助人員	3	1	2
破 裂 事 故		出動件数	0	0	0
		活動件数	0	0	0
		救助人員	0	0	0
そ の 他 の 事 故		出動件数	29	28	1
		活動件数	18	19	△1
		救助人員	15	16	△1

※ 出動件数とは、消防機関が救助活動を行う目的で出動した件数をいい、活動件数とは出動件数のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

消 防 団



管内市町村の消防団長

(平成30年4月1日現在)

市 町 村 名	団 長 名	就任年月日
弘 前 市	笹 常 俊	平成26年 2月 7日
黒 石 市	山 口 利 文	平成25年 6月 4日
平 川 市	小 山 内 勝 廣	平成29年 4月 1日
藤 崎 町	五 十 嵐 睦 三	平成26年12月 1日
板 柳 町	大 谷 克 人	平成29年 4月 1日
大 鰐 町	赤 平 利 昭	平成28年 6月 1日
田 舎 館 村	山 本 正 志	平成29年 4月 1日
西 目 屋 村	山 崎 清 則	平成29年 3月 1日

管内市町村の消防副団長

(平成30年4月1日現在)

市 町 村 名	副 団 長 名	就任年月日
弘 前 市	成 田 由 弘	平成20年 4月 1日
	熊 谷 利 一	平成22年 2月27日
	稲 部 千 賀 男	平成26年 7月10日
	久 保 順 一	平成27年 9月13日
	小 田 桐 正 喜	平成28年12月 1日
黒 石 市	工 藤 清 明	平成25年 6月 4日
	須 藤 俊 博	平成29年11月 1日
	佐 藤 松 男	平成29年11月 1日
	豊 巻 信 一	平成29年11月 1日
	村 上 禎 亮	平成29年11月 1日
	工 藤 清 明	平成25年 6月 4日
平 川 市	今 井 紀 夫	平成29年 4月 1日
	佐 藤 昭 仁	平成29年 4月 1日
	佐 々 木 亮 次	平成27年 1月 9日
藤 崎 町	浅 瀬 石 潤 悦	平成21年 4月 1日
	奈 良 完 治	平成24年12月 6日
	古 川 哲 美	平成26年 4月 1日
	三 上 鉄 弘	平成26年12月 1日
板 柳 町	北 畠 憲 一	平成25年 4月 1日
	三 上 義 勝	平成28年 8月 1日
	三 戸 康 正	平成29年 2月 1日
	會 津 丞	平成29年 4月 1日
大 鰯 町	澁 谷 茂	平成20年 7月 1日
	築 舘 久 善	平成26年 5月 1日
	山 崎 高 男	平成28年 6月 1日
	山 内 高 信	平成30年 4月 1日
田 舎 館 村	葛 西 誠 司	平成26年 5月 1日
	中 山 勝 晴	平成28年 4月 1日
	工 藤 鏑 逸	平成28年 4月 1日
	田 澤 隆	平成28年 4月 1日
西 目 屋 村	大 滝 学	平成22年12月21日
	熊 谷 孝 夫	平成29年 3月 1日

管内市町管内市町村別消防団車両配備状況

(平成30年4月1日現在)

車種 市町村	合 計	普 通 消 防 ポ ン プ 自 動 車	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	水 槽 付 ポ ン プ 自 動 車	警 備 車	司 令 車	そ の 他	小 型 動 力 ポ ン プ
合 計	台 287	台 114	台 154	台 1	台 8	台 3	台 7	台 15
弘 前 市	114	44	59		8	1	2	5
黒 石 市	50	17	31				2	
平 川 市	40	17	23					2
藤 崎 町	24	1	22			1		2
板 柳 町	18	15	2			1		4
大 鰐 町	17	15	1				1	2
田 舎 館 村	20		19				1	
西 目 屋 村	4	2		1			1	

備考 小型動力ポンプは、合計に計上せず。

管内市町村階級別消防団員数

(平成30年4月1日現在)

階級 市町村	条 例 定 数	現 在 数	分 団 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
合 計	人 5,085	人 4,634 (102)	分団 205 (4)	人 13	人 62	人 256 (4)	人 218 (4)	人 282 (6)	人 662 (14)	人 3,141 (74)
弘 前 市	2,080	1,922 (22)	111 (1)	6	29	133 (1)	112 (1)	112 (1)	224 (2)	1,306 (17)
黒 石 市	860	772 (14)	9	1	5	14	12	50 (1)	128 (2)	562 (11)
平 川 市	760	653 (38)	20 (1)	1	9	20 (1)	20 (1)	42 (3)	84 (6)	477 (27)
藤 崎 町	411	354 (6)	22 (1)	1	4	33 (1)	22 (1)	22 (1)	66 (3)	206 (3)
板 柳 町	310	280 (5)	18	1	4	24	18	18	55 (1)	160 (4)
大 鰐 町	350	291 (19)	17 (1)	1	4	22 (1)	17 (1)	17 (1)	42 (2)	188 (14)
田舎館村	234	213	5	1	5	5	14	19	57	113
西目屋村	80	66	3	1	2	6	4	3	12	38

備考 () については、女性団員で内書き。

管内市町村在職年数別消防団員数

(平成30年4月1日現在)

年数 市町村	人員 合計	平 均 在職年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
合 計	人 4,634	年 11.5	人 1,110	人 1,058	人 910	人 777	人 430	人 219	人 130
弘 前 市	1,922	11.3	471	424	372	321	197	81	56
黒 石 市	772	11.1	173	172	187	122	73	32	13
平 川 市	653	12.7	128	139	120	126	69	41	30
藤 崎 町	354	12.3	72	74	84	55	41	20	8
板 柳 町	280	12.4	60	65	52	51	30	15	7
大 鰐 町	291	13.2	72	51	50	41	38	25	14
田舎館村	213	10.6	59	59	27	44	15	6	3
西目屋村	66	9.0	21	22	7	6	4	6	0

管内市町村別年齢別消防団員数

(平成30年4月1日現在)

年数 市町村	人員 合計	平 均 年 齢	18歳以上 25歳	26 30	31 35	36 40	41 45	46 50	51 55	56 60	61歳 以上
合 計	人 4,634	歳 41.5	人 219	人 418	人 737	人 836	人 849	人 682	人 562	人 244	人 87
弘 前 市	1,922	41.5	97	136	317	353	345	289	232	130	23
黒 石 市	772	39.7	38	89	143	148	144	106	71	29	4
平 川 市	653	44.1	18	39	83	102	126	100	83	67	35
藤 崎 町	354	41.4	14	36	45	67	71	50	49	17	5
板 柳 町	280	41.3	13	24	46	40	58	52	32	13	2
大 鰐 町	291	41.6	23	31	29	53	47	43	36	23	6
田舎館村	213	39.2	3	28	36	61	38	35	8	3	1
西目屋村	66	45.5	2	6	9	7	10	10	5	8	9

管内市町村階級別消防団員年報酬

(平成30年4月1日現在 単位：円)

階級 市町村	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
弘 前 市	78,000	57,000 47,000	41,000 35,000	29,000	26,000	25,000	24,000
黒 石 市	51,700	44,000	26,400	22,500	16,000	15,000	13,200
平 川 市	55,000	45,000	32,000	26,000	24,000	20,000	18,000
藤 崎 町	60,000	49,000	40,000 36,000	25,000	23,000	21,000	19,000
板 柳 町	40,000	29,000	20,000 19,000	15,000	12,000	11,000	10,000
大 鰐 町	57,000	47,000	35,000	28,000	25,000	22,000	20,000
田 舎 館 村	52,800	45,000	30,000	23,600	20,000	16,500	14,500
西 目 屋 村	59,000	49,000	35,000	24,000	21,000	20,000	19,000 10,000

備考 弘前市の副団長上段は、副方面団長 下段は、地区団長、本部付隊長
弘前市の分団長上段は、本部付分団長 下段は、地区副団長、分団長
藤崎町の分団長上段は、団付分団長
板柳町の分団長上段は、団付分団長
西目屋村の団員下段は、支援団員

管内市町村消防団員出動手当

(平成30年4月1日現在 単位：円)

区分 市町村	1 回 あ た り の 出 動 手 当 額			
	水 ・ 火 災 等	警 戒	訓 練	そ の 他
弘 前 市	2,000	2,000	2,000	2,000
黒 石 市	(定額)9,000 円/年			
平 川 市	1,500	1,500	1,500	1,500
藤 崎 町	2,000	2,000	2,000	2,000
板 柳 町	2,000	2,000	2,000	2,000
大 鰐 町	1,500	1,500	1,500	1,500
田 舎 館 村	(定額) 1 消防部 110,000 円/年 本部 90,000 円/年			
西 目 屋 村	2,000	2,000	2,000	2,000

※ その他は除雪作業等必要により特に招集した時の手当額

地域防災組織



幼・少年消防クラブと婦人防火クラブ

- 幼年消防クラブは、幼年期に正しい火の取扱いに関するしつけを教え、防災教育を通して家庭や周囲の人々の意識を高め、家族ぐるみ、地域ぐるみの防火の輪を広げることを目的としている。
- 少年消防クラブは、少年少女たちが火災を予防する方法や、火についての問題を身近な生活の中に見出し、それをお互いに研究実行し、周囲の人々に及ぼそうという少年少女たちの学習を基調とした社会、理科等の勉学の向上を図ることを目的とし、地域または学校単位で小学校４年生から中学校３年生の少年、少女の有志によって結成されており、Boys&Girls Fire Clubの頭文字をとってB F Cともいう。
- 婦人（女性）防火クラブは、「火災の大半は住宅火災」であることから、常日頃家庭の火気を取扱う機会の多い婦人に対し、火災予防の知識の習得と消火、避難等の行動知識の習熟を図り、家庭からの火災防止と地域の連帯感を高めるものである。

このように各クラブを通じて「自分たちの地域は自分たちで守る」という地域に根ざした自主防災をめざし、恒久的な明るく安全な家庭づくり、地域づくりのため、今後も大いなる活躍が期待されます。

平成 2 9 年度の活動状況

(平成 2 9 年 4 月 1 日～平成 3 0 年 3 月 3 1 日)

幼年消防クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	37	1,347
青森県中弘地区消防協会観閲式	1	84
巡回広報・街頭広報・防火パレード	81	1,583
視察研修・野外研修・指導者研修	42	822
合 計 (A)	161 回	3,836 人

少年消防クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	8	230
青森県中弘地区消防協会観閲式	1	41
巡回広報・街頭広報・防火パレード	8	53
視察研修・野外研修・指導者研修	1	26
合 計 (B)	18 回	350 人

婦人防火クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	8	34
青森県中弘地区消防協会観閲式	1	60
青森県南黒地区消防協会観閲式	1	21
巡回広報・街頭広報・防火パレード	22	98
視察研修・野外研修・指導者研修	22	159
合 計 (C)	54 回	372 人

総 合 計 (A) + (B) + (C)	233 回	4,558 人
-----------------------------	-------	---------

幼年消防クラブの状況

(平成30年4月1日現在)

市町村別	クラブ名	クラブ員数	結成年月日	代表者
弘前市	サムエル保育園幼年消防クラブ	26名	H 3. 7. 25	山鹿 紀夫
〃	すみれ保育園幼年消防クラブ	34名	H 3. 7. 25	齋藤 霊一
〃	ダビデ保育園幼年消防クラブ	47名	H 3. 7. 25	山鹿 徳子
〃	めぐみ保育園幼年消防クラブ	36名	H 3. 7. 25	△ 工藤 淳
〃	よつば保育園幼年消防クラブ	64名	H 3. 7. 25	吉成 千鶴子
〃	大開保育園幼年消防クラブ	35名	H 4. 7. 1	三崎 すみ
〃	高杉保育園幼年消防クラブ	33名	H 4. 7. 1	下山 光治
〃	致遠保育園幼年消防クラブ	32名	H 4. 7. 1	長内 昭子
〃	ようせい保育園幼年消防クラブ	80名	H 4. 7. 1	武田 芳子
〃	大沢保育園幼年消防クラブ	24名	H 4. 5. 11	成田 真弓
〃	とよだ幼年消防クラブ	28名	H11. 4. 1	一町田 英子
〃	城東保育園幼年消防クラブ	17名	H13. 9. 1	三浦 テツ
〃	弘前保育園幼年消防クラブ	27名	H25. 4. 1	山内 直子
黒石市	千徳保育園幼年消防クラブ	27名	H1. 12. 1	村上 隆昭
〃	アリス保育園幼年消防クラブ	29名	H1. 12. 1	木立 睦子
〃	中郷こども園幼年消防クラブ	36名	H1. 12. 1	山口 優美
〃	つくし第一こども園幼年消防クラブ	18名	H2. 12. 1	△ 工藤 哲悟郎
〃	つくし第二こども園幼年消防クラブ	27名	H2. 12. 1	工藤 悟
〃	黒石若葉保育園幼年消防クラブ	51名	H3. 7. 1	明本 謙治
〃	あけぼの保育園幼年消防クラブ	11名	H5. 2. 1	谷 君雄
〃	幸成保育園幼年消防クラブ	59名	H10. 12. 5	福士 富美子
〃	美郷こども園幼年消防クラブ	46名	H13. 4. 1	湯瀬 久美
平川市	平賀あすなろ保育園幼年消防クラブ	17名	S62. 7. 1	小笠原 勝則

〃	尾上保育園幼年消防クラブ	27名	H2. 10. 1	藤 山 祐 一
〃	平賀幼稚園幼年消防クラブ	34名	H5. 5. 6	小 山 セ ツ
〃	日の出こども園幼年消防クラブ	41名	H6. 4. 5	小 野 一 治
〃	はすねこども園幼年消防クラブ	42名	H15. 2. 1	小田桐 輝雄
〃	大坊こども園幼年消防クラブ	55名	H15. 4. 1	古 川 香
藤 崎 町	藤崎保育所幼年消防クラブ	30名	H24. 4. 1	北 畠 富 江
〃	小畑保育所幼年消防クラブ	16名	H24. 4. 1	平 田 けみ子
〃	西中野目保育所幼年消防クラブ	22名	H24. 4. 1	○ 太 田 亜 矢 子
板 柳 町	板柳第一保育所鶴住幼年消防クラブ	137名	H21. 4. 1	泉 隆 子
〃	板柳第二保育所鶴住幼年消防クラブ	56名	H17. 4. 1	福岡 美紀子
〃	板柳第三保育所鶴住幼年消防クラブ	74名	H17. 4. 1	◎ 竹 内 文 子
〃	小阿弥保育所鶴住幼年消防クラブ	81名	H17. 4. 1	齋 藤 育 子
〃	畑岡保育所鶴住幼年消防クラブ	60名	H17. 4. 1	竹 内 睦 子
〃	沿川保育所鶴住幼年消防クラブ	46名	H22. 4. 1	新 谷 直 子
大 鰐 町	大鰐保育園幼年消防クラブ	25名	H16. 12. 14	村 上 むつ子
田 舎 館 村	田舎館こども園幼年消防クラブ	46名	H18. 5. 1	○ 小 野 やす子
〃	光田寺保育園幼年消防クラブ	81名	H18. 5. 9	福 士 敬 博
計	40 ク ラ ブ	1,677名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

少年消防クラブの状況

(平成30年4月1日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	幹 事 長
弘 前 市	大沢地区少年消防クラブ	42名	S52. 7. 5	○ 小田桐 誠一郎
〃	千年地区少年消防クラブ	11名	S55. 3. 30	吉 川 城 人
〃	藤代地区少年消防クラブ	25名	S55. 3. 30	△ 齊 藤 博
〃	清水地区少年消防クラブ	活動休止中	S55. 12. 27	石 岡 正 彦
〃	東目屋地区少年消防クラブ	82名	H 3. 7. 14	◎ 三 上 貴 子
黒 石 市	黒石小学校少年消防クラブ	26名	S52. 4. 11	渡 邊 幸 司
計	6 ク ラ ブ	186名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

婦人防火クラブの状況

(平成30年4月1日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	委 員 長
弘 前 市	藤代地区婦人防火クラブ	18名	S55. 2. 3	浅 原 雅 子
〃	清水地区婦人防火クラブ	22名	S55. 3. 9	飛 鳥 範 子
〃	和徳地区婦人防火クラブ	23名	S55. 3.30	○ 小 嶋 ルイ子
黒 石 市	黒石市女性防火クラブ	16名	H3. 4. 12	△ 鈴 木 美 香
平 川 市	平賀地区婦人防火クラブ	31名	S53. 4. 1	◎ 赤 平 喜美子
〃	平川市碓ヶ関地区婦人防火クラブ	9名	H19.10. 1	△ 山 田 泰 子
田舎館村	田舎館村女性防火クラブ	29名	S58. 3.13	佐々木 久子
西目屋村	西目屋村婦人防火クラブ	20名	S55. 8.27	○ 檜 山 玲 子
計	8 ク ラ ブ	168名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

弘前地区消防防災協会

当協会は、昭和４３年７月１０日に弘前市消防防災協会として設立され、昭和４６年４月１日弘前地区消防事務組合発足に伴い協会も広域化し、昭和４６年７月１５日に名称を弘前地区消防防災協会と改められた。現在は３市３町２村、１６部会３６班で構成されている。

名 称	弘前地区消防防災協会
事 務 局	弘前地区消防事務組合消防本部内
目 的	本会は、消防防災に関する知識の向上と、各事業所の健全な発展を目指して、災害予防に努めるとともに会員相互の融和親睦を図り、もって社会公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。
事 業	１ 防火管理の研究 ２ 消防関係法令の普及 ３ 災害予防に関する知識の普及と広報 ４ 災害発生時の相互協力 ５ 会員の教養、研修 ６ 災害予防及び自主防災技術の改善並びに本会の発展に特に功労のあった者に対する表彰 ７ 災害発生時の会員死傷者に対する弔慰 ８ その他、本会の目的達成のため必要と認める事項
会 員	１ 消防法に定める防火対象物の関係者 ２ 消防法に定める危険物を製造、貯蔵又は取扱いをする関係者 ３ 液化石油ガス又は圧縮アセチレンガス等の製造、貯蔵又は取扱いをする関係者 ４ その他、本会の目的に賛同する者
役 員	会長１名 副会長３名 理事３８名以内 監事３名 参与 若干名
会 費	１ 会費 年額３，０００円 ２ 賛助費 １口以上（１口５，０００円）
平成３０年度予算額	４，６２５，４４３円

弘前地区消防防災協会役員事業所名簿

(平成30年4月1日現在)

役 職 名	事 業 所 名
会 長	藤田飲食店
副 会 長	平山萬年堂
	特別養護老人ホーム 大鰐ホーム
	(有)小野印刷所
監 事	(株)青森銀行弘前支店
	東北電力(株)弘前営業所
	弘南バス(株)
第 1 部 会 長	平山萬年堂
第 2 部 会 長	(株)菊富士
第 3 部 会 長	ブロッサムホテル弘前
第 4 部 会 長	健生病院
第 5 部 会 長	東北女子大学
第 6 部 会 長	長勝寺
第 7 部 会 長	弘前航空電子(株)
第 8 部 会 長	弘前市役所
第 9 部 会 長	青森県石油商業組合中弘南支部
第 10 部 会 長	北興液化ガス(株)
第 11 部 会 長	サムエル保育園
第 12 部 会 長	(株)富士商会
南 部 会 長	特別養護老人ホーム 大鰐ホーム
北 部 会 長	(有)猪股住設
西 部 会 長	(有)タケヤ
東 部 会 長	(株)アップルランド南田温泉

弘前地区消防防災協会事業

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

年 月 日	事 業 内 容
平成29年4月10日	春の火災予防運動参加 消防訓練・街頭広報 参加者 10名
平成29年5月16日	平成29年度定時総会 於：アートホテル弘前シティ 出席者 132名
平成29年5月18日 ） 平成29年5月19日	危険物取扱者試験事前講習会実施（1回目） 於：弘前消防本部大会議室 受講者 40名
平成29年9月8日	自衛消防技術大会 於：運動公園駐車場 出場 18チーム
平成29年9月13日	秋の火災予防運動ポスターの送付(652事業所)
平成29年10月16日	秋の火災予防運動参加 街頭広報・消防訓練 参加者 8名
	防火作品最優秀賞表彰式 於：消防本部大会議室 表彰 8名
平成29年10月17日 ） 平成29年10月29日	防火作品展開催 於：ヒロロ3F(ヒロロスクエア) 管内幼稚園、保育園・保育所、管内小学校（1～6年生） 応募作品数 1,106点 入賞作品 193点
平成29年10月26日 ） 平成29年10月27日	危険物取扱者試験事前講習会実施（2回目） 於：黒石消防署大会議室 受講者 23名
平成30年1月15日	防災ニュース第47号発行
平成30年3月8日	春の火災予防運動ポスターの送付(652事業所)
随 時	各部会の開催
	会員増強運動

付 録

明治以降の主な火災

(表中の平成 22 年以前は、旧弘前地区消防事務組合管内で発生した災害のみ掲載)

明治 13 年 5 月 15 日	元寺町より出火し、本町、元大工町、元長町、親方町、元寺町、元寺町小路、上鞆師町、鉄砲町、一番町、百石町、下土手町、鍛冶町、新鍛冶町、北川端町、桶屋町にかけて、1,064 戸焼損。死者 3 名
明治 18 年 9 月 12 日	中郡公立中学校より出火し、同校及び東奥義塾全焼
10 月 21 日	和徳町より出火、代官町、茶畑町に延焼し、100 戸焼損
明治 22 年 10 月 25 日	東奥義塾より出火し、2 棟 400 坪全焼
明治 23 年 3 月 4 日	第一大成小学校全焼
明治 25 年 6 月 20 日	市役所、警察署、県尋常中学校焼損
明治 34 年 5 月 1 日	楮町より出火、松森町に延焼し、61 戸焼損
明治 36 年 5 月 8 日	元寺町の旅館より出火し、55 戸焼損
明治 39 年 4 月 21 日	弘前城北の郭の櫓、花火により焼損
5 月 25 日	輔重隊より出火し、大隊本部、1. 2 中隊舎 7 棟、332 坪焼損
8 月 23 日	弘前城西の郭の櫓(埋御門内側)焼損
9 月 28 日	土手町蓬莱橋際より出火し、38 戸焼損
明治 42 年 5 月 2 日	鞆師町より出火、百石町に延焼し、43 戸焼損、死者 3 名
明治 43 年 12 月 7 日	土手町の旅館より出火し、44 戸焼損、死者 1 名
大正 2 年 12 月 4 日	弘前裁判所全焼、4 棟 113 坪焼損
大正 6 年 5 月 18 日	清水村富田より出火、土手町、品川町、新品川町、松森町、楮町、新楮町、豊田村小比内、外崎一円が焼損。全焼 533 戸、半焼 8 戸、死者 1 名、郡役所、清水村役場、第二大成小学校焼損
昭和 2 年 5 月 29 日	北横町遊郭より出火し、和徳町、南横町、萱町、植田町、代官町、茶畑町、和徳町の一部を焼損、全焼 538 戸の外、和徳小学校焼損
昭和 3 年 4 月 18 日	富田町より出火、富田大通、偕行社通、住吉町、中土手町、上土手町、松森町、品川町、新品川町、楮町、代官町、上瓦ヶ町、和徳町、停車場通、豊田村の一部に及び全焼 610 戸、半焼 19 戸、死者 1 名、第一大成小学校、第二大成小学校焼損
11 月 8 日	富田小学校焼損
昭和 5 年 6 月 15 日	時敏小学校焼損
昭和 9 年 5 月 18 日	市立弘前病院焼損、4 棟 400 坪
昭和 22 年 2 月 5 日	紺屋町秩父宮殿下元御仮邸(菊池別邸)全焼、3 棟 1,386 m ² 焼損
昭和 24 年 4 月 14 日	津軽病院全焼、8 棟焼損 (5,221 m ²)、死者 5 名
4 月 18 日	弘前税務署(元師団経理部)全焼、3 棟焼損 (1,274 m ²)
10 月 12 日	時敏小学校焼損
10 月 23 日	朝陽小学校全焼、塩分町、15 戸焼損
12 月 31 日	弘前裁判所全焼

昭和 27 年 5 月 4 日	土手町繁華街(蓬莱橋東側) 16 戸焼損
12 月 20 日	上白銀町 藤田別邸焼損(1,079 m ²)
昭和 31 年 5 月 21 日	弘前市小比内地区、全焼(住家 10 戸、非住家 17 棟)、半焼(住家 1 戸、非住家 1 棟)
7 月 21 日	第一中学校一部焼損(832 m ²)
昭和 35 年 5 月 13 日	柴田学園全焼、北瓦ヶ町 10 戸焼損(6,280 m ²)
昭和 37 年 1 月 27 日	下白銀町 弘前大学教育学部西校舎焼損(3,098 m ²)
昭和 39 年 4 月 6 日	土手町 Kデパート焼損(1,377 m ²)
昭和 42 年 4 月 17 日	富田町印刷工場全焼(1,075 m ²)
昭和 44 年 1 月 31 日	弘前高等学校焼損(1,130 m ²)
1 月 31 日	津軽病院全焼(4,125 m ²)
昭和 47 年 7 月 20 日	柴田女子高校全焼(2,460 m ²)
昭和 50 年 10 月 12 日	西目屋中学校全焼(1,497 m ²)
昭和 54 年 8 月 21 日	一野渡鷺ノ巣国有林 1,110a 焼損
昭和 59 年 10 月 18 日	相馬村、りんごパック製造工場全焼 (1,376 m ²)、損害額 1 億 323 万円
昭和 60 年 6 月 29 日	一野渡鷺ノ巣国有林 620a 焼損
昭和 61 年 2 月 8 日	大森 知的障害者更生施設焼損(145 m ²)、死者 2 名、負傷者 6 名
3 月 28 日	清水二丁目 缶詰工場焼損(1,524 m ²)、損害額 1 億 9,682 万円
平成 8 年 11 月 1 日	碓ヶ関村 旅館 2 棟全焼(1,692 m ²)、死者 1 名、負傷者 2 名、損害額 5,961 万円
平成 13 年 5 月 8 日	消費者金融支店 (Nビル 3 階)、96.30 m ² のうち事務室及び管理室 85.16 m ² 焼損、死者 5 名、負傷者 4 名
平成 16 年 1 月 3 日	大鰐町 住宅 1 棟焼損 (132 m ²)、死者 5 名、負傷者 2 名
1 月 26 日	弘前市国吉 温泉旅館 1 棟焼損 (1,077 m ²)、損害額 1 億 1,059 万円
平成 17 年 9 月 5 日	弘前市 連続 8 件火災(建物 6、車輛 1、その他 1)
12 月 25 日	常盤村 住宅 1 棟全焼(145 m ²)、死者 3 名、負傷者 1 名
平成 21 年 3 月 8 日	弘前市 住宅等 7 棟焼損(1,667 m ²)、負傷者 1 名
平成 22 年 11 月 20 日	弘前市 飲食店舗兼住宅等 6 棟焼損(505 m ²)、死者 1 名、負傷者 10 名
平成 26 年 4 月 27 日	大鰐町 住宅等 18 棟焼損(1,012 m ²)、死者 1 名
6 月 5 日	大鰐町 国有林 15.64ha 焼損
平成 27 年 8 月 4 日	大鰐町 作業所兼住宅等 14 棟焼損 (1,848 m ²)、負傷者 4 名
9 月 18 日	黒石市 小学校 1 棟焼損 (48 m ²)、死者 1 名、負傷者 7 名

明治以降の主な災害（火災を除く）

（表中の平成9年以前は、旧弘前地区消防事務組合管内で発生した災害のみ掲載）

明治 29 年 7 月 21 日	県下到大雨あり、土洳川氾濫、徒町川端一帯床上浸水
昭和 7 年 8 月 3 日 5 日	津軽地方 30 年来の洪水、岩木川、土洳川氾濫、駒越町、新町、徒町川端町、北横町、品川町被害甚大、床上浸水 41 棟、床下 90 棟、南塘は鏡ヶ池再現
昭和 10 年 8 月 21 日 24 日	豪雨により土洳川氾濫、床上浸水 73 棟、床下浸水 369 棟 平川の氾濫により大鰐町全町浸水、平川鉄橋流失、死者行方不明 25 名、負傷者 181 名
昭和 30 年 7 月 3 日 4 日	津軽地方一帯豪雨となり、各河川が急激に増水し、岩木川氾濫 3 橋梁流失
8 月 20 日	中弘地方を襲った豪雨で、岩木川氾濫、目屋の 4 橋梁流失
昭和 33 年 8 月 11 日 12 日	豪雨により岩木川氾濫、下町を中心に 51 町会 3,037 世帯被害、家屋全壊流失 45 棟、半壊 90 棟、床上浸水 1,435 棟、床下浸水 1,467 棟、死者 3 名、11 橋梁流出、損害合計 13 億 5 千万円
9 月 17 日 18 日	台風 21 号の影響により、土洳川氾濫、唐金橋外 4 橋梁流出、家屋全壊流失 37 棟、半壊 7 棟、床上浸水 570 棟、床下浸水 988 棟
昭和 35 年 8 月 2 日 3 日	津軽地方の豪雨により、平川氾濫、田町、三八町の外、和徳、千年、新和、石川地区被害、全壊流失 3 棟、半壊 6 棟、床上浸水 340 棟、床下浸水 600 棟、死者 3 名、損害合計 3 億 8,222 万円
昭和 50 年 8 月 5 日 6 日	津軽地方を襲った豪雨は、弘前市をはじめ各地で大きな被害、なかでも岩木町百沢で蔵助沢の鉄砲水により死者 22 名、負傷者 45 名と局地災害では、県水害史上最大の被害となった。
8 月 20 日	津軽地方の大雨により、土洳川氾濫、小沢地区から平川合流点に至る 14.8 km の沿岸一帯被害、全壊流失 33 棟、半壊 29 棟、床上浸水 1,403 棟、床下浸水 2,072 棟、損害合計 46 億 6,459 万円

昭和 52 年 8 月 5 日

集中豪雨により土渕川、寺沢川氾濫、特に寺沢川上流の溜池決壊により急激な増水、死者 9 名、負傷者 20 名、人命救助 344 名、全壊流失 12 棟、半壊 76 棟、床上浸水 1,943 棟、床下浸水 2,972 棟、損害合計 71 億 1,234 万円

平成 3 年 9 月 28 日

台風 19 号の暴風により、組合管内で大きな被害を受けた。

		弘前市	大鰐町	藤崎町	岩木町	常盤村	碓ヶ関村	相馬村	西目屋村
人的被害(名)	死 者	3			1				
	負傷者	重傷	2	5				1	1
		軽傷	9	25	3	2	6	1	2
	合 計	14	30	3	3	6	2	3	1
家屋被害(棟)	全 壊	26	18		3	3		1	
	半 壊	270	169	71	48	49	17	13	1
	一部損壊	4,948	668	402	351	210	152	60	44
	合 計	5,244	855	473	402	262	169	74	45
損害額(万円)	建物関係	377,380	91,330	41,870	34,560	32,760	13,670	7,350	2,890
	農林関係	2,415,705	609,866	265,371	572,995	47,362	157,030	335,423	71,666
	合 計	2,793,085	701,196	307,241	607,555	80,122	170,700	342,773	74,556

平成 9 年 5 月 7 日
9 日

発達した低気圧による風雨と目屋ダムの放水(最大放水量 792 m³/秒)により組合管内に大きな風雨被害を受けた。被害総額 3,237,640 千円

弘 前 市	住家一半壊 1 棟、1 部損壊 1 棟、床上浸水 1 棟、床下浸水 3 棟
岩 木 町	住家一床下浸水 1 棟、浸水被害一水田 32 a 岩木川沿地区 256 戸に避難勧告
相 馬 村	住家一床上浸水 5 棟、床下浸水 7 棟、浸水被害一水田 20 a 紙漉沢、五所地区 39 戸に避難指示
大 鰐 町	宿川原橋損壊、虹貝地区道路陥没
藤 崎 町	浸水被害一りんご園 67ha
碓ヶ関村	土砂崩壊、林道決壊
西目屋村	村内電話不通 435 回線

平成 25 年 9 月 16 日

台風 18 号の影響により、県内は猛烈な雨に見舞われ、降り始めからの総雨量（気象庁の観測データ）は、大鰐町で 214 ミリ、弘前市で 202 ミリ、平川市で 201 ミリ、黒石市で 188 ミリを記録し、河川の氾濫や土砂崩れ、住宅の浸水、りんご園地等の浸水など津軽地方に甚大な被害をもたらした。

平成 28 年 4 月 17 日

発達した低気圧による暴風により組合管内に大きな被害を受けた。

			弘前市	黒石市	平川市	藤崎町	大鰐町	板柳町	田舎館村	西目屋村
人的被害 (名)	負傷者	重傷	1			1		1		
		軽傷								
	合 計		1			1		1		
家屋・農業施設被害 (棟)	全 壊		42	14	14	22	14	2	7	
	半 壊		22	18		16	18	3	9	
	一部損壊		166	7	79	99	7	31	54	
	合 計		230	39	93	137	39	36	70	
損害額(万円)			5, 098	118	1, 756	2, 133	1, 069	354	1, 576	0

歴 代 消 防 長 等

(平成30年4月1日現在)
※各表の階級欄は就任時の階級

弘前地区消防事務組合消防長

旧 弘 前 市 消 防 本 部 S24. 4. 1～S46. 3. 31
旧弘前地区消防事務組合 S46. 4. 1～H25. 6. 30
新弘前地区消防事務組合 H25. 7. 1～

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 長	岩 淵 勉	S24. 4. 27		弘前市長兼任
2代	消 防 司 令 長	石 川 源 太	S24. 5. 31	S29. 2. 19	
3代	消 防 監 補	桑 田 善 太 郎	S29. 4. 1	S32. 10. 31	
4代	消 防 監	上 田 勝 夫	S32. 11. 1	S37. 7. 8	
5代	〃	伴 一 衛	S37. 7. 9	S39. 8. 17	
6代	〃	桑 田 貞 一	S39. 8. 18	S50. 9. 30	
7代	〃	福 井 正 男	S50. 10. 1	S55. 9. 30	(S55. 4. 1 消防正監)
8代	消 防 正 監	工 藤 富 蔵	S55. 10. 1	S56. 9. 30	
9代	〃	長 津 丈	S56. 10. 1	S60. 3. 31	
10代	〃	猪 股 清 市 郎	S60. 4. 1	H 元. 3. 31	
11代	〃	中 村 昭 雄	H 元. 4. 1	H 4. 3. 31	
12代	〃	石 戸 谷 一 弘	H 4. 4. 1	H 7. 3. 31	
13代	〃	相 馬 達 三	H 7. 4. 1	H12. 3. 31	
14代	〃	小 山 内 司	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
15代	〃	成 田 文 英	H14. 4. 1	H19. 3. 31	
16代	〃	尾 崎 善 造	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
17代	〃	齋 藤 則 明	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
18代	〃	小 田 桐 伸 一	H21. 4. 1	H23. 3. 31	
19代	〃	木 村 誠 二	H23. 4. 1	H26. 3. 31	
20代	〃	福 士 文 敏	H26. 4. 1	H30. 3. 31	
21代	〃	三 浦 良 樹	H30. 4. 1	在職中	

旧黒石地区消防事務組合消防長

旧黒石町消防本部 S27. 4. 1～S29. 6. 30
旧黒石市消防本部 S29. 7. 1～S46. 3. 31
旧黒石地区消防事務組合 S46. 4. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令	岡崎良雄	S27. 4. 1	S33. 3. 31	
2代		鳴海清四郎	S33. 4. 1	S33. 8. 9	黒石市助役兼任
3代		高樋竹次郎	S33. 8. 10	S47. 3. 9	黒石市長、管理者兼任
4代	消防監	角田壮一	S47. 3. 10	S54. 7. 31	
5代	〃	山口勇蔵	S54. 8. 1	S56. 3. 31	
6代	〃	田中寿	S56. 4. 1	S60. 3. 31	
7代	〃	岡崎俊司	S60. 4. 1	H 2. 3. 31	
8代	〃	中村民蔵	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	
9代	〃	工藤龍明	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
10代	〃	高樋浅光	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
11代	〃	工藤茂春	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	
12代	〃	佐藤信男	H 8. 4. 1	H13. 3. 31	
13代	〃	盛鐘治	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
14代	〃	中村寿	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
15代	〃	森勇一	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
16代	〃	丹羽仁吉	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
17代	〃	佐藤友昭	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
18代	〃	種市達男	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

旧平川市消防本部消防長

旧平賀・尾上地区消防事務組合 S44. 4. 1～H10. 7. 2
旧平賀・尾上地区消防等事務組合 H10. 7. 3～H17. 12. 31
旧平川市消防本部 S46. 4. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防監	水木強二	S44. 4. 1	S53. 12. 6	平賀町長
2代	〃	原田忠太郎	S53. 12. 7	S61. 12. 6	〃
3代	〃	奈良蓮雄	S61. 12. 8	H 2. 2. 21	〃
4代	〃	長内精四郎	H 2. 2. 22	H 3. 3. 31	
5代	〃	菊池今朝男	H 3. 4. 1	H 3. 8. 15	
6代	〃	木村丞	H 3. 8. 16	H 5. 3. 31	
7代	〃	船越暁穂	H 5. 4. 1	H 8. 3. 31	
8代	〃	富谷正男	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
9代	〃	成田忠則	H10. 4. 1	H16. 3. 31	
10代	〃	三浦久	H16. 4. 1	H17. 12. 31	
	消防司令長	稲葉良三	H18. 1. 1	H18. 3. 31	職務代理者（次長）
11代	消防監	菊池吉郎	H18. 4. 1	H22. 3. 31	
12代	消防司令長	駒井祐正	H22. 4. 1	H25. 6. 30	

旧板柳町消防本部消防長

旧板柳町消防本部 S42. 4. 1～H25. 6. 30

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		木村定吉	S42. 4. 1	S42. 4. 29	板柳町長
2代		竹浪春夫	S42. 4. 30	S62. 4. 29	〃
3代		木村章一	S62. 4. 30	H 元. 8. 31	〃
4代	消防監	阿保小東	H 元. 9. 1	H 2. 3. 31	署長兼任
5代	〃	三浦得三郎	H 5. 4. 1	H11. 3. 31	
6代	〃	竹内秀次	H11. 4. 1	H15. 3. 31	
7代	〃	三上壽満	H15. 4. 1	H17. 3. 31	
8代	〃	三上秀治	H17. 4. 1	H21. 3. 31	
9代	消防司令長	中村徹	H21. 4. 1	H24. 3. 31	
10代	〃	阿保久	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

弘前地区消防事務組合消防本部消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令	佐井 留太郎	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消防司令長	小向 清之助	S27. 3. 3	S32. 10. 31	
3代	〃	対馬 庄一	S32. 11. 11	S37. 4. 8	
4代	〃	中村 忠治	S37. 4. 9	S42. 9. 30	
5代	消防司令	工藤 富蔵	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
6代	〃	奈良 正美	S43. 10. 1	S44. 9. 27	
7代	〃	工藤 富蔵	S44. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	消防司令長	福井 正男	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	工藤 富蔵	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	桜庭 達三	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代	〃	工藤 富蔵	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代	〃	宮崎 孝司	S55. 10. 1	S59. 3. 31	
13代	〃	竹内 實	S59. 4. 1	S63. 3. 31	
14代	〃	西沢 勝三	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
15代	〃	木村 悟	H 2. 4. 1	H 5. 3. 31	
16代	〃	相馬 達三	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
17代	〃	田村 勝照	H 7. 4. 1	H11. 3. 31	
18代	消防監	佐藤 正蔵	H11. 4. 1	H14. 3. 31	
19代	消防司令長	猪股 進三	H14. 4. 1	H16. 3. 31	(H15. 4. 1 消防監)
20代	消防監	笹田 将良	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
21代	〃	斎藤 伸夫	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
22代	〃	小田 桐伸一	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
23代	〃	秋元 裕	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
24代	〃	木村 誠二	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
25代	〃	佐藤 健治	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
26代	〃	下山 俊光	H24. 4. 1	H26. 3. 31	
27代	〃	種市 達男	H26. 4. 1	H27. 3. 31	
28代	〃	阿保 弘毅	H27. 4. 1	H29. 3. 31	
29代	〃	三浦 良樹	H29. 4. 1	H30. 3. 31	
30代	〃	長尾 幸喜	H30. 4. 1	在職中	

方面本部長

弘前方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防監	福士 文敏	H25. 7. 1	H26. 3. 31	消防次長兼任
2代	〃	工藤 弥司広	H26. 4. 1	H27. 3. 31	弘前消防署長兼任

黒石方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防監	種市 達男	H25. 7. 1	H26. 3. 31	消防次長兼任
2代	〃	内山 進一郎	H26. 4. 1	H27. 3. 31	黒石消防署長兼任

平川方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	石田 英造	H25. 7. 1	H26. 3. 31	消防次長兼任
2代	消防監	阿保 弘毅	H26. 4. 1	H27. 3. 31	平川消防署長兼任

板柳方面本部長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	阿保久	H25. 7. 1	H27. 3. 31	板柳消防署長兼任 (H26. 4. 1 消防監)

旧黒石地区消防事務組合消防本部消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		角田壮一	S39. 1. 1	S46. 3. 31	黒石市助役兼任
2代	消防司令長	岩谷克己	S51. 4. 1	S55. 3. 31	
3代	〃	工藤龍明	H元. 4. 1	H 4. 3. 31	
4代	〃	高桶浅光	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
5代	〃	工藤茂春	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
6代	〃	佐藤信男	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	警防課長兼任
7代	〃	坂本吉雄	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
8代	〃	富谷勝徳	H10. 4. 1	H11. 3. 31	署長兼任
9代	〃	高田正志	H11. 4. 1	H12. 3. 31	〃
10代	〃	豊巻正夫	H12. 4. 1	H13. 3. 31	心得・総務課長
11代	〃	中村寿	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
12代	〃	森勇一	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
13代	〃	八木橋兼司	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
14代	〃	佐藤友昭	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
15代	〃	種市達男	H23. 4. 1	H24. 3. 31	総務課長兼任
16代	〃	内山進一郎	H24. 4. 1	H25. 6. 30	予防課長兼任

旧平川市消防本部消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	中畑忠三	S44. 4. 1	S48. 3. 31	署長兼任
2代	〃	古川清孝	S48. 4. 1	S49. 3. 31	〃
3代	〃	工藤専次郎	S49. 4. 1	S51. 6. 30	〃
4代	消防司令	船水永一郎	S51. 7. 1	S54. 3. 31	〃
5代	消防司令長	水木二郎	S54. 4. 1	S55. 3. 31	〃
6代	〃	阿部貞吉	S55. 4. 1	S57. 3. 31	〃
7代	〃	大川隆三	S57. 4. 1	S59. 12. 31	〃
8代	〃	三浦孝利	S60. 1. 1	S61. 3. 31	〃
9代	〃	長内精四郎	S61. 4. 1	H 2. 2. 22	〃
10代	〃	菊池今朝男	H 2. 2. 23	H 3. 3. 31	
11代	〃	工藤文夫	H 3. 4. 1	H 8. 3. 31	
12代	〃	工藤栄造	H 8. 4. 1	H14. 3. 31	
13代	〃	山本一雄	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
14代	〃	稲葉良三	H16. 4. 1	H19. 3. 31	
15代	〃	齋藤満郎	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
16代	〃	山口眞一	H20. 4. 1	H22. 3. 31	
17代	消防司令	山口勇一	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
18代	〃	工藤義昭	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
19代	〃	石田英造	H24. 4. 1	H25. 6. 30	

旧板柳町消防本部消防次長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代		工藤信一	S42. 4. 1	S42. 8. 31	総務課長兼任
2代		成田勝俊	S42. 9. 1	S46. 3. 31	署長兼任
3代		桜庭敏男	S46. 4. 1	S52. 3. 31	〃
4代		内山富雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	〃
5代		中村忠次郎	S54. 4. 1	S60. 3. 31	〃
6代	消防司令長	阿保小東	S60. 4. 1	H元. 8. 31	〃
7代	〃	竹内秀次	H 5. 4. 1	H11. 3. 31	〃
8代	〃	佐藤廣美	H11. 4. 1	H16. 3. 31	〃
9代	〃	中村徹	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
10代	消防司令	田中諭	H21. 4. 1	H22. 6. 30	署長兼任
11代	〃	阿保久	H22. 7. 1	H24. 3. 31	
12代	〃	三橋一徳	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
13代	〃	村上毅	H25. 4. 1	H25. 6. 30	署長兼任

弘前消防署長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令 長	小 向 清 之 助	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消 防 監 補	桑 田 善 太 郎	S32. 5. 1	S32. 10. 31	消防長兼任
3代	消 防 監	上 田 勝 夫	S32. 11. 1	S37. 7. 8	〃
4代	〃	伴 一 衛	S37. 7. 9	S39. 8. 17	〃
5代	〃	桑 田 貞 一	S39. 8. 18	S42. 9. 30	〃
6代	消 防 司 令 長	中 村 忠 治	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
7代	〃	福 井 正 男	S43. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	〃	工 藤 富 蔵	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	白 取 嘉 四 雄	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	工 藤 富 蔵	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代	〃	白 取 嘉 四 雄	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代	〃	建 部 清 五 郎	S55. 10. 1	S63. 3. 31	
13代	〃	工 藤 嘉 久	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
14代	〃	鈴 木 督 朗	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	
15代	〃	佐 藤 正 蔵	H 4. 4. 1	H10. 3. 31	
16代	〃	斎 藤 昭 雄	H10. 4. 1	H14. 3. 31	
17代	消 防 監	笹 田 将 良	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
18代	〃	斎 藤 伸 夫	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
19代	〃	工 藤 治	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
20代	消 防 司 令 長	長 谷 川 芳 範	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
21代	消 防 監	成 田 裕 太 郎	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
22代	〃	佐 藤 健 治	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
23代	〃	久 保 豊	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
24代	〃	福 士 文 敏	H24. 4. 1	H25. 6. 30	
25代	〃	工 藤 弥 司 広	H25. 7. 1	H27. 3. 31	方面本部長兼任
26代	〃	一 町 田 誠	H27. 4. 1	H27. 10. 29	
27代	〃	阿 保 弘 毅	H27. 10. 30	H27. 11. 30	消防次長兼任
28代	〃	三 浦 良 樹	H27. 12. 1	H29. 3. 31	
29代	〃	長 尾 幸 喜	H29. 4. 1	H30. 3. 31	消防次長兼任
30代	〃	工 藤 耕 三	H30. 4. 1	在職中	消防次長兼任

東消防署長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令 長	白 取 嘉 四 雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
2 代	〃	建 部 清 五 郎	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
3 代	〃	土 岐 春 雄	S55.10. 1	S58. 3. 31	
4 代	〃	工 藤 嘉 久	S58. 4. 1	S63. 3. 31	
5 代	〃	鈴 木 督 朗	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
6 代	〃	赤 石 光 雄	H 2. 4. 1	H 3. 3. 31	
7 代	〃	小 山 亮	H 3. 4. 1	H 4. 3. 31	
8 代	〃	山 田 俊 昭	H 4. 4. 1	H 8. 3. 31	
9 代	〃	斎 藤 昭 雄	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
10 代	〃	佐 藤 正 蔵	H10. 4. 1	H11. 3. 31	
11 代	〃	小 山 内 国 晴	H11. 4. 1	H12. 3. 31	
12 代	〃	山 本 正 弘	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
13 代	〃	猪 股 進 三	H13. 4. 1	H14. 3. 31	
14 代	〃	斎 藤 伸 夫	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
15 代	〃	工 藤 昇	H16. 4. 1	H20. 3. 31	(H18. 4. 1 消防監)
16 代	〃	成 田 裕 太 郎	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
17 代	〃	佐 藤 健 治	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
18 代	〃	成 田 康 晴	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
19 代	消 防 監	福 士 文 敏	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
20 代	消 防 司 令 長	三 上 吾 郎	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
21 代	消 防 監	工 藤 弥 司 広	H25. 4. 1	H25. 6. 30	
22 代	〃	阿 保 弘 毅	H25. 7. 1	H26. 3. 31	
23 代	〃	一 町 田 誠	H26. 4. 1	H27. 3. 31	
24 代	〃	村 山 潤 一	H27. 4. 1	H29. 3. 31	
25 代	〃	山 本 新 次	H29. 4. 1	H30. 3. 31	
26 代	〃	川 村 勝 明	H30. 4. 1	在職中	

黒石消防署長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令	岡 崎 良 雄	S27. 4. 1	S33. 3. 31	消防長兼任
2代	〃	工 藤 薫 三	S33. 4. 3	S38. 12. 31	
3代		角 田 壮 一	S39. 1. 1	S39. 3. 19	助役兼任
4代	消 防 司 令	田 村 源 五 郎	S39. 3. 20	S42. 9. 30	
5代		角 田 壮 一	S42. 10. 1	S43. 3. 31	助役兼任
6代	消 防 司 令 長	簀 屋 正 三	S43. 4. 1	S44. 11. 30	
7代	〃	盛 重 徳	S44. 12. 1	S49. 3. 31	
8代	消 防 監	角 田 壮 一	S49. 4. 1	S54. 7. 31	消防長兼任
9代	〃	山 口 勇 蔵	S54. 8. 1	S55. 3. 31	〃
10代	消 防 司 令 長	岩 谷 克 己	S55. 4. 1	S62. 3. 31	
11代	〃	高 樋 浅 光	S62. 4. 1	H 4. 3. 31	
12代	〃	工 藤 茂 春	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
13代	〃	佐 藤 信 男	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
14代	〃	坂 本 吉 雄	H 7. 4. 1	H 8. 3. 31	
15代	〃	富 谷 勝 徳	H 8. 4. 1	H11. 3. 31	消防次長兼任
16代	〃	高 田 正 志	H11. 4. 1	H12. 3. 31	〃
17代	〃	中 村 寿	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
18代	〃	福 士 良 衛	H13. 4. 1	H16. 3. 31	
19代	〃	豊 巻 正 夫	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
20代	〃	佐 藤 昭 秀	H18. 4. 1	H21. 3. 31	
21代	〃	今 清 治	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
22代	〃	山 本 茂 夫	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
23代	〃	相 馬 義 春	H23. 4. 1	H25. 3. 31	
24代	〃	村 山 潤 一	H25. 4. 1	H26. 3. 31	
25代	消 防 監	内 山 進 一 郎	H26. 4. 1	H29. 3. 31	方面本部長兼任 (H27. 4. 1 方面本部長兼任解除)
26代	〃	工 藤 耕 三	H29. 4. 1	H30. 3. 31	
27代	〃	中 村 康 司	H30. 4. 1	在職中	

平川消防署長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代	消 防 司 令 長	中 畑 忠 三	S44. 4. 1	S48. 3. 31	消防次長兼任
2代	〃	古 川 清 孝	S48. 4. 1	S49. 3. 31	〃
3代	〃	工 藤 専 次 郎	S49. 4. 1	S51. 6. 30	〃
4代	消 防 司 令	船 水 永 一 郎	S51. 7. 1	S54. 3. 31	〃
5代	消 防 司 令 長	水 木 二 郎	S54. 4. 1	S55. 3. 31	〃
6代	〃	阿 部 貞 吉	S55. 4. 1	S57. 3. 31	〃
7代	〃	大 川 隆 三	S57. 4. 1	S59. 12. 31	〃
8代	〃	三 浦 孝 利	S60. 1. 1	S61. 3. 31	〃
9代	〃	長 内 精 四 郎	S61. 4. 1	H 2. 2. 22	〃
10代	〃	相 馬 伊 佐 男	H 2. 2. 23	H 3. 3. 31	
11代	〃	工 藤 文 夫	H 3. 4. 1	H 5. 3. 31	消防次長兼任
12代	〃	工 藤 栄 造	H 5. 4. 1	H 8. 3. 31	
13代	〃	一 戸 武 二	H 8. 4. 1	H12. 3. 31	
14代	〃	福 士 順 蔵	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
15代	〃	稲 葉 良 三	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
16代	〃	齋 藤 満 郎	H16. 4. 1	H19. 3. 31	
17代	〃	山 口 眞 一	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
18代	〃	山 口 勇 一	H20. 4. 1	H22. 3. 31	
19代	消 防 司 令	工 藤 義 昭	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
20代	〃	一 戸 武 彦	H23. 4. 1	H26. 3. 31	(H25. 7. 1 消防司令長)
21代	消 防 監	阿 保 弘 毅	H26. 4. 1	H27. 3. 31	方面本部長兼任
22代	〃	山 本 新 次	H27. 4. 1	H29. 3. 31	
23代	〃	山 口 金 彦	H29. 4. 1	H30. 3. 31	
24代	〃	一 戸 治	H30. 4. 1	在職中	

板柳消防署長

歴 代	階 級	氏 名	就任年月日	退任年月日	摘 要
初代		工 藤 信 一	S42. 4. 1	S42. 8. 31	総務課長兼任
2代		成 田 勝 俊	S42. 9. 1	S46. 3. 31	消防次長兼任
3代		桜 庭 敏 男	S46. 4. 1	S52. 3. 31	〃
4代		内 山 富 雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	〃
5代		中 村 忠 次 郎	S54. 4. 1	S60. 3. 31	〃
6代	消 防 司 令 長	阿 保 小 東	S60. 4. 1	H 2. 3. 31	〃
7代	〃	松 山 秀 雄	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	消防長心得兼任
8代	〃	会 津 武 志	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	〃
9代	〃	竹 内 秀 次	H 7. 4. 1	H11. 3. 31	消防次長兼任
10代	〃	佐 藤 廣 美	H11. 4. 1	H16. 3. 31	〃
11代	〃	会 津 静 男	H16. 4. 1	H21. 3. 31	
12代	〃	田 中 諭	H21. 4. 1	H22. 3. 31	消防次長兼任
13代	〃	三 橋 一 徳	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
14代	〃	諏 訪 孝 栄	H23. 4. 1	H25. 3. 31	
15代	〃	村 上 毅	H25. 4. 1	H25. 6. 30	
16代	〃	阿 保 久	H25. 7. 1	H27. 3. 31	方面本部長兼任 (H26. 4. 1 消防監)
17代	〃	大 川 欽 三	H27. 4. 1	H29. 3. 31	(H28. 4. 1 消防監)
18代	〃	佐 藤 雅 幸	H29. 4. 1	在職中	(H30. 4. 1 消防監)

旧弘前地区消防事務組合の沿革

年 月	状 況
昭和 24 年 4 月	弘前市大字元寺町に弘前市消防本部及び消防署開設 職員 34 名
昭和 26 年 8 月	弘前市大字本町へ消防庁舎落成、元寺町から消防本部、消防署移転する。
昭和 27 年 3 月	消防署を廃止し、消防本部の一本化を図る。
昭和 30 年 2 月	消防職員定数改正により職員 68 名となる。
昭和 32 年 5 月	弘前市消防署再設、弘前市大字松森町に松森町分署開設する。
昭和 33 年 4 月	消防職員定数改正により職員 79 名となる。
昭和 38 年 9 月	消防職員定数改正により職員 81 名となる。
昭和 39 年 8 月	救急車を購入し、弘前市消防署で救急業務を開始する。
昭和 40 年 1 月	弘前市消防本部及び消防署庁舎落成、電話交換機、一斉指令装置を設置する。
昭和 42 年 10 月	消防長兼署長制から専任署長制となる。
昭和 43 年 12 月	弘前市大字豊田字豊原に枅形分署庁舎落成、消防業務を開始する。
昭和 44 年 12 月	弘前市大字鳥町字鳥町に藤代分署庁舎落成、消防業務を開始する。
昭和 45 年 10 月	枅形分署に 20m 級スノーケル車配備
昭和 46 年 4 月	一市二町二村（弘前市、大鰐町、藤崎町、常盤村、碓ヶ関村）により弘前地区消防事務組合発足する。
	弘前市消防職員 106 名、車両等弘前市から弘前地区消防事務組合へ移管
7 月	松森町分署に救急車配備、救急業務を開始する。
8 月	松森町分署に化学消防ポンプ自動車配備
10 月	広域消防業務を開始する。
	大鰐町大字大鰐字前田に南分署庁舎落成、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 10 名
	藤崎町大字水沼字浅田に北分署庁舎落成、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 12 名
	南分署碓ヶ関出張所（碓ヶ関村消防屯所借用）開設、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 7 名
昭和 47 年 2 月	南分署に救急車配備、救急業務を開始する。
4 月	職員定数改正により職員 149 名となる。
7 月	南分署、北分署に普通消防ポンプ自動車各 1 台配備
昭和 48 年 2 月	北分署に救急車配備、救急業務を開始する。
4 月	中津軽郡一町二村（岩木町、相馬村、西目屋村）組合に加入
	職員定数改正により職員 169 名となる。
6 月	西分署（岩木町消防屯所借用）開設、消防、救急業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車、救急車配備、職員 12 名
	西分署目屋出張所（西目屋村消防屯所借用）開設、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 5 名

昭和 49 年	3 月	岩木町大字鳥井野字宮本に西分署庁舎落成移転する。
	7 月	弘前消防署に 35m 級はしご付消防ポンプ自動車配備
昭和 50 年	4 月	職員定数改正により職員 178 名となる。
	7 月	弘前地区消防事務組合に防災宣伝車配備（防災協会より寄贈）
昭和 51 年	8 月	南分署碓ヶ関出張所に救急車配備、救急業務を開始する。
昭和 52 年	1 月	弘前市大字外崎字豊田に東消防署庁舎落成
	4 月	職員定数改正により職員 182 名となる。 東消防署、消防、救急業務を開始する。 ・普通消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車、スノーケル車、救急車配備 職員 23 名 東消防署開設により 2 署 6 分署 2 出張所となる。
昭和 53 年	4 月	救助用訓練塔落成（東消防署構内）
	7 月	第 7 回全国消防救助技術大会県予選会開催（於東消防署）
	8 月	昭和 52 年 8 月の県下集中豪雨災害に際し、被害者の救援及び水防活動の功績により、消防庁長官より表彰状授与される。
	9 月	昭和 52 年 8 月の県下集中豪雨災害に際し、被害者の救援及び水防活動の功績により、内閣総理大臣より表彰状及び楯授与される。
	10 月	職員定数改正により職員 194 名となる。
昭和 54 年	4 月	職員定数改正により職員 200 名となる。
	8 月	弘前市からマイクロバス移管
	10 月	東北自動車道、青森 I C ～大鰐弘前 I C 供用開始に伴い、消防、救急業務を開始する。
昭和 55 年	9 月	弘前消防署西分署目屋出張所を弘前消防署目屋分署に、東消防署南分署碓ヶ関出張所を東消防署碓ヶ関分署に改称 碓ヶ関村大字碓ヶ関字鯨森に碓ヶ関分署庁舎落成移転（碓ヶ関村消防屯所と合同使用）
	10 月	職員定数改正により職員 201 名となる。 東北自動車道、大鰐弘前 I C ～碓ヶ関 I C 供用開始に伴い、消防、救急業務を開始する。
昭和 57 年	1 月	東消防署松森町分署廃止 弘前市大字小友字神原に西北分署庁舎落成、消防、救急業務を開始する。 ・水槽付消防ポンプ自動車、救急車、広報連絡車配備 職員 10 名 目屋分署、碓ヶ関分署に広報連絡車配備
昭和 58 年	8 月	目屋分署救急業務を開始する。
昭和 61 年	3 月	大鰐町大字蔵館字金坂に南分署庁舎落成移転
	7 月	東北自動車道全線開通に伴い、十和田 I C まで所管となる。
	12 月	東消防署に 30m 級はしご付消防自動車配備（4WS） 救急医療情報システム運用開始する。
昭和 62 年	4 月	消防本部の組織規則改正により警防課通信指令室発足 室長ほか 10 名

	11 月	東消防署に救助工作車配備
昭和 63 年	4 月	通信指令室に通信第一係、通信第二係を設ける。
	12 月	藤代分署庁舎新築
平成元年	4 月	職員定数改正により職員 207 名となる。
平成 2 年	10 月	東北自動車道小坂 I C 開通に伴い、小坂 I C まで所管となる。
平成 3 年	2 月	枅形分署庁舎新築（2 月業務開始）
	4 月	職員定数改正により職員 214 名となる。
	11 月	枅形分署に救急車を配備、救急業務を開始する。
平成 4 年	4 月	職員定数改正により職員 226 名となる。
平成 5 年	3 月	弘前消防署に高規格救急自動車配備
平成 6 年	3 月	弘前消防署に 40m 級はしご付消防自動車配備
	4 月	職員定数改正により職員 247 名となる。
平成 7 年	3 月	枅形分署に小型動力ポンプ付水槽車配備
平成 8 年	3 月	東消防署に高規格救急自動車配備
	4 月	職員定数改正により職員 256 名となる。
平成 9 年	4 月	藤代分署に救急車を配備、救急業務を開始する。
		職員定数改正により職員 268 名となる。
		弘前消防署及び東消防署に救急第一係、救急第二係を新設
平成 10 年	4 月	消防本部の組織規則改正により消防本部総務課「庶務係」を「総務係」に改める。 消防署組織規程改正により分署の「消防係」を「消防第一係、消防第二係」に改める。
		北分署に高規格救急自動車配備
平成 11 年	1 月	目屋分署庁舎新築（4 月業務開始）
	3 月	消防本部・弘前消防署仮設消防庁舎での業務開始
	5 月	東消防署に救助工作車Ⅱ型配備
平成 12 年	3 月	職員定数改正により職員 270 名となる。
	4 月	女性消防吏員採用
		西分署に高規格救急自動車配備
平成 13 年	2 月	消防本部、弘前消防署新消防庁舎での業務開始
	4 月	消防本部の組織規則改正により「通信指令室」を「通信指令課」に改める。
	4 月	南分署に高規格救急自動車配備
	12 月	弘前消防署に救助工作車Ⅱ型配備
平成 14 年	2 月	碓ヶ関分署に高規格救急自動車配備
	12 月	枅形分署に高規格救急自動車配備
平成 15 年	1 月	消防本部組織規則改正により消防本部各課に係長兼務の主幹を設ける。
	4 月	消防本部組織規則改正により消防本部警防課に救急救助係を新設
平成 16 年	4 月	消防署組織規程改正により弘前消防署及び東消防署の救急係を救急救助係に改め、主幹兼警防係長の兼務を解除し新たに、警防係、予防係、救急救助係に専任主幹を配置

平成 17 年	1 月	東消防署にはしご付消防自動車（30m級）を更新配備
	3 月	藤代分署に高規格救急自動車配備
	3 月	市町村合併に伴い、3 月 27 日をもって藤崎町及び常盤村が脱退しその区域をもって、3 月 28 日から藤崎町が加入し、構成市町村が一市三町三村となる。
	4 月	消防本部組織規則改正により消防本部各課に課長補佐を設ける。
平成 18 年	1 月	市町村合併に伴い、平成 17 年 12 月 31 日をもって碓ヶ関村が脱退し、平成 18 年 1 月 1 日から平川市（旧碓ヶ関村の区域に限る）が加入し、構成市町村が二市三町二村となる。
	2 月	市町村合併に伴い、2 月 26 日をもって弘前市、岩木町及び相馬村が脱退し、その区域をもって、2 月 27 日から弘前市が加入し、構成市町村が二市二町一村となる。
平成 19 年	3 月	西北分署に高規格救急自動車配備
	4 月	消防署組織規程改正により弘前消防署及び東消防署の救急救助係を救急係に、警防係を警防救助係に改め、新たに総務係を新設し専任主幹を配置 藤代分署、西分署、柗形分署、南分署及び北分署の消防係を警防係に改め、新たに予防救急係を新設し、各分署に消防主幹を設ける。
平成 20 年	3 月	目屋分署に高規格救急自動車配備
	7 月	弘前地区消防事務組合に防火指導車配備（防災協会より寄贈）
平成 22 年	4 月	消防本部組織規則改正により「警防課 警防係」を「警防課 警防救助係」に、「警防課 救急救助係」を「警防課 救急係」に改める。
	12 月	弘前消防署に指揮隊車配備
平成 23 年	4 月	消防署組織規程改正により、分署の「主幹」を「副分署長」に改める。
	11 月	西分署新消防庁舎での業務開始（平成 24 年 4 月 1 日全面供用開始）
平成 24 年	9 月	弘前消防署に高規格救急車を更新配備（J A 共済より寄贈） 西分署に資機材搬送車配備（国有財産等無償使用）
	3 月	西北分署に燃料補給車配備（国有財産等無償使用）

旧黒石地区消防事務組合の沿革

(旧黒石地区消防事務組合平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年	月	状 況
昭和 27 年	4 月	黒石町消防本部・署開設、職員 7 名
昭和 29 年	7 月	町村合併により黒石市消防本部・署となる。
昭和 37 年	8 月	温湯分署開設、職員 7 名
昭和 44 年	7 月	黒石市消防庁舎新築（鉄筋コンクリート造 2 階建）
昭和 46 年	4 月	黒石市と田舎館村により黒石地区消防事務組合発足 消防本部 1、消防署 1、分署 1、職員 38 名（条例定数 57 名）
	10 月	田舎館分署開設
昭和 49 年	4 月	消防職員定数改正により職員 67 名となる。
昭和 52 年	4 月	消防職員定数改正により職員 77 名となる。
昭和 55 年	4 月	田舎館分署を田舎館消防署に昇格、1 本部、2 消防署、1 分署となる。 消防職員定数改正により職員 90 名となる。
昭和 55 年	12 月	温湯分署移転新築工事竣工、温湯分署を山形分署に名称変更 （鉄骨造平屋建 291.0 m ² ）
昭和 57 年	1 月	田舎館消防署車庫増築（鉄骨造平屋建 25.92 m ² ）
昭和 58 年	7 月	消防本部課制を施行する。
平成 6 年	10 月	消防職員定数改正により職員 95 名となる。
平成 7 年	10 月	黒石地区消防事務組合消防庁舎竣工（鉄筋コンクリート造 2 階建 2,958.83 m ² ）
	11 月	田舎館消防署竣工（鉄骨造平屋建 417.81 m ² ）
平成 9 年	4 月	黒石消防署に高規格救急車配備（日本損害保険協会から寄贈）
平成 12 年	1 月	田舎館消防署に水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ型）配備
	4 月	消防本部に通信指令課を置く。
	7 月	山形分署に広報車配備
	12 月	山形分署に水槽付消防ポンプ自動車（水－Ⅱ型）配備
平成 14 年	1 月	黒石消防署に化学消防ポンプ自動車（化－Ⅱ型）配備
平成 16 年	3 月	田舎館消防署に高規格救急車配備
	4 月	黒石消防署に高規格救急車配備（日本損害保険協会から寄贈）
	7 月	田舎館消防署に広報車配備 黒石消防本部に査察車配備
平成 19 年	1 月	山形分署に救急車（2 B 型）配備
	4 月	消防職員定数改正により職員 100 名となる。
平成 24 年	3 月	黒石消防署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－B 型）配備 （C A F S : 圧縮空気泡装置搭載）
	10 月	消防本部に連絡車配備
	12 月	黒石消防署に救助工作車（Ⅱ型）配備

旧平川市消防本部の沿革

(旧平川市消防本部平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年 月	状 況
昭和 44 年 4 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防本部及び平賀消防署開設 職員 36 名（条例定数 38 名）
10 月	尾上分署開設
昭和 45 年 4 月	消防職員定数改正により職員 41 名となる。
昭和 47 年 4 月	消防職員定数改正により職員 44 名となる。
平成 2 年 2 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防庁舎竣工（鉄筋コンクリート造 2 階建） 消防本部課制を施行する。 平賀消防署と尾上分署を廃止、名称を平賀尾上消防署とする。
平成 4 年 4 月	消防職員定数改正により職員 46 名となる。
平成 5 年 4 月	消防職員定数改正により職員 48 名となる。
平成 6 年 4 月	消防職員定数改正により職員 50 名となる。
平成 7 年 2 月	水槽付消防ポンプ自動車を配備
4 月	消防職員定数改正により職員 54 名となる。
12 月	救助工作車を配備
平成 8 年 4 月	消防職員定数改正により職員 58 名となる。 勤務制度を 2 部制から 3 部制とする。 高規格救急車を配備
平成 9 年 4 月	消防職員定数改正により職員 62 名となる。 消防本部 2 課（総務課、予防課）から 3 課（総務課、予防課、警防課）とする。
10 月	平賀・尾上地区消防事務組合消防署庁舎増築
平成 10 年 3 月	救急車（2 B 型）配備（J A 共済より寄贈）
4 月	消防職員定数改正により職員 65 名となる。
7 月	「平賀・尾上地区消防等事務組合」に名称を改める。
平成 11 年 4 月	消防職員定数改正により職員 68 名となる。 消防署通信係を消防本部通信指令室とする。
平成 13 年 4 月	消防本部通信指令室を消防署通信指令室とする。 消防職員定数改正により職員 95 名となる。
9 月	化学消防ポンプ自動車を配備
平成 17 年 6 月	指揮車を配備
平成 18 年 1 月	平川市消防本部・平川市消防署発足 広報 2 号車を配備
平成 19 年 1 月	消防ポンプ自動車を配備
平成 20 年 12 月	高規格救急車を配備（日本損害保険協会より寄贈）
平成 22 年 10 月	広報 1 号車を配備

旧板柳町消防本部の沿革

(旧板柳町消防本部平成 24 年版消防年報から主な状況を抜粋)

年 月	状 況
昭和 42 年 4 月	板柳町消防本部及び板柳町消防署開設 職員 16 名
昭和 50 年 12 月	板柳町消防庁舎竣工（鉄骨造 2 階建） 職員 30 名
昭和 52 年 4 月	板柳少年消防クラブ結成
昭和 54 年 11 月	板柳町少年婦人防火委員会発足（後に板柳町幼少年婦人防火委員会に変更） 板柳婦人防火クラブ結成
昭和 60 年 1 月	幼年消防クラブ結成
平成元年 5 月	資機材搬送車配備
平成 2 年 5 月	司令車配備
平成 4 年 8 月	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）配備（損害保険協会より寄贈）
平成 9 年 12 月	救急車（2 B 型）配備
平成 15 年 2 月	高規格救急車配備
平成 21 年 9 月	消防ポンプ自動車配備（C D－Ⅰ型、C A F S：圧縮空気泡装置搭載） 消防職員定数 38 名